

平成 25 年度
壬生町住民意識調査結果報告書

平成 26 年 3 月

壬 生 町

目 次

I	調査概要	1
1.	調査の目的	3
2.	調査の対象	3
3.	調査の方法	3
4.	調査期間	3
5.	回収状況	3
6.	地区区分	3
7.	調査項目	4
8.	集計にあたって	4
II	集計結果	7
1.	回答者の属性	9
2.	壬生町に対する総合評価	12
3.	まちづくりの満足度と重点項目	18
4.	地域活動や協働のまちづくりについて	38
5.	土地利用について	52
6.	スポーツ・レクリエーションについて	57
7.	子育て・教育環境について	67
8.	少子化や高齢化について	75
9.	今後のまちづくり施策について	84
10.	自由回答の概要	90
III	調査結果の分析	103
1.	壬生町に対する総合評価	105
2.	まちづくりの満足度と重点項目	105
3.	地域活動や協働のまちづくりについて	113
4.	土地利用について	113
5.	スポーツ・レクリエーションについて	113
6.	子育て・教育環境について	113
7.	少子化や高齢化について	113
8.	今後のまちづくり施策について	114
資 料		115
資料1	調査票	117

I 調査概要

1. 調査の目的

壬生町第6次総合振興計画策定のための基礎調査として、住民の生活環境や行政に関する意見や意向を把握することを目的とする。

2. 調査の対象

○調査対象:20歳以上の壬生町民の1,500人

○抽出方法:住民基本台帳から無作為抽出

3. 調査の方法

郵送による配付・回収

4. 調査期間

平成25年10月21日(月)～11月8日(金)

5. 回収状況

配付数	回収数	回収率
1,500票	650票	43.3%

6. 地区区分

本調査における町内の地区区分は、以下の5地区である。

地区名	構成町名
1. 壬生	壬生甲、壬生乙、藤井、大師町、表町、本丸1丁目、2丁目、元町、中央町、駅東町、通町
2. 国谷	壬生丙、壬生丁、国谷、至宝1丁目～3丁目、落合1丁目～3丁目
3. おもちゃのまち	緑町1丁目～4丁目、幸町1丁目～4丁目、若草町、あけぼの町、寿町、いずみ町、おもちゃ1丁目～5丁目
4. 南犬飼	安塚、北小林、上田、中泉
5. 稲葉	上稲葉、下稲葉、七ツ石、羽生田、助谷、福和田

7. 調査項目

調査項目は以下の通りである。(詳細は巻末の資料・調査票を参照)

設問区分(大項目)	設問内容(小項目)
1. 回答者の属性	(1)性別 (2)年齢 (3)居住地区 (4)職業 (5)居住年数
2. 壬生町に対する総合評価	(1)住みやすさの評価 (2)住みよい理由 (3)住みにくい理由 (4)定住の意向
3. まちづくりの満足度と重点項目	以下の6分野の各種施策についての満足度、過去と比べてよくなった項目、特に力を入れるべき項目を選択 (1)行財政分野 (2)保健福祉分野 (3)基盤整備分野 (4)生活環境分野 (5)教育文化分野 (6)産業振興分野
4. 地域活動と協働のまちづくりについて	(1)地域活動 1)参加の有無 2)参加の活動内容 3)不参加の理由 4)参加希望の活動内容 (2)協働のまちづくり 1)必要性 2)推進上で重要なこと
5. 土地利用について	(1)土地利用の方法 (2)土地利用規制のあり方
6. スポーツレクリエーションについて	(1)活動頻度 (2)クラブ等の加入状況 (3)加入していない理由 (4)振興のための施設整備
7. 子育て・教育環境について	(1)子育て環境の評価 (2)環境整備の施策
8. 少子化や高齢化について	(1)少子化対策の施策 (2)高齢化対策の施策
9. 今後のまちづくり施策について	(1)重点的に推進したい施策
10.その他	自由回答

8. 集計にあたって

構成比(%)は、質問毎に無回答及び非該当を除き算出する。算出された構成比は小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表示しているため、合計が100%とならないものもある。

○単純集計:

1人の回答者が2つ以上の回答をする複数回答の場合は、回答率の合計は、100%を上回ることになる。

○クロス集計

設問毎に、次の3つの設問とかけて集計

【性別／年齢別／地区別】

○前回調査との比較

前回調査結果と今回調査結果を比較する。調査実施年、回答者総数(無回答を含む)は、以下の通りである。

	調査実施年	回答者総数(無回答を含む)
前回調査	平成21年	774
今回調査	平成25年	650

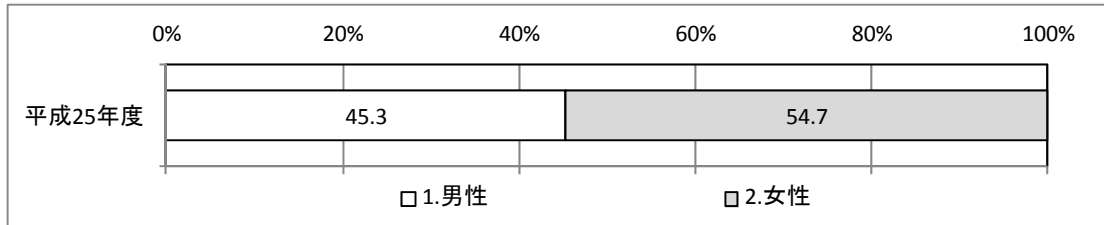
Ⅱ 集計結果

1. 回答者の属性

問1 まず、あなたご自身のことについてうかがいます。

(1)性別

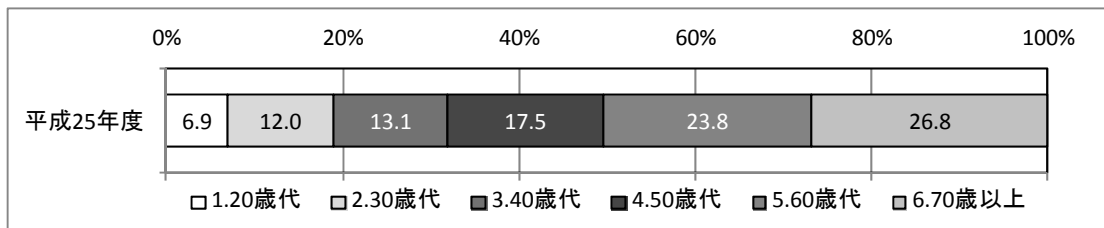
「1.男性」が 45.3%、「2.女性」が 54.7%の構成になっている。



No.	選 択 肢	回答数	構成比(%)
1	男性	291	45.3
2	女性	351	54.7
	有効回答者数	642	100.0
	無回答	8	1.2
	全体	650	

(2)年齢

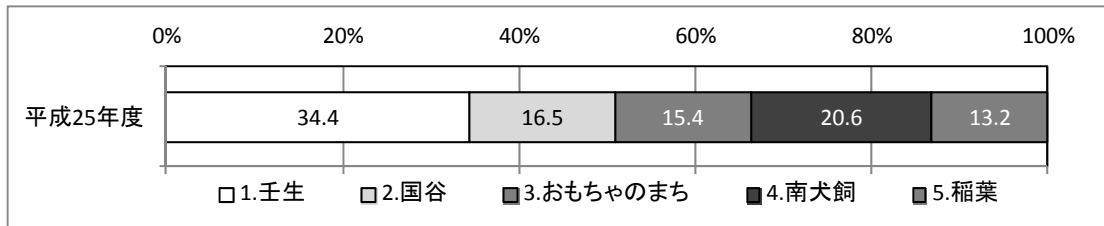
「6.70 歳以上」が最も多く 26.8%を占め、次いで「5.60 歳代」の 23.8%、「4.50 歳代」の 17.5%の順になっている。60 歳以上で 50.6%を占める。



No.	選 択 肢	回答数	構成比(%)
1	20歳代	44	6.9
2	30歳代	76	12.0
3	40歳代	83	13.1
4	50歳代	111	17.5
5	60歳代	151	23.8
6	70歳以上	170	26.8
	有効回答者数	635	100.0
	無回答	15	2.3
	全体	650	

(3) 居住地区

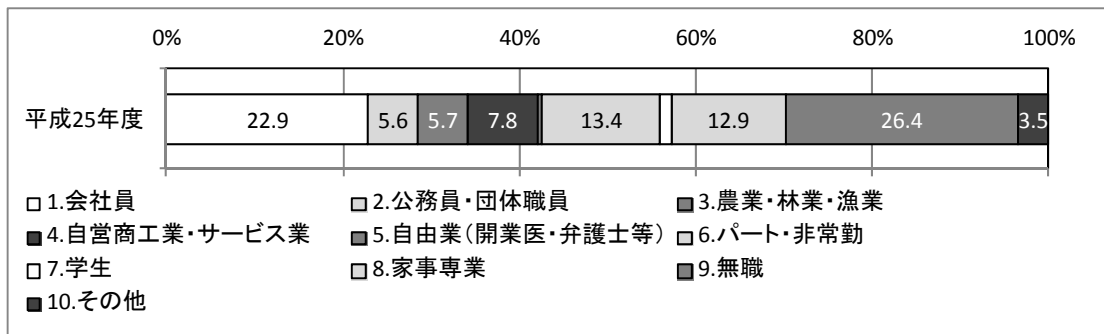
「1.壬生」が最も多く 34.4%を占め、次いで「4.南犬飼」の 20.6%が続き、「2.国谷」の 16.5%、「3.おもちゃのまち」の 15.4%、「5.稲葉」の 13.2%の構成になっている。



No.	選 択 肢	回答数	構成比(%)
1	壬生	217	34.4
2	国谷	104	16.5
3	おもちゃのまち	97	15.4
4	南犬飼	130	20.6
5	稲葉	83	13.2
	有効回答者数	631	100.0
	無回答	19	2.9
	全体	650	

(4) 職業

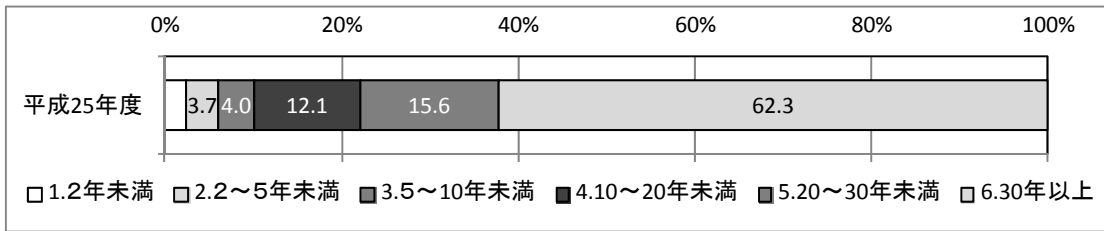
「9.無職」が最も多く 26.4%を占め、次いで「1.会社員」の 22.9%、「6.パート・非常勤」の 13.4%、「8.家事専業」の 12.9%と続いている。



No.	選 択 肢	回答数	構成比(%)
1	会社員	144	22.9
2	公務員・団体職員	35	5.6
3	農業・林業・漁業	36	5.7
4	自営商工業・サービス業	49	7.8
5	自由業(開業医・弁護士等)	4	0.6
6	パート・非常勤	84	13.4
7	学生	8	1.3
8	家事専業	81	12.9
9	無職	166	26.4
10	その他	22	3.5
	有効回答者数	629	100.0
	無回答	21	3.2
	全体	650	

(5) 居住年数

「6.30年以上」が最も多く、62.3%を占める。次いで「5.20～30年未満」の15.6%、「4.10～20年未満」の12.1%と続く。居住年数が長い順に構成比が高くなっている。



No.	選 択 肢	回答数	構成比(%)
1	2年未満	15	2.4
2	2～5年未満	23	3.7
3	5～10年未満	25	4.0
4	10～20年未満	76	12.1
5	20～30年未満	98	15.6
6	30年以上	392	62.3
	有効回答者数	629	100.0
	無回答	21	3.2
	全体	650	

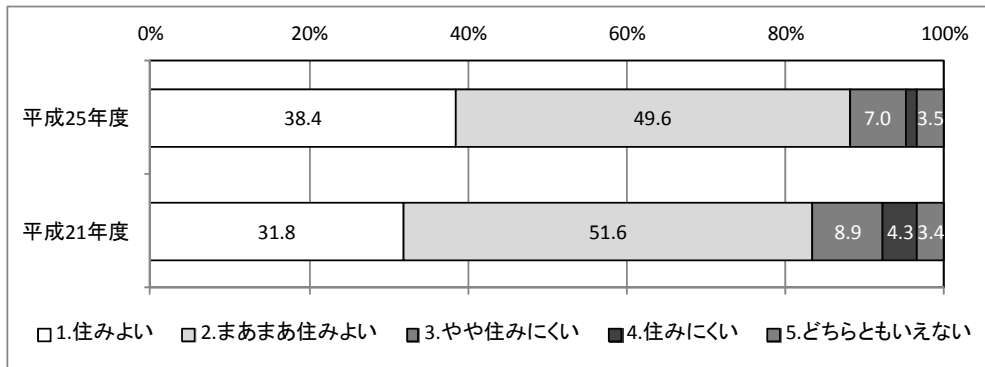
2. 壬生町に対する総合評価

問2 「住みやすさ」についてうかがいます。

(1)あなたにとって、現在の壬生町の住みやすさはいかがですか。あてはまる番号を1つだけ選んでください。

◆全体集計結果

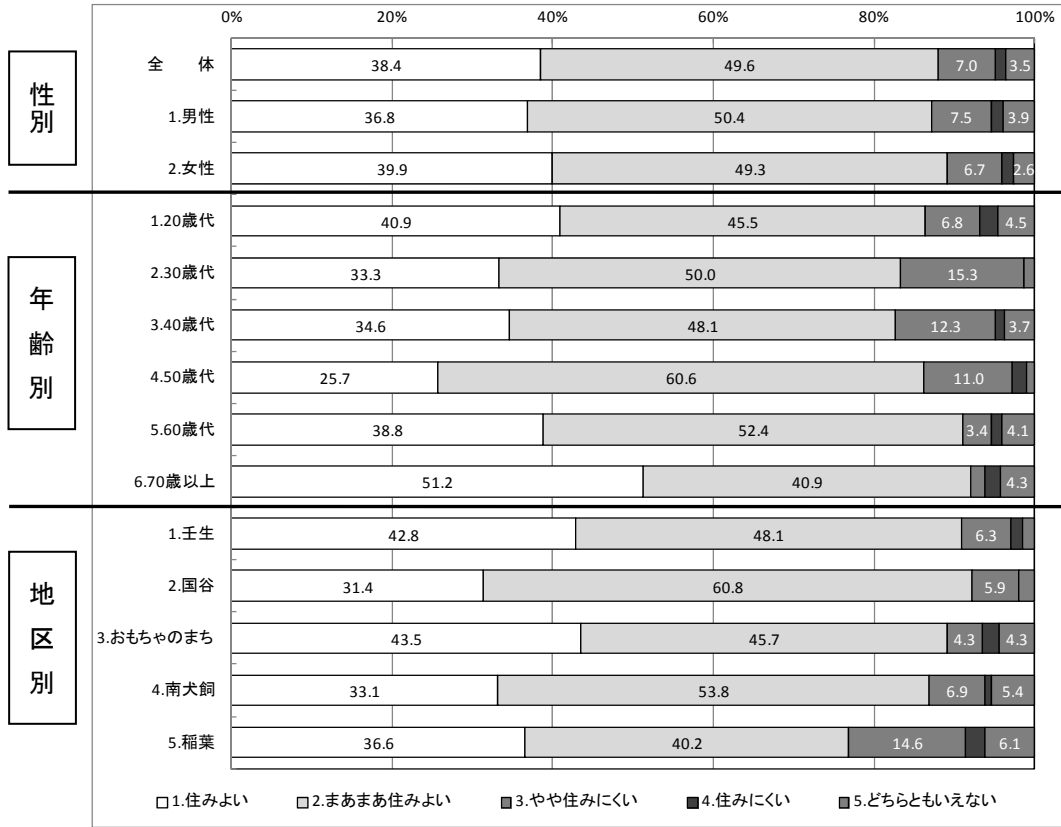
「2.まあまあ住みよい」が最も多く 49.6%を占め、「1.住みよい」の 38.4%が続く。全体的に住みよいとの回答が 88.0%を占める。
前回と比較し、「1.住みよい」との回答が 4.6 ポイント上昇している。



No.	選 択 肢	回答数	構成比(%)
1	住みよい	241	38.4
2	まあまあ住みよい	311	49.6
3	やや住みにくい	44	7.0
4	住みにくい	9	1.4
5	どちらともいえない	22	3.5
	有効回答者数	627	100.0
	無回答	23	3.5
	全体	650	

◆クロス集計結果

「1.住みよい」との回答をみると、性別ではほとんど差はない。年齢別、地区別で「住みよい」との回答が最も多いのが「70歳以上」の51.2%で、最も少ないのが「50歳代」の25.7%である。

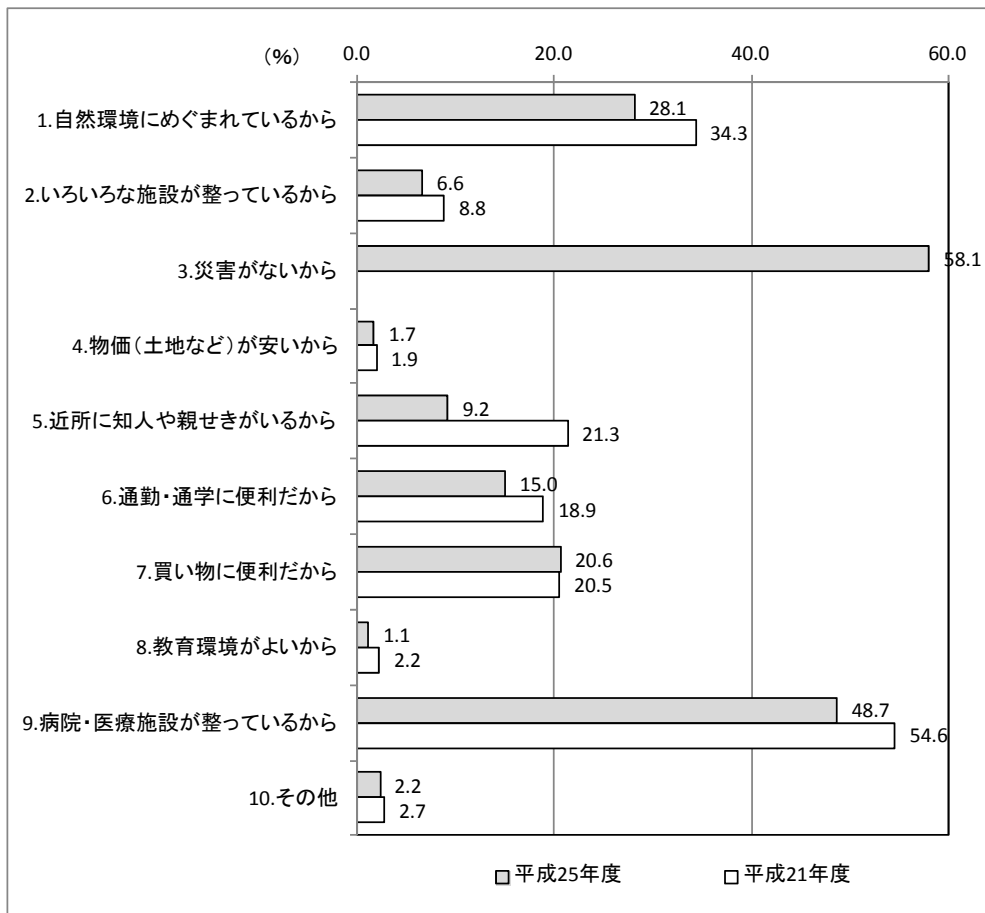


区分		1.住みよい	2.まあまあ住みよい	3.やや住みにくい	4.住みにくい	5.どちらともいえない	有効回答	無回答	合計	
全体	回答数	241	311	44	9	22	627	23	650	
	構成比(%)	38.4	49.6	7.0	1.4	3.5	100.0	3.5		
性別	1.男性	回答数	103	141	21	4	11	280	11	291
		構成比(%)	36.8	50.4	7.5	1.4	3.9	100.0	3.8	
	2.女性	回答数	137	169	23	5	9	343	8	351
		構成比(%)	39.9	49.3	6.7	1.5	2.6	100.0	2.3	
年齢別	1.20歳代	回答数	18	20	3	1	2	44	0	44
		構成比(%)	40.9	45.5	6.8	2.3	4.5	100.0	0.0	
	2.30歳代	回答数	24	36	11	0	1	72	4	76
		構成比(%)	33.3	50.0	15.3	0.0	1.4	100.0	5.3	
	3.40歳代	回答数	28	39	10	1	3	81	2	83
		構成比(%)	34.6	48.1	12.3	1.2	3.7	100.0	2.4	
	4.50歳代	回答数	28	66	12	2	1	109	2	111
		構成比(%)	25.7	60.6	11.0	1.8	0.9	100.0	1.8	
	5.60歳代	回答数	57	77	5	2	6	147	4	151
		構成比(%)	38.8	52.4	3.4	1.4	4.1	100.0	2.6	
	6.70歳以上	回答数	84	67	3	3	7	164	6	170
		構成比(%)	51.2	40.9	1.8	1.8	4.3	100.0	3.5	
地区別	1.壬生	回答数	89	100	13	3	3	208	9	217
		構成比(%)	42.8	48.1	6.3	1.4	1.4	100.0	4.1	
	2.国谷	回答数	32	62	6	0	2	102	2	104
		構成比(%)	31.4	60.8	5.9	0.0	2.0	100.0	1.9	
	3.おもちゃのまち	回答数	40	42	4	2	4	92	5	97
		構成比(%)	43.5	45.7	4.3	2.2	4.3	100.0	5.2	
	4.南犬飼	回答数	43	70	9	1	7	130	0	130
		構成比(%)	33.1	53.8	6.9	0.8	5.4	100.0	0.0	
	5.稲葉	回答数	30	33	12	2	5	82	1	83
		構成比(%)	36.6	40.2	14.6	2.4	6.1	100.0	1.2	

(2)(1)で1、2の番号を選んだ方(「住みよい」、「まあまあ住みよい」と回答された方)にうかがいます。
 その主な理由を次の中から2つまで選んでください。

◆全体集計結果

「3.災害がないから」が最も多く 58.1%を占め、「9.病院・医療施設が整っているから」の 48.7%が続く。東日本大震災の影響が伺われ、また、獨協医大がある本町の特徴を色濃くあらわしている。
 前回調査では、「3.災害がないから」の選択項目がなかったため、「9.病院・医療施設が整っている」が最も多くなっている。

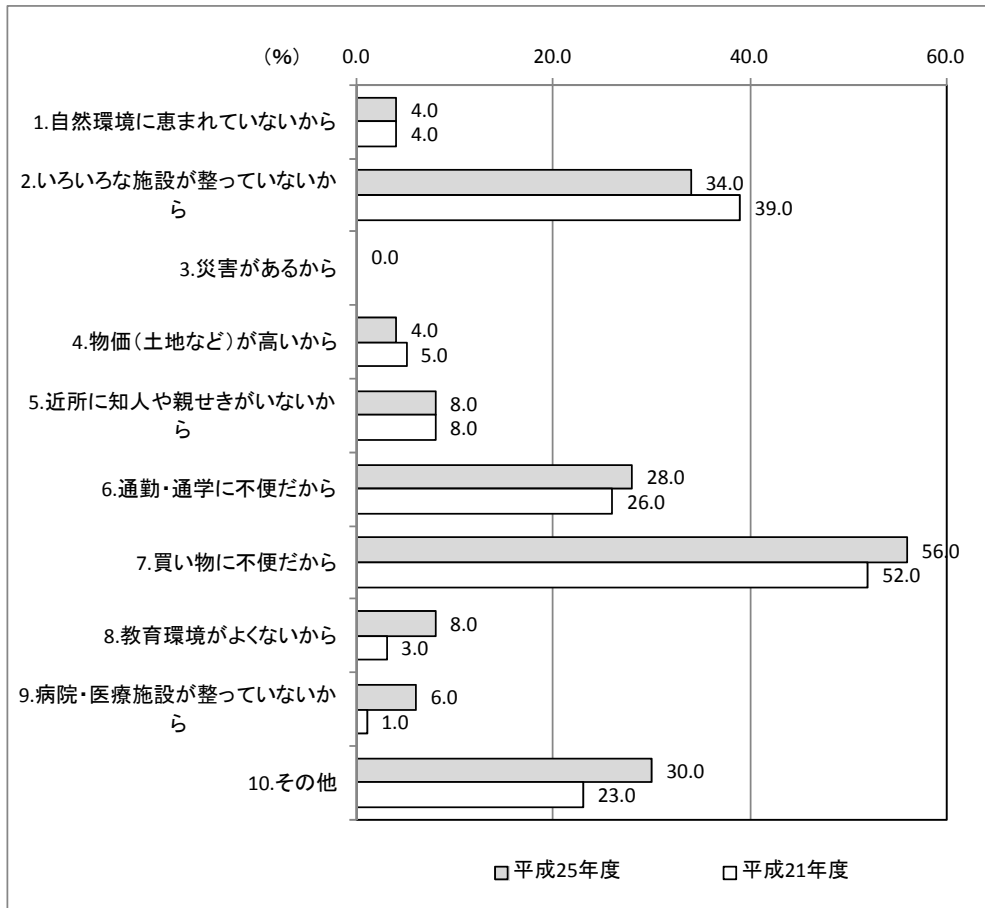


No.	選 択 肢	回答数	構成比(%)
1	自然環境に恵まれているから	150	28.1
2	いろいろな施設が整っているから	35	6.6
3	災害がないから	310	58.1
4	物価(土地など)が安いから	9	1.7
5	近所に知人や親せきがいるから	49	9.2
6	通勤・通学に便利だから	80	15.0
7	買い物に便利だから	110	20.6
8	教育環境がよいから	6	1.1
9	病院・医療施設が整っているから	260	48.7
10	その他	12	2.2
	有効回答者数	534	100.0
	無回答	18	3.3
	該当者数	552	
	非該当回答者数	98	
	全体	650	

(3)(1)で3、4の番号を選んだ方(「やや住みにくい」、「住みにくい」と回答された方)にうかがいます。
 その主な理由を次の中から2つまで選んでください。

◆全体集計結果

「7.買物に不便だから」が最も多く 56.0%を占め、「2.いろいろな施設が整っていないから」の 34.0%、「6.通勤・通学に不便だから」の 28.0%が続いている。
 前回調査と比較すると、ほとんど差はない状況である。わずかに「7.買物に不便だから」が増え、「2.いろいろな施設が整っているから」が減っている。

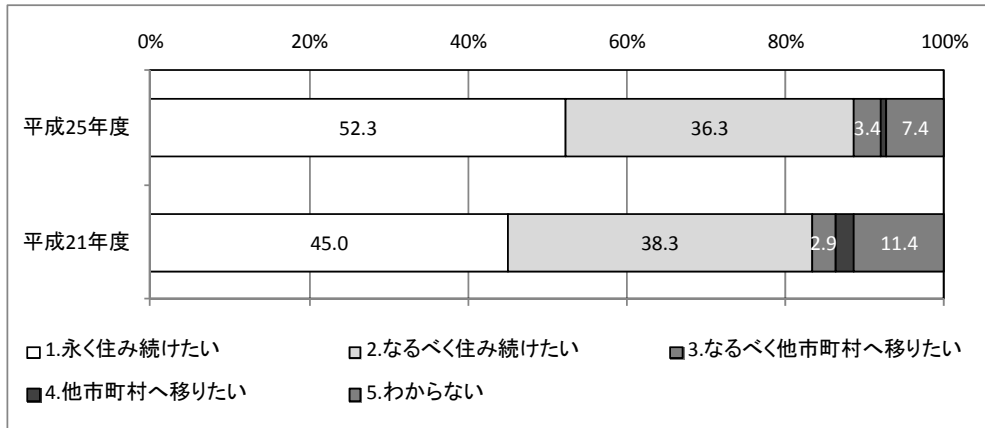


No.	選 択 肢	回答数	構成比(%)
1	自然環境に恵まれていないから	2	4.0
2	いろいろな施設が整っていないから	17	34.0
3	災害があるから	0	0.0
4	物価(土地など)が高いから	2	4.0
5	近所に知人や親せきがないから	4	8.0
6	通勤・通学に不便だから	14	28.0
7	買物に不便だから	28	56.0
8	教育環境がよくないから	4	8.0
9	病院・医療施設が整っていないから	3	6.0
10	その他	15	30.0
	有効回答者数	50	100.0
	無回答	3	5.7
	該当者数	53	
	非該当回答者数	597	
	全体	650	

(4)あなたは、これからも壬生町に住み続けたいと思いますか。あてはまる番号を1つだけ選んでください。

◆全体集計結果

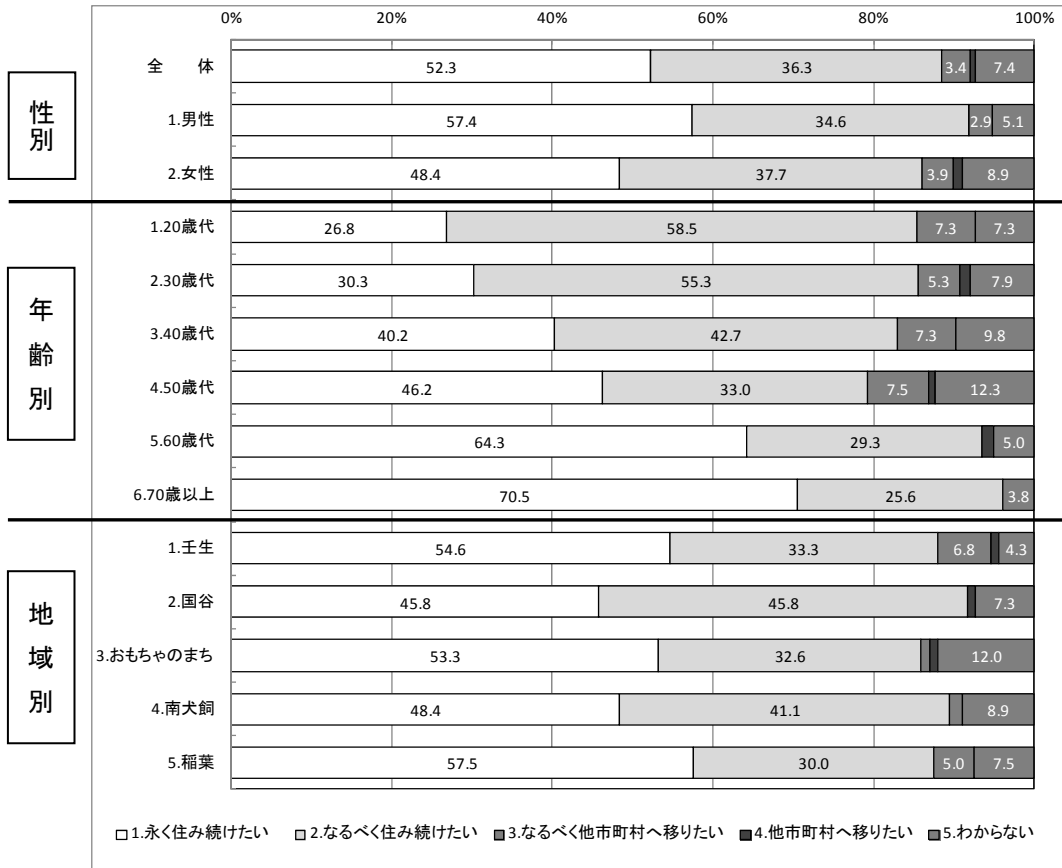
「1.永く住み続けたい」が最も多く 52.3%を占め、「2.なるべく住み続けたい」の 36.3%が続く。両方を合わせた「住み続けたい」との回答は 88.6%を占める。
 前回調査と比較すると、「1.永く住み続けたい」が 7.3 ポイント増えている。



No.	選 択 肢	回答数	構成比(%)
1	永く住み続けたい	320	52.3
2	なるべく住み続けたい	222	36.3
3	なるべく他市町村へ移りたい	21	3.4
4	他市町村へ移りたい	4	0.7
5	わからない	45	7.4
	有効回答者数	612	100.0
	無回答	38	5.8
	全体	650	

◆クロス集計結果

「1.永く住み続けたい」の回答についてみると、性別では男性の回答が多い。年齢別に大きな差がみられ、回答が最も多いのが「70歳以上」の70.5%であり、最も少ないのが「20歳代」の26.8%である。



区分		1.永く住み続けたい	2.なるべく住み続けたい	3.なるべく他市町村へ移りたい	4.他市町村へ移りたい	5.わからない	有効回答	無回答	合計	
全体	回答数	320	222	21	4	45	612	38	650	
	構成比(%)	52.3	36.3	3.4	0.7	7.4	100.0	5.8		
性別	1.男性	回答数	156	94	8	0	14	272	19	291
		構成比(%)	57.4	34.6	2.9	0.0	5.1	100.0	6.5	
	2.女性	回答数	163	127	13	4	30	337	14	351
		構成比(%)	48.4	37.7	3.9	1.2	8.9	100.0	4.0	
年齢別	1.20歳代	回答数	11	24	3	0	3	41	3	44
		構成比(%)	26.8	58.5	7.3	0.0	7.3	100.0	6.8	
	2.30歳代	回答数	23	42	4	1	6	76	0	76
		構成比(%)	30.3	55.3	5.3	1.3	7.9	100.0	0.0	
	3.40歳代	回答数	33	35	6	0	8	82	1	83
		構成比(%)	40.2	42.7	7.3	0.0	9.8	100.0	1.2	
	4.50歳代	回答数	49	35	8	1	13	106	5	111
		構成比(%)	46.2	33.0	7.5	0.9	12.3	100.0	4.5	
	5.60歳代	回答数	90	41	0	2	7	140	11	151
		構成比(%)	64.3	29.3	0.0	1.4	5.0	100.0	7.3	
	6.70歳以上	回答数	110	40	0	0	6	156	14	170
		構成比(%)	70.5	25.6	0.0	0.0	3.8	100.0	8.2	
居住地域別	1.壬生	回答数	113	69	14	2	9	207	10	217
		構成比(%)	54.6	33.3	6.8	1.0	4.3	100.0	4.6	
	2.国谷	回答数	44	44	0	1	7	96	8	104
		構成比(%)	45.8	45.8	0.0	1.0	7.3	100.0	7.7	
	3.おもちゃのまち	回答数	49	30	1	1	11	92	5	97
		構成比(%)	53.3	32.6	1.1	1.1	12.0	100.0	5.2	
	4.南犬飼	回答数	60	51	2	0	11	124	6	130
		構成比(%)	48.4	41.1	1.6	0.0	8.9	100.0	4.6	
	5.稲葉	回答数	46	24	4	0	6	80	3	83
		構成比(%)	57.5	30.0	5.0	0.0	7.5	100.0	3.6	

3. まちづくりの満足度と重点項目

問3 生活環境や各種施策についてうかがいます。

あなたは、本町の生活環境や各種施策についてどのように感じていますか。それぞれの項目についての満足度を「5(満足)～1(不満)」の中から1つだけ選んでください。

また、6つの分野ごとに、①過去5年間で特によくなったと思うもの、②特に力を入れるべきだと思うものについて、それぞれあてはまる番号を2つずつ選んで、番号記入欄に記入してください。

満足度の集計については、選択肢の「満足」「やや満足」「普通」「やや不満」「不満」にそれぞれ5～1点の評点を与え、回答数に乘じ、合計を総回答数で除することで満足度の平均値を算出した。平均値が5.00の場合、回答者全員が「満足」を選択したことになり、1.00の場合、「回答者全員が「不満」を選択したことになる。また、3.00の場合、回答者全員の回答を総合評価として「普通」と判断される。この満足度の平均値について分析する。

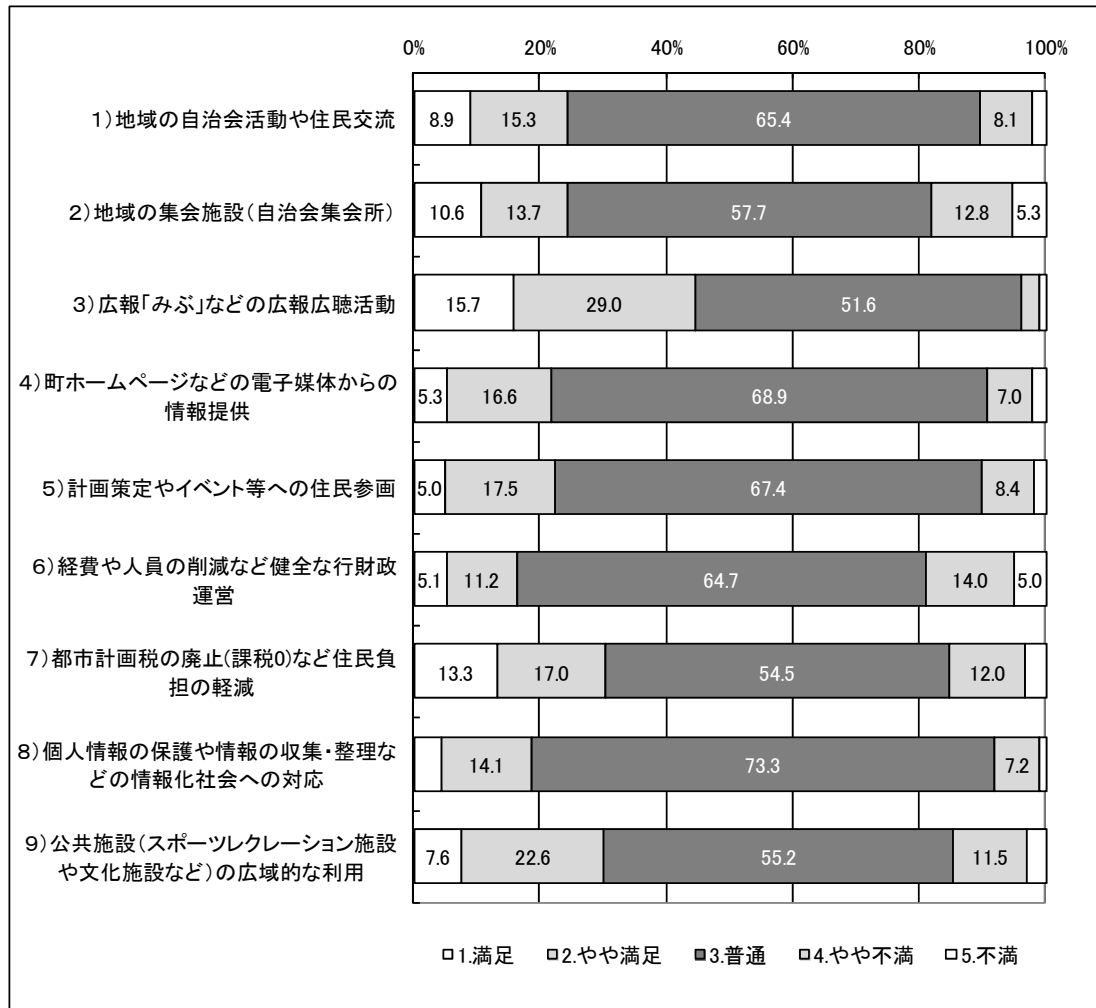
(1) 行財政分野

■各項目における満足度

◆全体集計結果

満足度の平均値をみると、「3) 広報「みぶ」などの広報広聴活動」で3.56を示している。続いて「7) 都市計画税の廃止(課税0)など住民負担の軽減」の3.25、「1) 地域の自治会活動や住民交流」の3.21となっている。

一方、満足度の平均値が最も低いのは、「6) 経費や人員の削減など健全な行財政運営」の2.98となっている。



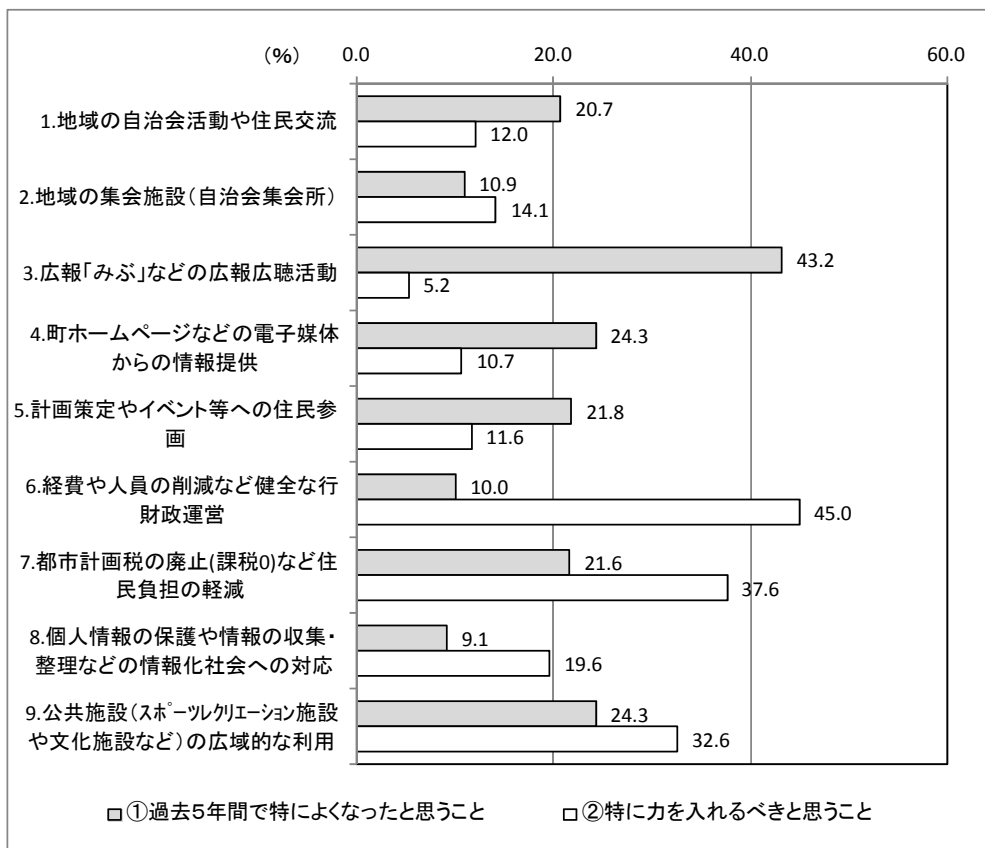
No.	質問項目	選択肢					有効回答者数	無回答	全体	平均値	
		満足	やや満足	普通	やや不満	不満					
1	地域の自治会活動や住民交流	回答数	53	91	388	48	13	593	57	650	3.21
		構成比(%)	8.9	15.3	65.4	8.1	2.2	100.0	8.8	100.0	
2	地域の集会施設(自治会集会所)	回答数	62	80	338	75	31	586	64	650	3.11
		構成比(%)	10.6	13.7	57.7	12.8	5.3	100.0	9.8	100.0	
3	広報「みぶ」などの広報広聴活動	回答数	92	170	303	17	5	587	63	650	3.56
		構成比(%)	15.7	29.0	51.6	2.9	0.9	100.0	9.7	100.0	
4	町ホームページなどの電子媒体からの情報提供	回答数	29	90	374	38	12	543	107	650	3.16
		構成比(%)	5.3	16.6	68.9	7.0	2.2	100.0	16.5	100.0	
5	計画策定やイベント等への住民参画	回答数	28	98	378	47	10	561	89	650	3.16
		構成比(%)	5.0	17.5	67.4	8.4	1.8	100.0	13.7	100.0	
6	経費や人員の削減など健全な行財政運営	回答数	29	63	365	79	28	564	86	650	2.98
		構成比(%)	5.1	11.2	64.7	14.0	5.0	100.0	13.2	100.0	
7	都市計画税の廃止(課税0)など住民負担の軽減	回答数	75	96	308	68	18	565	85	650	3.25
		構成比(%)	13.3	17.0	54.5	12.0	3.2	100.0	13.1	100.0	
8	個人情報の保護や情報の収集・整理などの情報化社会への対応	回答数	25	78	407	40	5	555	95	650	3.14
		構成比(%)	4.5	14.1	73.3	7.2	0.9	100.0	14.6	100.0	
9	公共施設(スポーツレクリエーション施設や文化施設など)の広域的な利用	回答数	43	127	311	65	17	563	87	650	3.20
		構成比(%)	7.6	22.6	55.2	11.5	3.0	100.0	13.4	100.0	

■過去5年間で特によくなったと思うこと、特に力を入れるべきと思うこと

◆全体集計結果

過去5年間で特によくなったと思うことについては、「3) 広報「みぶ」などの広報広聴活動」の回答が最も多く、43.2%の方が回答している。その他の回答では、「9) 公共施設(スポーツレクリエーション施設や文化施設など)の広域的な利用」の24.3%、「4) 町ホームページなどの電子媒体からの情報提供」の24.3%となっている。

次に特に力を入れるべきと思うことについての回答は、「6) 経費や人員の削減など健全な行財政運営」が最も多く回答率は45.0%を示し、続いて「7) 都市計画税の廃止(課税0)など住民負担の軽減」の37.6%、「9) 公共施設(スポーツレクリエーション施設や文化施設など)の広域的な利用」の32.6%となっている。



No.	選 択 肢	①過去5年間で特によく なったと思うこと		②特に力を入れるべきと思 うこと	
		回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)
1	地域の自治会活動や住民交流	93	20.7	62	12.0
2	地域の集会施設(自治会集会所)	49	10.9	73	14.1
3	広報「みぶ」などの広報広聴活動	194	43.2	27	5.2
4	町ホームページなどの電子媒体からの情報提供	109	24.3	55	10.7
5	計画策定やイベント等への住民参画	98	21.8	60	11.6
6	経費や人員の削減など健全な行財政運営	45	10.0	232	45.0
7	都市計画税の廃止(課税0)など住民負担の軽減	97	21.6	194	37.6
8	個人情報の保護や情報の収集・整理などの情報化社会 への対応	41	9.1	101	19.6
9	公共施設(スポーツレクリエーション施設や文化施設など)の広域 的な利用	109	24.3	168	32.6
	有効回答者数	449	100.0	516	100.0
	無回答	201	30.9	134	20.6
	全体	650		650	

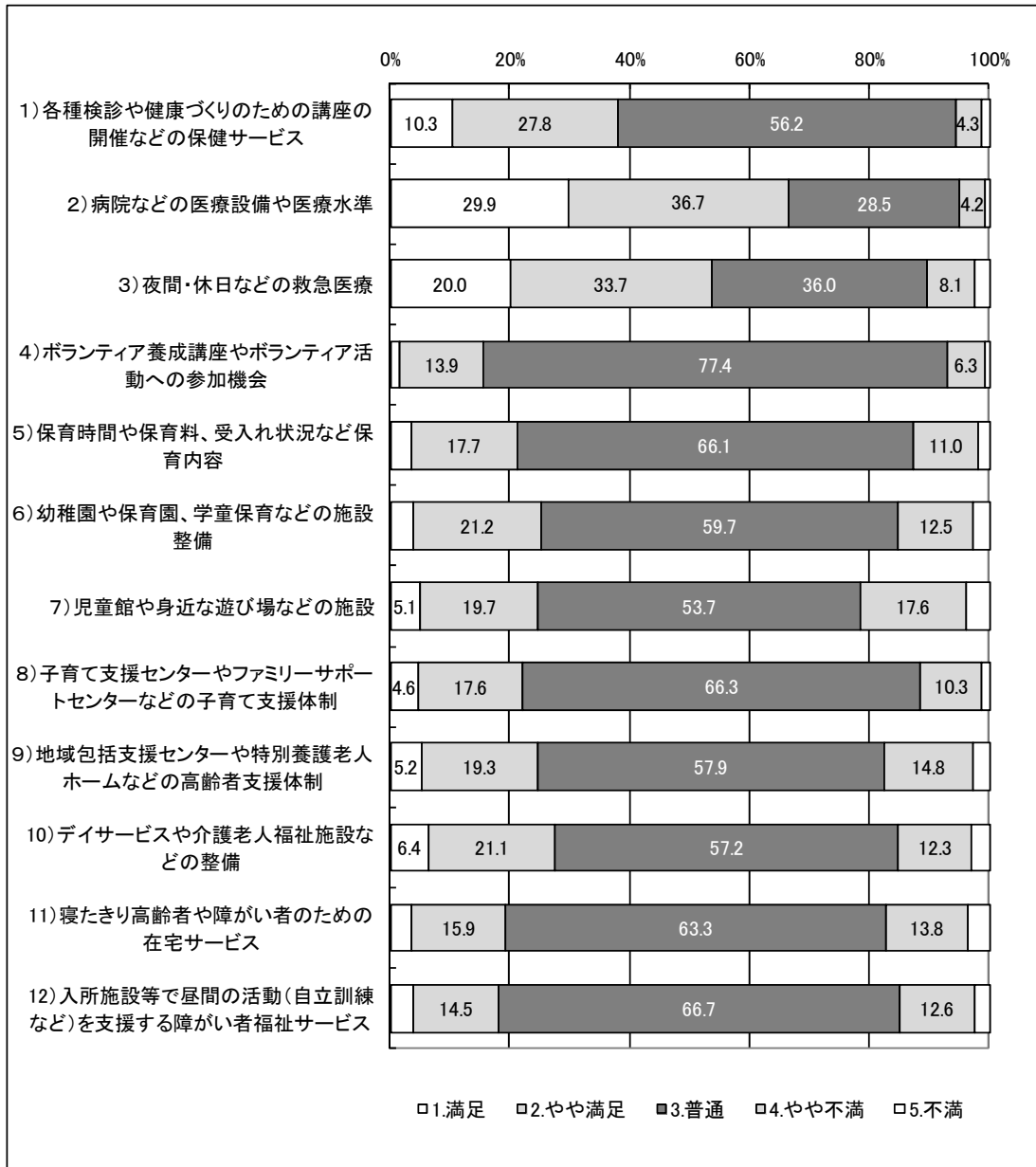
(2) 保健福祉分野

■ 各項目における満足度

◆ 全体集計結果

満足度の平均値で最も高いのが、「2) 病院などの医療設備や医療水準」の 3.91 で、続いて「3) 夜間・休日などの救急医療」の 3.61、「1) 各種検診や健康づくりのための講座の開催などの保健サービス」の 3.41 となっている。

満足度の平均値が最も低いのは、「11) 寝たきり高齢者や障がい者のための在宅サービス」の 3.02 となっている。



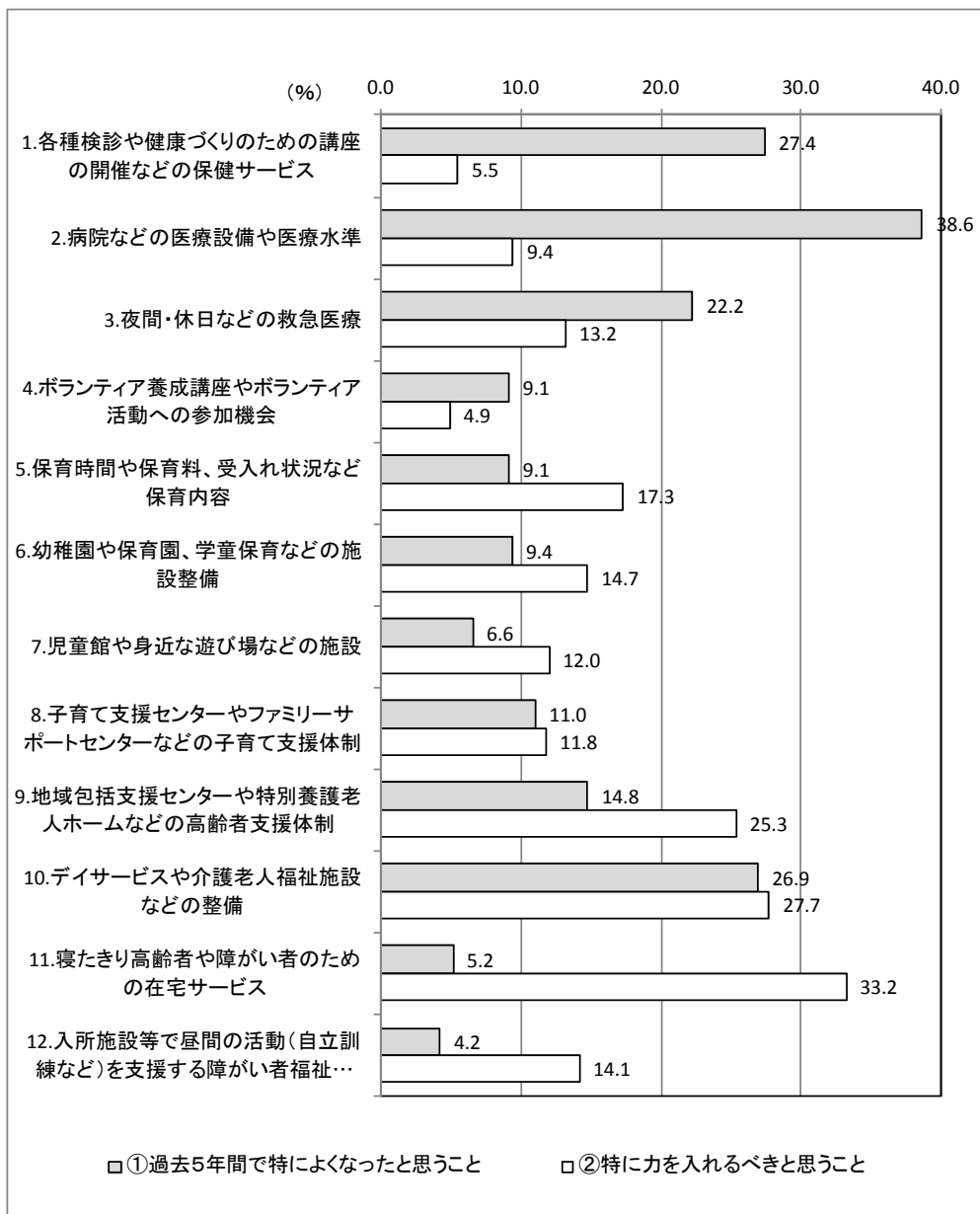
No.	質問項目		選択肢					有効回答者数	無回答	全体	平均値
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満				
1	各種検診や健康づくりのための講座の開催などの保健サービス	回答数	58	157	317	24	8	564	86	650	3.41
		構成比(%)	10.3	27.8	56.2	4.3	1.4				
2	病院などの医療設備や医療水準	回答数	172	211	164	24	4	575	75	650	3.91
		構成比(%)	29.9	36.7	28.5	4.2	0.7				
3	夜間・休日などの救急医療	回答数	114	192	205	46	13	570	80	650	3.61
		構成比(%)	20.0	33.7	36.0	8.1	2.3				
4	ボランティア養成講座やボランティア活動への参加機会	回答数	9	75	418	34	4	540	110	650	3.09
		構成比(%)	1.7	13.9	77.4	6.3	0.7				
5	保育時間や保育料、受入れ状況など保育内容	回答数	18	93	347	58	9	525	125	650	3.10
		構成比(%)	3.4	17.7	66.1	11.0	1.7				
6	幼稚園や保育園、学童保育などの施設整備	回答数	21	112	316	66	14	529	121	650	3.11
		構成比(%)	4.0	21.2	59.7	12.5	2.6				
7	児童館や身近な遊び場などの施設	回答数	27	105	287	94	21	534	116	650	3.04
		構成比(%)	5.1	19.7	53.7	17.6	3.9				
8	子育て支援センターやファミリーサポートセンターなどの子育て支援体制	回答数	24	92	347	54	6	523	127	650	3.14
		構成比(%)	4.6	17.6	66.3	10.3	1.1				
9	地域包括支援センターや特別養護老人ホームなどの高齢者支援体制	回答数	29	107	320	82	15	553	97	650	3.10
		構成比(%)	5.2	19.3	57.9	14.8	2.7				
10	デイサービスや介護老人福祉施設などの整備	回答数	36	118	320	69	16	559	91	650	3.16
		構成比(%)	6.4	21.1	57.2	12.3	2.9				
11	寝たきり高齢者や障がい者のための在宅サービス	回答数	19	86	343	75	19	542	108	650	3.02
		構成比(%)	3.5	15.9	63.3	13.8	3.5				
12	入所施設等で昼間の活動(自立訓練など)を支援する障がい者福祉サービス	回答数	20	78	359	68	13	538	112	650	3.04
		構成比(%)	3.7	14.5	66.7	12.6	2.4				

■過去5年間で特によくなったと思うこと、特に力を入れるべきと思うこと

◆全体集計結果

過去5年間で特によくなったと思うことについては、「2)病院などの医療設備や医療水準」の回答が最も多く、38.6%の方が回答しており、次いで「1)各種検診や健康づくりのための講座の開催などの保健サービス」の27.4%、「10)デイサービスや介護老人福祉施設などの整備」の26.9%、「3)夜間、休日などの救急医療」の22.2%となっている。

特に力を入れるべきと思うことについては、「11)寝たきり高齢者や障がい者のための在宅サービス」が最も多く回答率は33.2%を示し、続いて「10)デイサービスや介護老人福祉施設などの整備」の27.7%、「9)地域包括支援センターや特別養護老人ホームなどの高齢者支援体制」の25.3%となっている。



No.	選 択 肢	①過去5年間で特によく なったと思うこと		②特に力を入れるべきと思 うこと	
		回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)
1	各種検診や健康づくりのための講座の開催などの保健サービス	117	27.4	28	5.5
2	病院などの医療設備や医療水準	165	38.6	48	9.4
3	夜間・休日などの救急医療	95	22.2	67	13.2
4	ボランティア養成講座やボランティア活動への参加機会	39	9.1	25	4.9
5	保育時間や保育料、受入れ状況など保育内容	39	9.1	88	17.3
6	幼稚園や保育園、学童保育などの施設整備	40	9.4	75	14.7
7	児童館や身近な遊び場などの施設	28	6.6	61	12.0
8	子育て支援センターやファミリーサポートセンターなどの子育て支援体制	47	11.0	60	11.8
9	地域包括支援センターや特別養護老人ホームなどの高齢者支援体制	63	14.8	129	25.3
10	デイサービスや介護老人福祉施設などの整備	115	26.9	141	27.7
11	寝たきり高齢者や障がい者のための在宅サービス	22	5.2	169	33.2
12	入所施設等で昼間の活動(自立訓練など)を支援する障がい者福祉サービス	18	4.2	72	14.1
	有効回答者数	427	100.0	509	100.0
	無回答	223	34.3	141	21.7
	全体	650		650	

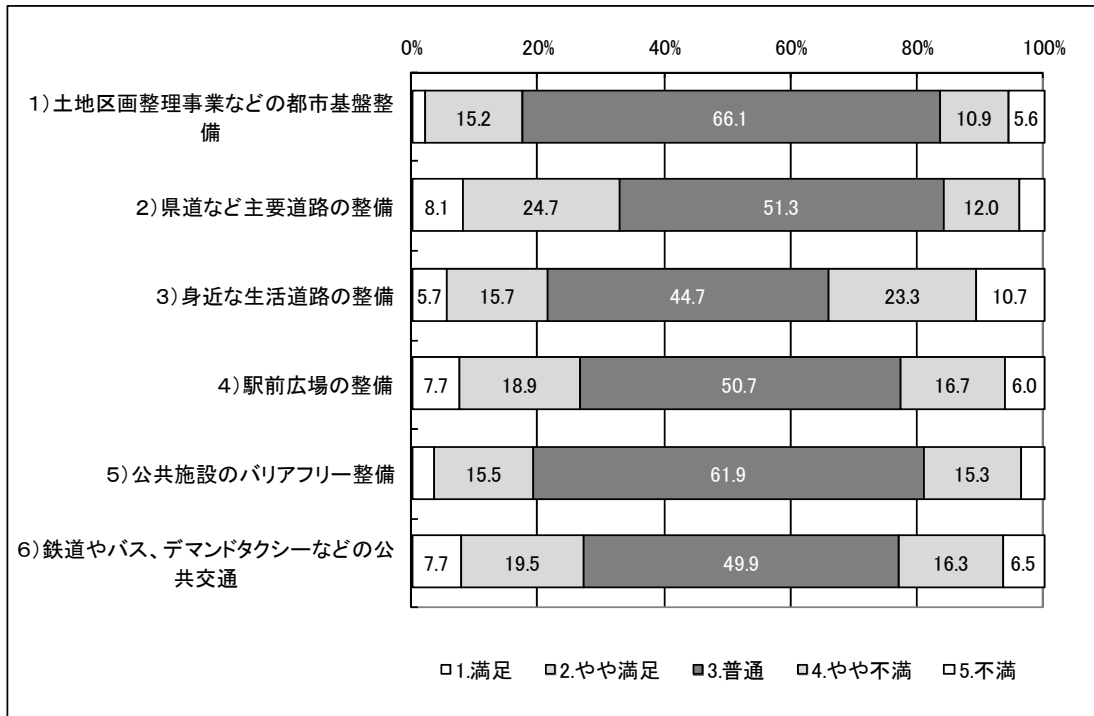
(3) 基盤整備分野

■各項目における満足度

◆全体集計結果

【全体集計結果】

満足度の平均値については、「2) 県道など主要道路の整備」の 3.21 が最も高く、最も低いのは、「3) 身近な生活道路の整備」の 2.82 になっている。



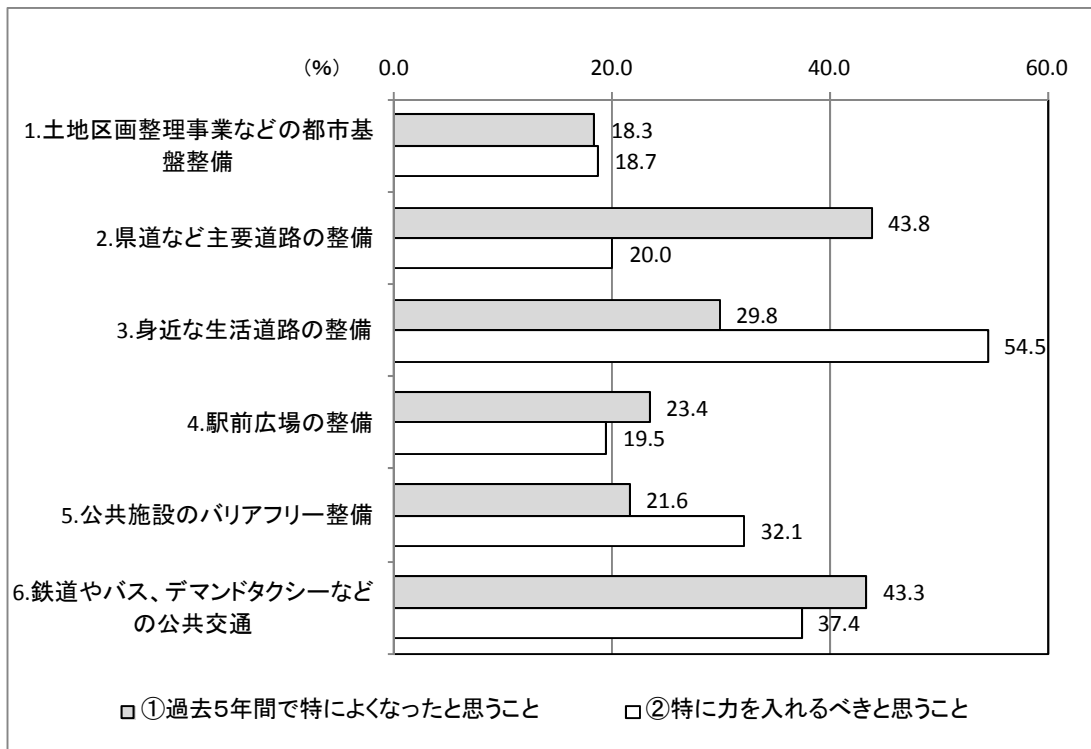
No.	質問項目		選択肢					有効回答者数	無回答	全体	平均値
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満				
1	土地区画整理事業などの都市基盤整備	回答数	12	82	357	59	30	540	110	650	2.98
		構成比(%)	2.2	15.2	66.1	10.9	5.6	100.0	16.9	100.0	
2	県道など主要道路の整備	回答数	46	140	291	68	22	567	83	650	3.21
		構成比(%)	8.1	24.7	51.3	12.0	3.9	100.0	12.8	100.0	
3	身近な生活道路の整備	回答数	33	91	259	135	62	580	70	650	2.82
		構成比(%)	5.7	15.7	44.7	23.3	10.7	100.0	10.8	100.0	
4	駅前広場の整備	回答数	43	106	285	94	34	562	88	650	3.05
		構成比(%)	7.7	18.9	50.7	16.7	6.0	100.0	13.5	100.0	
5	公共施設のバリアフリー整備	回答数	20	85	339	84	20	548	102	650	3.00
		構成比(%)	3.6	15.5	61.9	15.3	3.6	100.0	15.7	100.0	
6	鉄道やバス、デマンドタクシーなどの公共交通	回答数	44	111	284	93	37	569	81	650	3.06
		構成比(%)	7.7	19.5	49.9	16.3	6.5	100.0	12.5	100.0	

■過去5年間で特によくなったと思うこと、特に力を入れるべきと思うこと

◆全体集計結果

過去5年間で特によくなったと思うことについては、「2) 県道など主要道路の整備」が43.8%と最も多く、続いて「6) 鉄道やバス、デマンドタクシーなどの公共交通」の43.3%となっている。

特に力を入れるべきと思うことについての回答は、「3) 身近な生活道路の整備」が54.5%と最も多くなっている。続いて「6) 鉄道やバス、デマンドタクシーなどの公共交通」が37.4%、「5) 公共施設のバリアフリーの整備」が32.1%となっている。



No.	選 択 肢	①過去5年間で特によくなったと思うこと		②特に力を入れるべきと思うこと	
		回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)
1	土地区画整理事業などの都市基盤整備	80	18.3	96	18.7
2	県道など主要道路の整備	191	43.8	103	20.0
3	身近な生活道路の整備	130	29.8	280	54.5
4	駅前広場の整備	102	23.4	100	19.5
5	公共施設のバリアフリー整備	94	21.6	165	32.1
6	鉄道やバス、デマンドタクシーなどの公共交通	189	43.3	192	37.4
	有効回答者数	436	100.0	514	100.0
	無回答	214	32.9	136	20.9
	全体	650		650	

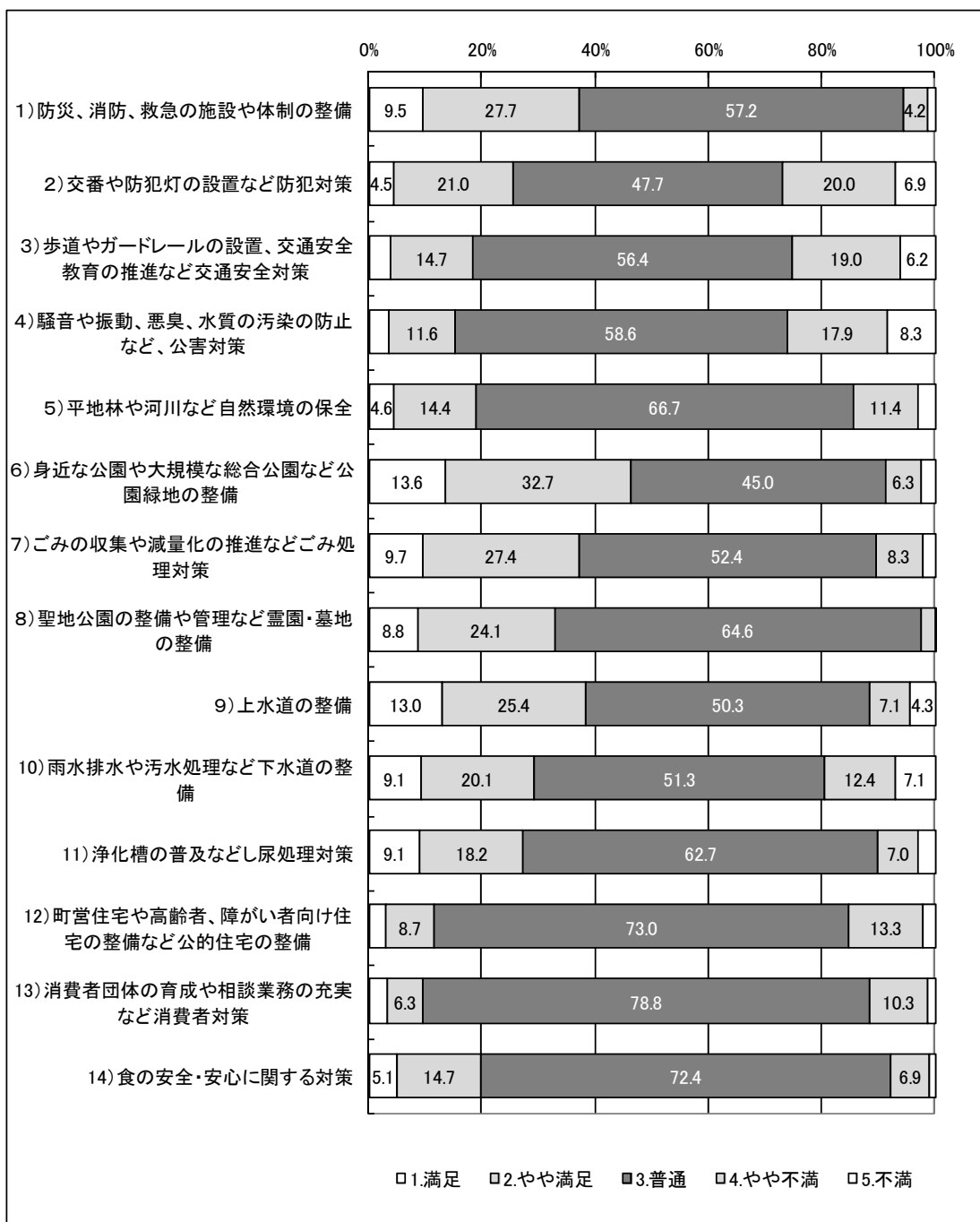
(4)生活環境分野

■各項目における満足度

◆全体集計結果

満足度の平均値については、最も高いのが「6)身近な公園や大規模な総合公園など公園緑地の整備」の 3.49 で、続いて「1)防災、消防、救急の施設や体制の整備」の 3.40、「8)聖地公園の整備や管理など霊園・墓地の整備」の 3.39 となっている。

満足度の平均値が最も低いのが「4)騒音や振動、悪臭、水質の汚染の防止など、公害対策」の 2.84 であり、続いて「3)歩道やガードレールの設置、交通安全教育の推進など交通安全対策」の 2.91、「2)交番や防犯灯の設置など防犯対策」の 2.96 となっている。



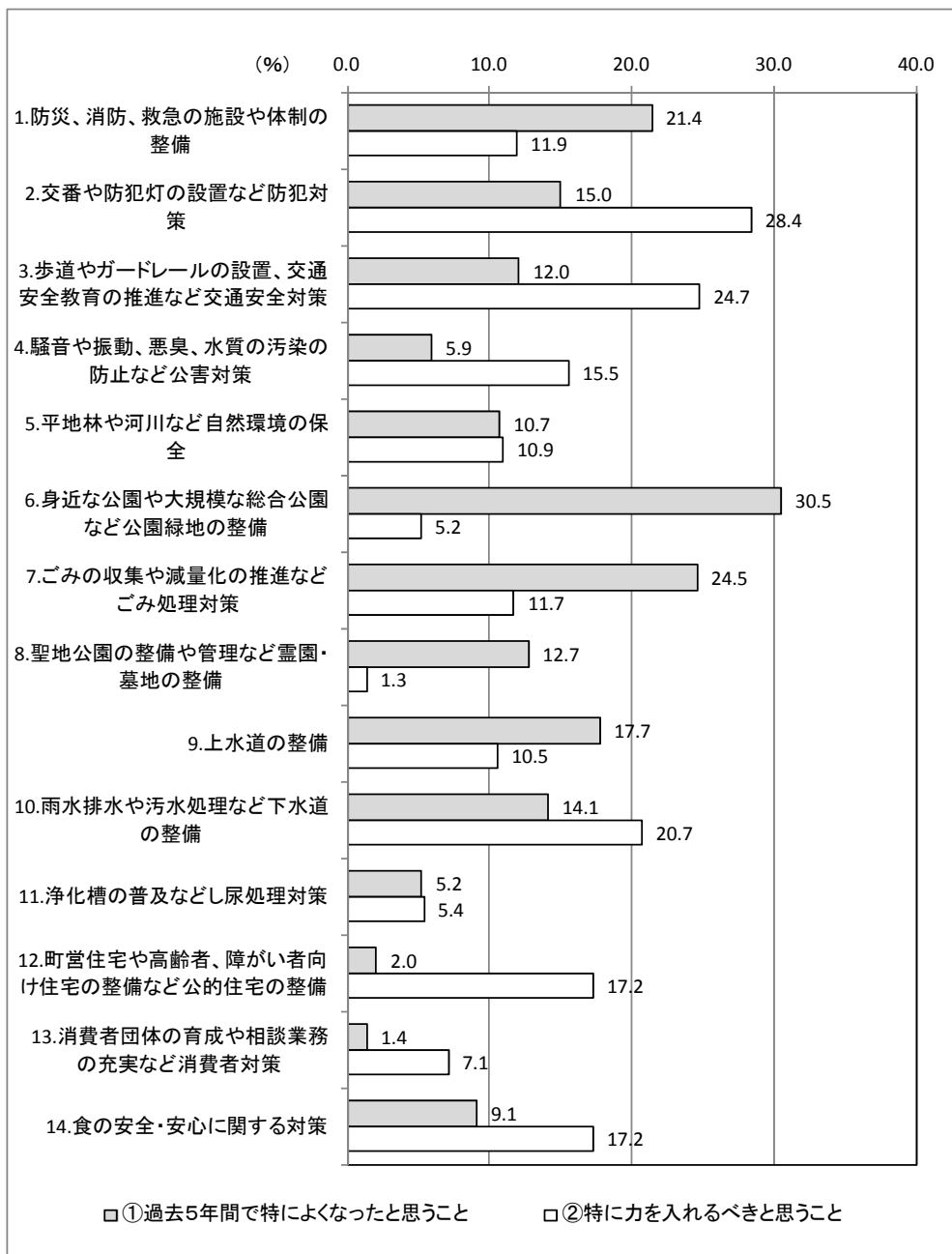
No.	質問項目		選択肢					有効回答者数	無回答	全体	平均値
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満				
1	防災、消防、救急の施設や体制の整備	回答数	55	160	330	24	8	577	73	650	3.40
		構成比(%)	9.5	27.7	57.2	4.2	1.4	100.0	11.2	100.0	
2	交番や防犯灯の設置など防犯対策	回答数	26	122	277	116	40	581	69	650	2.96
		構成比(%)	4.5	21.0	47.7	20.0	6.9	100.0	10.6	100.0	
3	歩道やガードレールの設置、交通安全教育の推進など交通安全対策	回答数	22	86	330	111	36	585	65	650	2.91
		構成比(%)	3.8	14.7	56.4	19.0	6.2	100.0	10.0	100.0	
4	騒音や振動、悪臭、水質の汚染の防止など、公害対策	回答数	21	67	338	103	48	577	73	650	2.84
		構成比(%)	3.6	11.6	58.6	17.9	8.3	100.0	11.2	100.0	
5	平地林や河川など自然環境の保全	回答数	26	82	381	65	17	571	79	650	3.06
		構成比(%)	4.6	14.4	66.7	11.4	3.0	100.0	12.2	100.0	
6	身近な公園や大規模な総合公園など公園緑地の整備	回答数	78	188	259	36	14	575	75	650	3.49
		構成比(%)	13.6	32.7	45.0	6.3	2.4	100.0	11.5	100.0	
7	ごみの収集や減量化の推進などごみ処理対策	回答数	56	159	304	48	13	580	70	650	3.34
		構成比(%)	9.7	27.4	52.4	8.3	2.2	100.0	10.8	100.0	
8	聖地公園の整備や管理など霊園・墓地の整備	回答数	49	135	362	13	1	560	90	650	3.39
		構成比(%)	8.8	24.1	64.6	2.3	0.2	100.0	13.8	100.0	
9	上水道の整備	回答数	75	147	291	41	25	579	71	650	3.36
		構成比(%)	13.0	25.4	50.3	7.1	4.3	100.0	10.9	100.0	
10	雨水排水や汚水処理など下水道の整備	回答数	53	117	298	72	41	581	69	650	3.12
		構成比(%)	9.1	20.1	51.3	12.4	7.1	100.0	10.6	100.0	
11	浄化槽の普及などし尿処理対策	回答数	51	102	351	39	17	560	90	650	3.23
		構成比(%)	9.1	18.2	62.7	7.0	3.0	100.0	13.8	100.0	
12	町営住宅や高齢者、障がい者向け住宅の整備など公的住宅の整備	回答数	16	48	401	73	11	549	101	650	2.97
		構成比(%)	2.9	8.7	73.0	13.3	2.0	100.0	15.5	100.0	
13	消費者団体の育成や相談業務の充実など消費者対策	回答数	18	35	436	57	7	553	97	650	3.00
		構成比(%)	3.3	6.3	78.8	10.3	1.3	100.0	14.9	100.0	
14	食の安全・安心に関する対策	回答数	29	83	410	39	5	566	84	650	3.16
		構成比(%)	5.1	14.7	72.4	6.9	0.9	100.0	12.9	100.0	

■過去5年間で特によくなったと思うこと、特に力を入れるべきと思うこと

◆全体集計結果

過去5年間で特によくなったと思うことについては、「6)身近な公園や大規模な総合公園など公園緑地の整備」が最も多く回答率 30.5%となっている。続いて「7)ごみの収集や減量化の推進などごみ処理対策」の 24.5%、「1)防災、消防、救急の施設や体制の整備」の 21.4%となっている。

特に力を入れるべきと思うことについての回答は、最も多いのが「2)交番や防犯灯の設置など防犯対策」の 28.4%で、続いて「3)歩道やガードレールの設置、交通安全教育の推進など交通安全対策」の 24.7%、「10)雨水排水や汚水処理など下水道の整備」の 20.7%となっている。



No.	選 択 肢	①過去5年間で特によくなったと思うこと		②特に力を入れるべきと思うこと	
		回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)
1	防災、消防、救急の施設や体制の整備	94	21.4	62	11.9
2	交番や防犯灯の設置など防犯対策	66	15.0	148	28.4
3	歩道やガードレールの設置、交通安全教育の推進など交通安全対策	53	12.0	129	24.7
4	騒音や振動、悪臭、水質の汚染の防止など公害対策	26	5.9	81	15.5
5	平地林や河川など自然環境の保全	47	10.7	57	10.9
6	身近な公園や大規模な総合公園など公園緑地の整備	134	30.5	27	5.2
7	ごみの収集や減量化の推進などごみ処理対策	108	24.5	61	11.7
8	聖地公園の整備や管理など霊園・墓地の整備	56	12.7	7	1.3
9	上水道の整備	78	17.7	55	10.5
10	雨水排水や汚水処理など下水道の整備	62	14.1	108	20.7
11	浄化槽の普及などし尿処理対策	23	5.2	28	5.4
12	町営住宅や高齢者、障がい者向け住宅の整備など公的住宅の整備	9	2.0	90	17.2
13	消費者団体の育成や相談業務の充実など消費者対策	6	1.4	37	7.1
14	食の安全・安心に関する対策	40	9.1	90	17.2
	有効回答者数	440	100.0	522	100.0
	無回答	210	32.3	128	19.7
	全体	650		650	

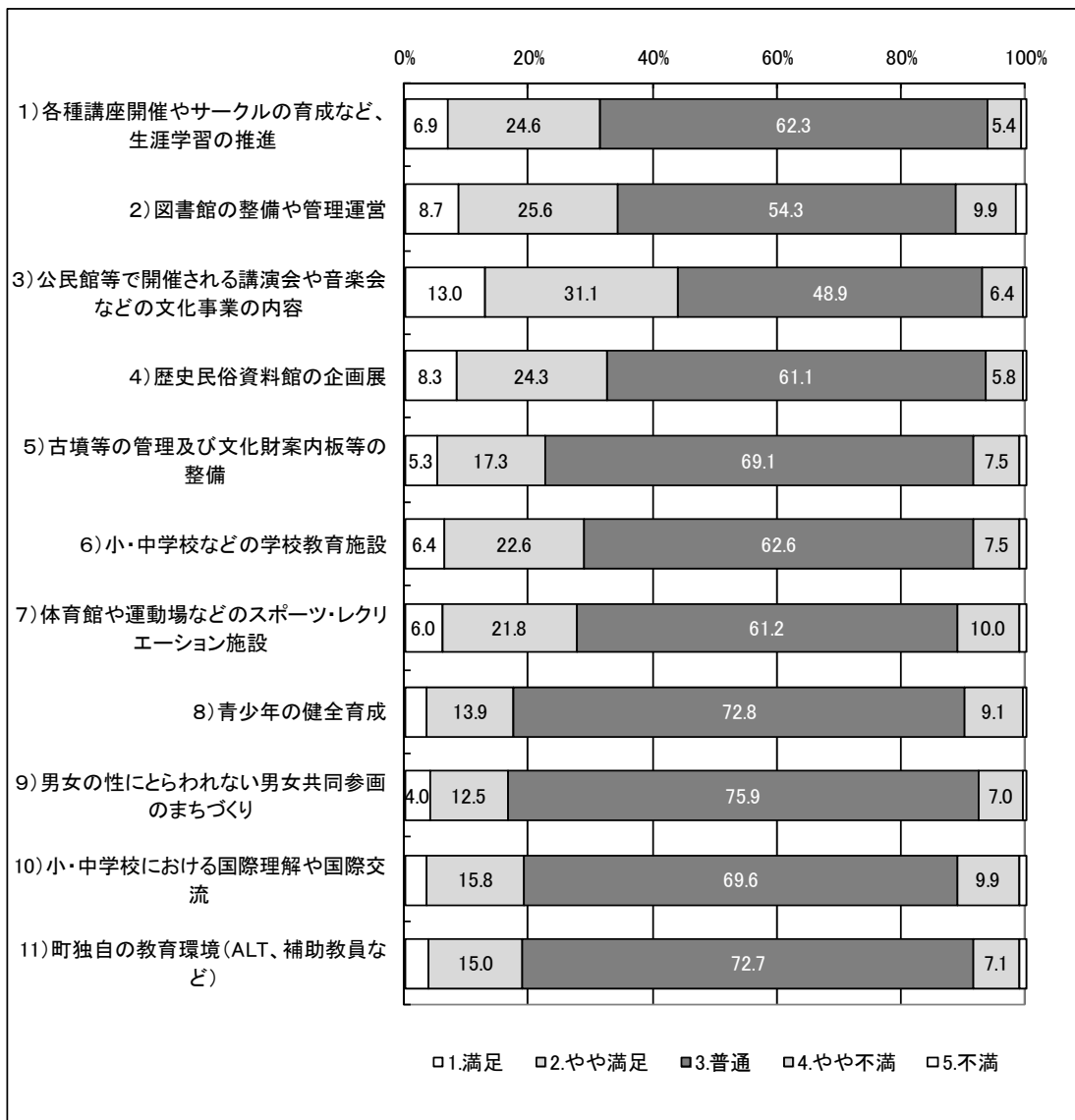
(5)教育文化分野

■各項目における満足度

◆全体集計結果

満足度の平均値については、最も高いのが「3) 公民館等で開催される講演会や音楽会などの文化事業の内容」の 3.50 で、続いて「4) 歴史民俗資料館の企画展」の 3.34、「1) 各種講座開催やサークルの育成など、生涯学習の推進」の 3.32 となっている。

満足度の平均値で最も低いのが「8) 青少年の健全育成」、「10) 小・中学校における国際理解や国際交流」の 3.11 である。全ての項目が 3.00 (普通) を上回っている。



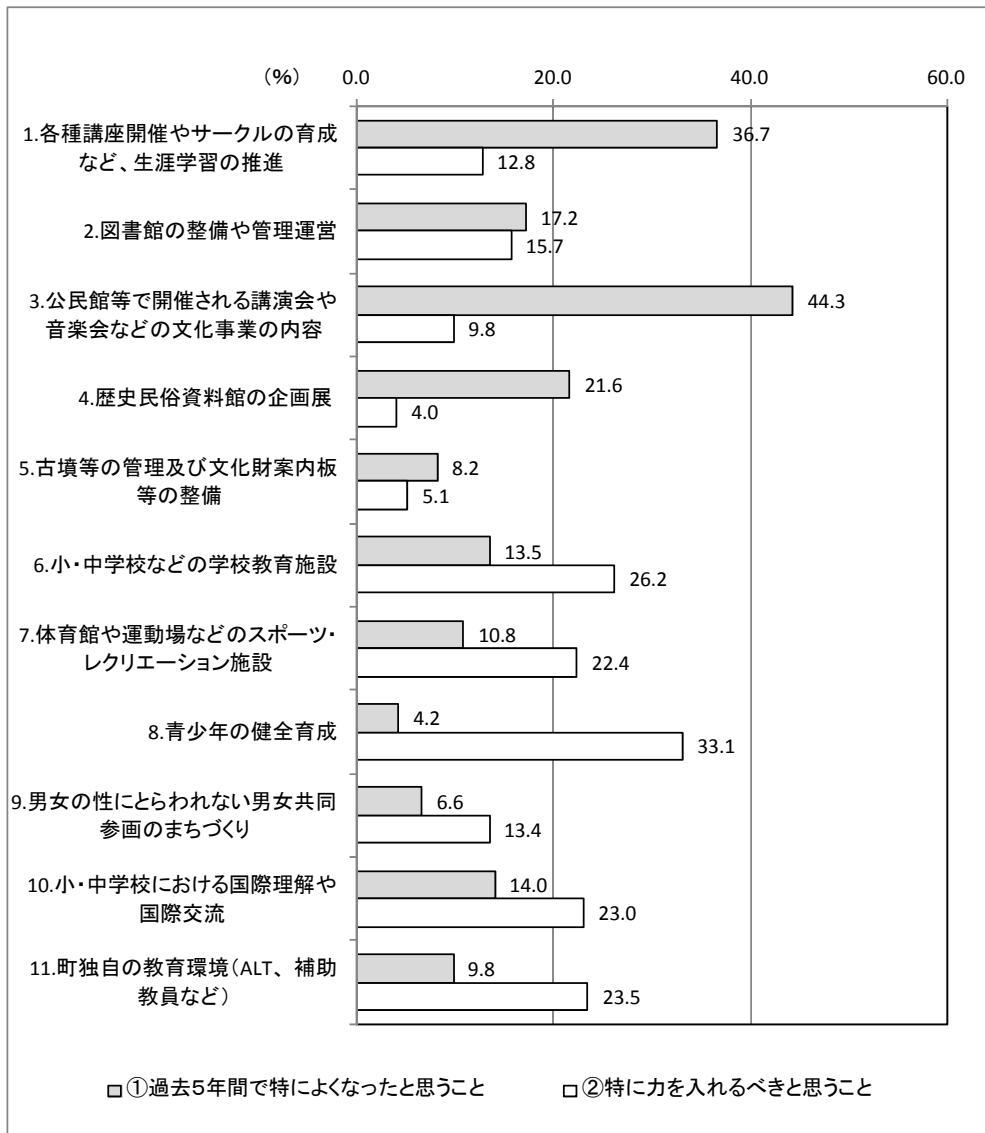
No.	質問項目		選択肢					有効回答者数	無回答	全体	平均値
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満				
1	各種講座開催やサークルの育成など、生涯学習の推進	回答数	38	136	344	30	4	552	98	650	3.32
		構成比(%)	6.9	24.6	62.3	5.4	0.7	100.0	15.1	100.0	
2	図書館の整備や管理運営	回答数	48	142	301	55	8	554	96	650	3.30
		構成比(%)	8.7	25.6	54.3	9.9	1.4	100.0	14.8	100.0	
3	公民館等で開催される講演会や音楽会などの文化事業の内容	回答数	73	175	275	36	3	562	88	650	3.50
		構成比(%)	13.0	31.1	48.9	6.4	0.5	100.0	13.5	100.0	
4	歴史民俗資料館の企画展	回答数	46	135	339	32	3	555	95	650	3.34
		構成比(%)	8.3	24.3	61.1	5.8	0.5	100.0	14.6	100.0	
5	古墳等の管理及び文化財案内板等の整備	回答数	29	95	380	41	5	550	100	650	3.19
		構成比(%)	5.3	17.3	69.1	7.5	0.9	100.0	15.4	100.0	
6	小・中学校などの学校教育施設	回答数	35	124	343	41	5	548	102	650	3.26
		構成比(%)	6.4	22.6	62.6	7.5	0.9	100.0	15.7	100.0	
7	体育館や運動場などのスポーツ・レクリエーション施設	回答数	33	120	337	55	6	551	99	650	3.22
		構成比(%)	6.0	21.8	61.2	10.0	1.1	100.0	15.2	100.0	
8	青少年の健全育成	回答数	20	76	398	50	3	547	103	650	3.11
		構成比(%)	3.7	13.9	72.8	9.1	0.5	100.0	15.8	100.0	
9	男女の性にとらわれない男女共同参画のまちづくり	回答数	22	68	413	38	3	544	106	650	3.13
		構成比(%)	4.0	12.5	75.9	7.0	0.6	100.0	16.3	100.0	
10	小・中学校における国際理解や国際交流	回答数	19	85	374	53	6	537	113	650	3.11
		構成比(%)	3.5	15.8	69.6	9.9	1.1	100.0	17.4	100.0	
11	町独自の教育環境(ALT、補助教員など)	回答数	21	80	387	38	6	532	118	650	3.14
		構成比(%)	3.9	15.0	72.7	7.1	1.1	100.0	18.2	100.0	

■過去5年間で特によくなったと思うこと、特に力を入れるべきと思うこと

◆全体集計結果

過去5年間で特によくなったと思うことについては、「3)公民館等で開催される講演会や音楽会などの文化事業の内容」が最も多く 44.3%となっており、続いて「1)各種講座開催やサークルの育成など、生涯学習の推進」の 36.7%となっている。

特に力を入れるべきと思うことについての回答は、最も多いのが「8)青少年の健全育成」の 33.1%であり、続いて「6)小・中学校などの学校教育施設」の 26.2%、「11)町独自の教育環境(ALT、補助教員など)」の 23.5%となっている。



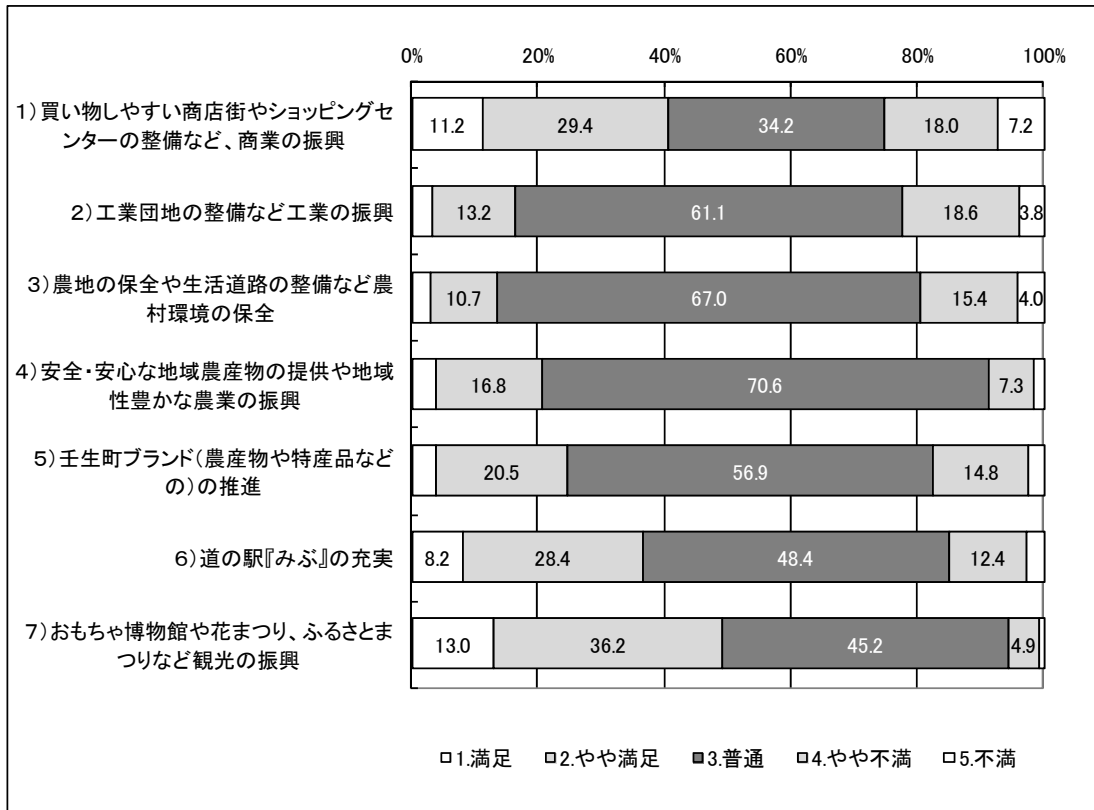
No.	選 択 肢	①過去5年間で特によく なったと思うこと		②特に力を入れるべきと思 うこと	
		回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)
1	各種講座開催やサークルの育成など、生涯学習の推進	139	36.7	57	12.8
2	図書館の整備や管理運営	65	17.2	70	15.7
3	公民館等で開催される講演会や音楽会などの文化事業の内容	168	44.3	44	9.8
4	歴史民俗資料館の企画展	82	21.6	18	4.0
5	古墳等の管理及び文化財案内板等の整備	31	8.2	23	5.1
6	小・中学校などの学校教育施設	51	13.5	117	26.2
7	体育館や運動場などのスポーツ・レクリエーション施設	41	10.8	100	22.4
8	青少年の健全育成	16	4.2	148	33.1
9	男女の性にとらわれない男女共同参画のまちづくり	25	6.6	60	13.4
10	小・中学校における国際理解や国際交流	53	14.0	103	23.0
11	町独自の教育環境(ALT、補助教員など)	37	9.8	105	23.5
	有効回答者数	379	100.0	447	100.0
	無回答	271	41.7	203	31.2
	全体	650		650	

(6) 産業振興分野

■各項目における満足度

◆全体集計結果

満足度の平均値において最も高いのが「7)おもちゃ博物館や花まつり、ふるさとまつりなど観光の振興」の3.56で、続いて「7)道の駅『みぶ』の充実」の3.27となっている。
 満足度の平均値で最も低いのが「2)工業団地の整備など工業の振興」と「3)農地の保全や生活道路の整備など農村環境の保全」の2.93となっている。



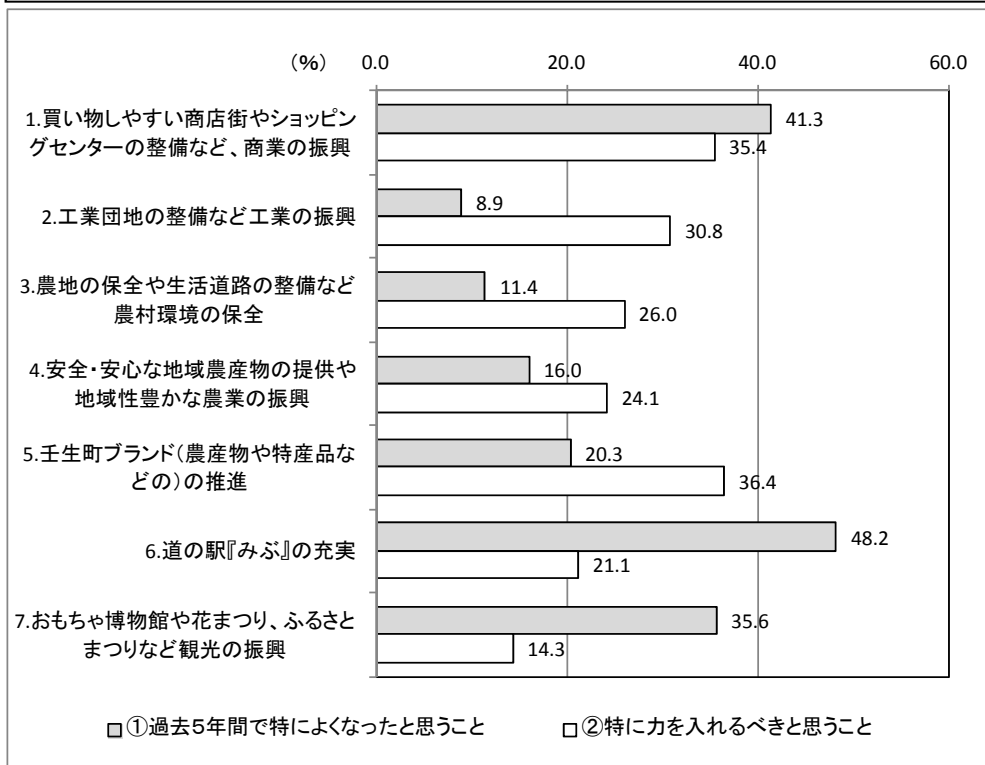
No.	質問項目		選択肢					有効回答者数	無回答	全体	平均値
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満				
1	買い物しやすい商店街やショッピングセンターの整備など、商業の振興	回答数	64	168	195	103	41	571	79	650	3.19
		構成比(%)	11.2	29.4	34.2	18.0	7.2	100.0	12.2	100.0	
2	工業団地の整備など工業の振興	回答数	18	73	338	103	21	553	97	650	2.93
		構成比(%)	3.3	13.2	61.1	18.6	3.8	100.0	14.9	100.0	
3	農地の保全や生活道路の整備など農村環境の保全	回答数	16	59	370	85	22	552	98	650	2.93
		構成比(%)	2.9	10.7	67.0	15.4	4.0	100.0	15.1	100.0	
4	安全・安心な地域農産物の提供や地域性豊かな農業の振興	回答数	21	94	394	41	8	558	92	650	3.14
		構成比(%)	3.8	16.8	70.6	7.3	1.4	100.0	14.2	100.0	
5	壬生町ブランド(農産物や特産品などの)の推進	回答数	21	115	319	83	13	561	89	650	3.03
		構成比(%)	3.7	20.5	56.9	14.8	2.3	100.0	13.7	100.0	
6	道の駅『みぶ』の充実	回答数	46	160	273	70	15	564	86	650	3.27
		構成比(%)	8.2	28.4	48.4	12.4	2.7	100.0	13.2	100.0	
7	おもちゃ博物館や花まつり、ふるさとまつりなど観光の振興	回答数	74	206	257	28	4	569	81	650	3.56
		構成比(%)	13.0	36.2	45.2	4.9	0.7	100.0	12.5	100.0	

■過去5年間で特によくなったと思うこと、特に力を入れるべきと思うこと

◆全体集計結果

過去5年間で特によくなったと思うことについては、「6)道の駅『みぶ』の充実」が最も多く 48.2%となっている。続いて「1)買い物しやすい商店街やショッピングセンターの整備など、商業の振興」の 41.3%、「7)おもちゃの博物館や花まつり、ふるさとまつりなど観光の振興」となっている。

特に力を入れるべきと思うことについての回答は、「5)壬生町ブランド(農産物や特産品などの)の推進」の 36.4%が最も多く、「1)買い物しやすい商店街やショッピングセンターの整備など、商業の振興」の 35.4%となっている。



No.	選 択 肢	①過去5年間で特によくなったと思うこと		②特に力を入れるべきと思うこと	
		回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)
1	買い物しやすい商店街やショッピングセンターの整備など、商業の振興	181	41.3	176	35.4
2	工業団地の整備など工業の振興	39	8.9	153	30.8
3	農地の保全や生活道路の整備など農村環境の保全	50	11.4	129	26.0
4	安全・安心な地域農産物の提供や地域性豊かな農業の振興	70	16.0	120	24.1
5	壬生町ブランド(農産物や特産品などの)の推進	89	20.3	181	36.4
6	道の駅『みぶ』の充実	211	48.2	105	21.1
7	おもちゃ博物館や花まつり、ふるさとまつりなど観光の振興	156	35.6	71	14.3
	有効回答者数	438	100.0	497	100.0
	無回答	212	32.6	153	23.5
	全体	650		650	

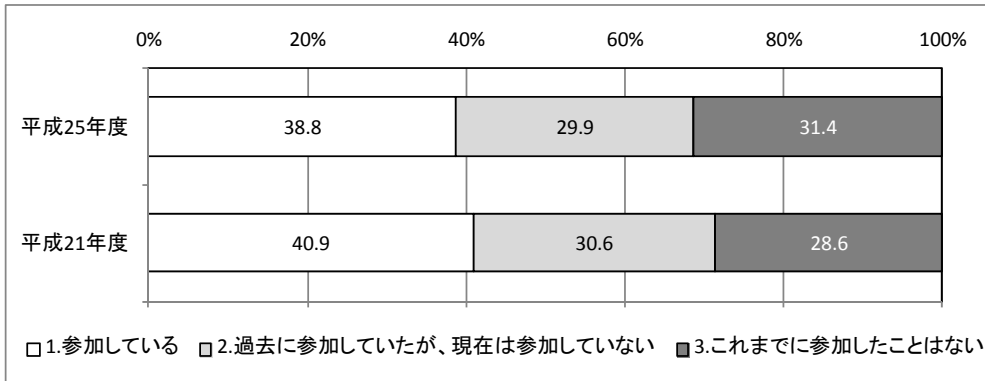
4. 地域活動や協働のまちづくりについて

問4 地域活動や協働のまちづくりについてうかがいます。

- (1) あなたは地域の活動に参加していますか。(または、参加したことがありますか。) あてはまる番号を1つだけ選んでください。

◆全体集計結果

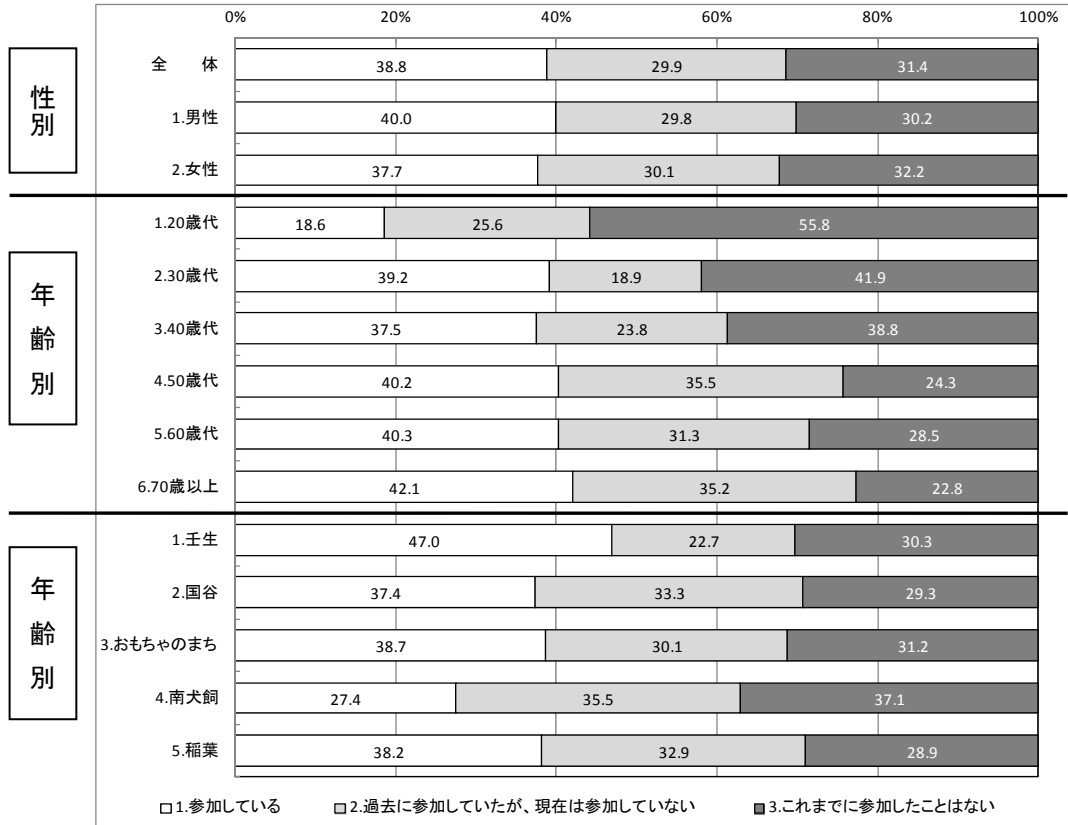
「1.参加している」の回答が最も多く 38.8%、「3.これまで参加したことはない」が 31.4%、「2.過去に参加していたが、現在は参加していない」が 29.9%と、ほぼ意見が3つに分かれている。
 前回調査と比較すると、ほとんど差は見られない。



No.	選 択 肢	回答数	構成比(%)
1	参加している	235	38.8
2	過去に参加していたが、現在は参加していない	181	29.9
3	これまでに参加したことはない	190	31.4
	有効回答者数	606	100.0
	無回答	44	6.8
	全体	650	

◆クロス集計結果

「1.参加している」の回答をみると、性別ではほとんど差はない。年齢別では、20歳代が18.6%と、大幅に少なくなっている。

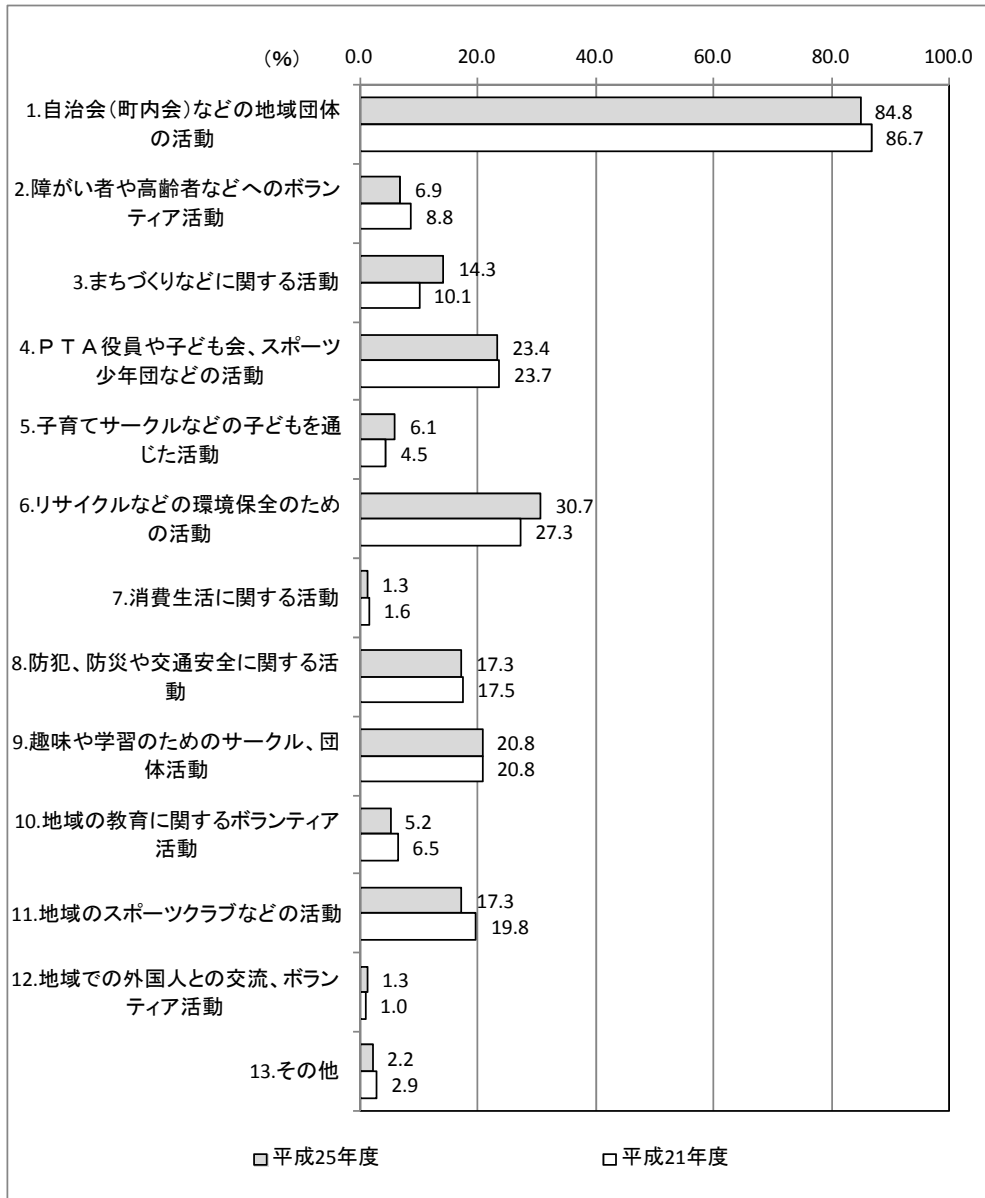


区分		1.参加している	2.過去に参加していたが、現在は参加していない	3.これまでに参加したことはない	有効回答	無回答	合計	
全体	回答数	235	181	190	606	44	650	
	構成比(%)	38.8	29.9	31.4	100.0	6.8		
性別	1.男性	回答数	110	82	83	275	16	291
		構成比(%)	40.0	29.8	30.2	100.0	5.5	
	2.女性	回答数	123	98	105	326	25	351
		構成比(%)	37.7	30.1	32.2	100.0	7.1	
年齢別	1.20歳代	回答数	8	11	24	43	1	44
		構成比(%)	18.6	25.6	55.8	100.0	2.3	
	2.30歳代	回答数	29	14	31	74	2	76
		構成比(%)	39.2	18.9	41.9	100.0	2.6	
	3.40歳代	回答数	30	19	31	80	3	83
		構成比(%)	37.5	23.8	38.8	100.0	3.6	
	4.50歳代	回答数	43	38	26	107	4	111
		構成比(%)	40.2	35.5	24.3	100.0	3.6	
	5.60歳代	回答数	58	45	41	144	7	151
		構成比(%)	40.3	31.3	28.5	100.0	4.6	
	6.70歳以上	回答数	61	51	33	145	25	170
		構成比(%)	42.1	35.2	22.8	100.0	14.7	
居住地別	1.壬生	回答数	93	45	60	198	19	217
		構成比(%)	47.0	22.7	30.3	100.0	8.8	
	2.国谷	回答数	37	33	29	99	5	104
		構成比(%)	37.4	33.3	29.3	100.0	4.8	
	3.おもちゃのまち	回答数	36	28	29	93	4	97
		構成比(%)	38.7	30.1	31.2	100.0	4.1	
	4.南犬飼	回答数	34	44	46	124	6	130
		構成比(%)	27.4	35.5	37.1	100.0	4.6	
	5.稲葉	回答数	29	25	22	76	7	83
		構成比(%)	38.2	32.9	28.9	100.0	8.4	

(2)(1)で1の番号を選んだ方(「参加している」と回答された方)にうかがいます。あなたは、どのような地域活動に参加していますか。次の中からあてはまる番号をすべて選んでください。

◆全体集計結果

最も多い回答は「1.自治会(町内会)などの地域団体の活動」で 84.8%となっている。続いて「6.リサイクルなどの環境保全のための活動」の 30.7%、「4.PTA 役員や子ども会、スポーツ少年団などの活動」の 23.4%となっている。
 前回調査と比較すると、ほとんど差は見られない。

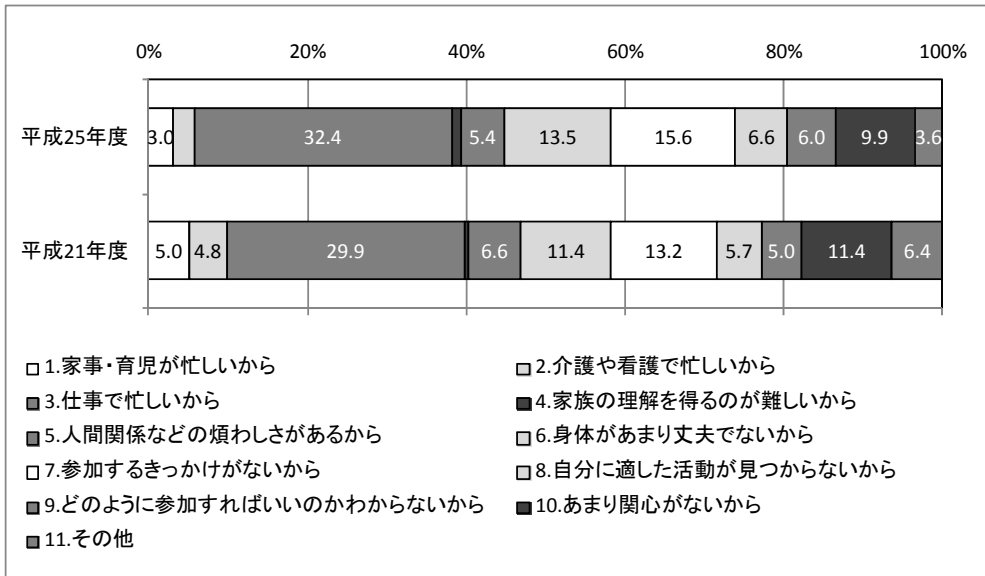


No.	選 択 肢	回答数	構成比(%)
1	自治会(町内会)などの地域団体の活動	196	84.8
2	障がい者や高齢者などへのボランティア活動	16	6.9
3	まちづくりなどに関する活動	33	14.3
4	PTA役員や子ども会、スポーツ少年団などの活動	54	23.4
5	子育てサークルなどの子どもを通じた活動	14	6.1
6	リサイクルなどの環境保全のための活動	71	30.7
7	消費生活に関する活動	3	1.3
8	防犯、防災や交通安全に関する活動	40	17.3
9	趣味や学習のためのサークル、団体活動	48	20.8
10	地域の教育に関するボランティア活動	12	5.2
11	地域のスポーツクラブなどの活動	40	17.3
12	地域での外国人との交流、ボランティア活動	3	1.3
13	その他	5	2.2
	有効回答者数	231	100.0
	無回答	4	1.7
	該当者数	235	
	非該当回答者数	415	
	全体	650	

(3)(1)で2または3を選んだ方(「現在は参加していない、これまでに参加したことはない」と回答された方)にうかがいます。現在は参加していない(参加したことはない)理由は何ですか。あてはまる番号を1つだけ選んでください。

◆全体集計結果

最も多い回答は「3.仕事で忙しいから」の 32.4%で、続いて「7.参加するきっかけがないから」の 15.6%、「6.身体があまり丈夫でないから」の 13.5%となっている。
 前回調査と比較すると、上記の3項目が若干高くなっている。



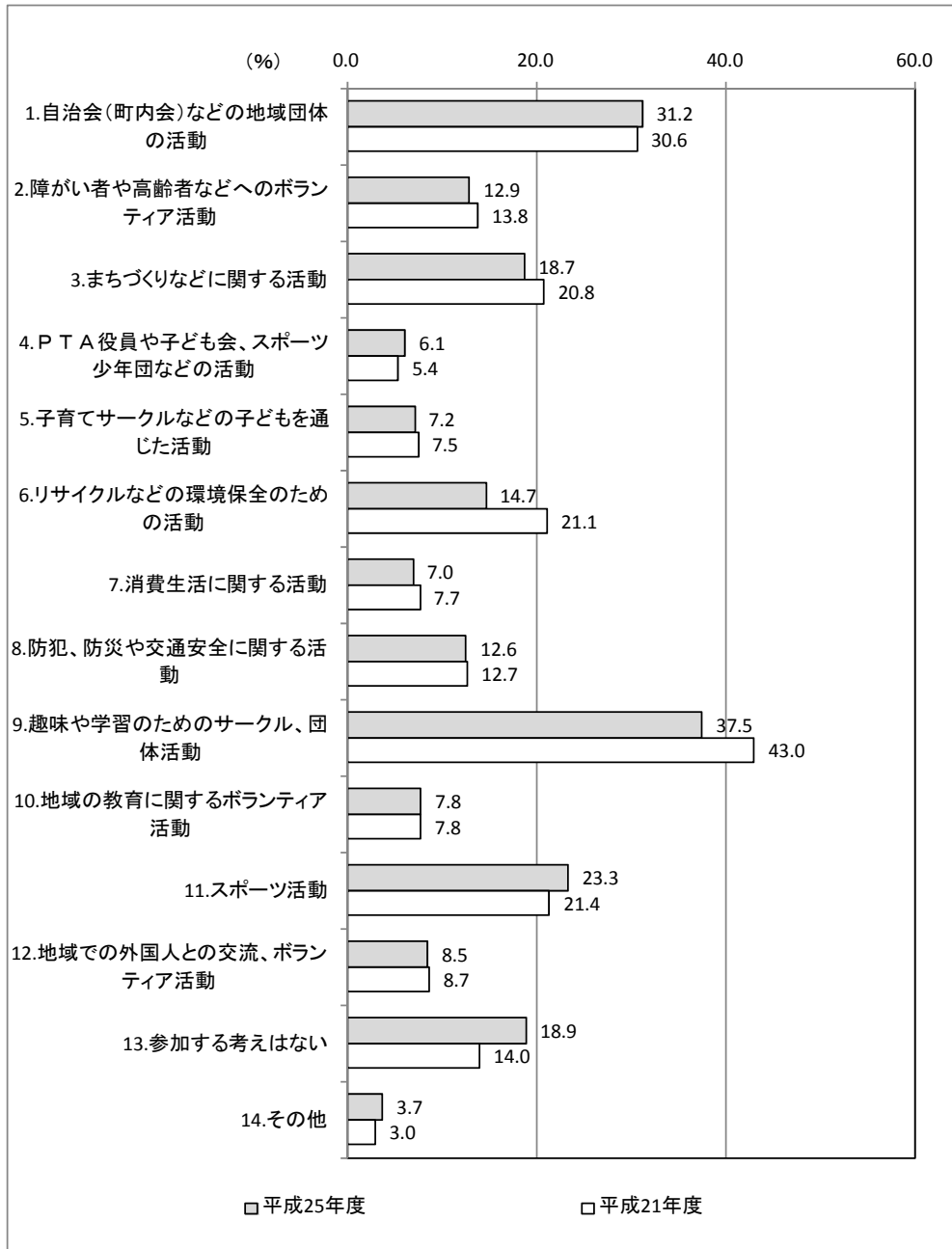
No.	選 択 肢	回答数	構成比(%)
1	家事・育児が忙しいから	10	3.0
2	介護や看護で忙しいから	9	2.7
3	仕事で忙しいから	108	32.4
4	家族の理解を得るのが難しいから	4	1.2
5	人間関係などの煩わしさがあるから	18	5.4
6	身体があまり丈夫でないから	45	13.5
7	参加するきっかけがないから	52	15.6
8	自分に適した活動が見つからないから	22	6.6
9	どのように参加すればいいのかわからないから	20	6.0
10	あまり関心がないから	33	9.9
11	その他	12	3.6
	有効回答者数	333	100.0
	無回答	38	10.2
	該当者数	371	
	非該当回答者数	279	
	全体	650	

(4)あなたは今後、どのような地域活動に参加してみたいと思いますか。次の中からあてはまる番号をすべて選んでください。

◆全体集計結果

最も多い回答は「9.趣味や学習活動のためのサークル、団体活動」の37.5%で、続いて「1.自治会(町内会)などの地域団体の活動」の31.2%となっている。

前回調査と比較すると、「9.趣味や学習のためのサークル、団体活動」が5.5ポイント、「6.リサイクルなどの環境保全のための活動」が6.4ポイント減少している。

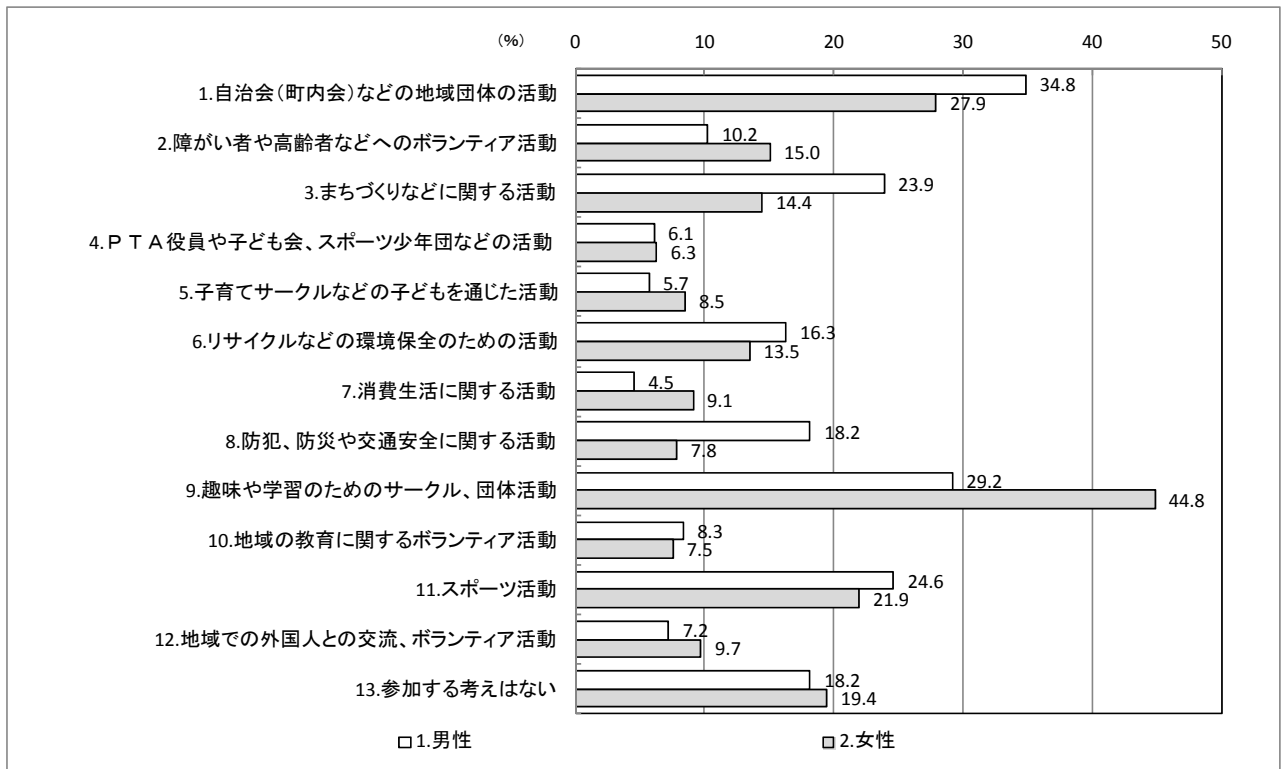


No.	選 択 肢	回答数	構成比(%)
1	自治会(町内会)などの地域団体の活動	183	31.2
2	障がい者や高齢者などへのボランティア活動	76	12.9
3	まちづくりなどに関する活動	110	18.7
4	PTA役員や子ども会、スポーツ少年団などの活動	36	6.1
5	子育てサークルなどの子どもを通じた活動	42	7.2
6	リサイクルなどの環境保全のための活動	86	14.7
7	消費生活に関する活動	41	7.0
8	防犯、防災や交通安全に関する活動	74	12.6
9	趣味や学習のためのサークル、団体活動	220	37.5
10	地域の教育に関するボランティア活動	46	7.8
11	スポーツ活動	137	23.3
12	地域での外国人との交流、ボランティア活動	50	8.5
13	参加する考えはない	111	18.9
14	その他	22	3.7
	有効回答者数	587	100.0
	無回答	63	9.7
	全体	650	

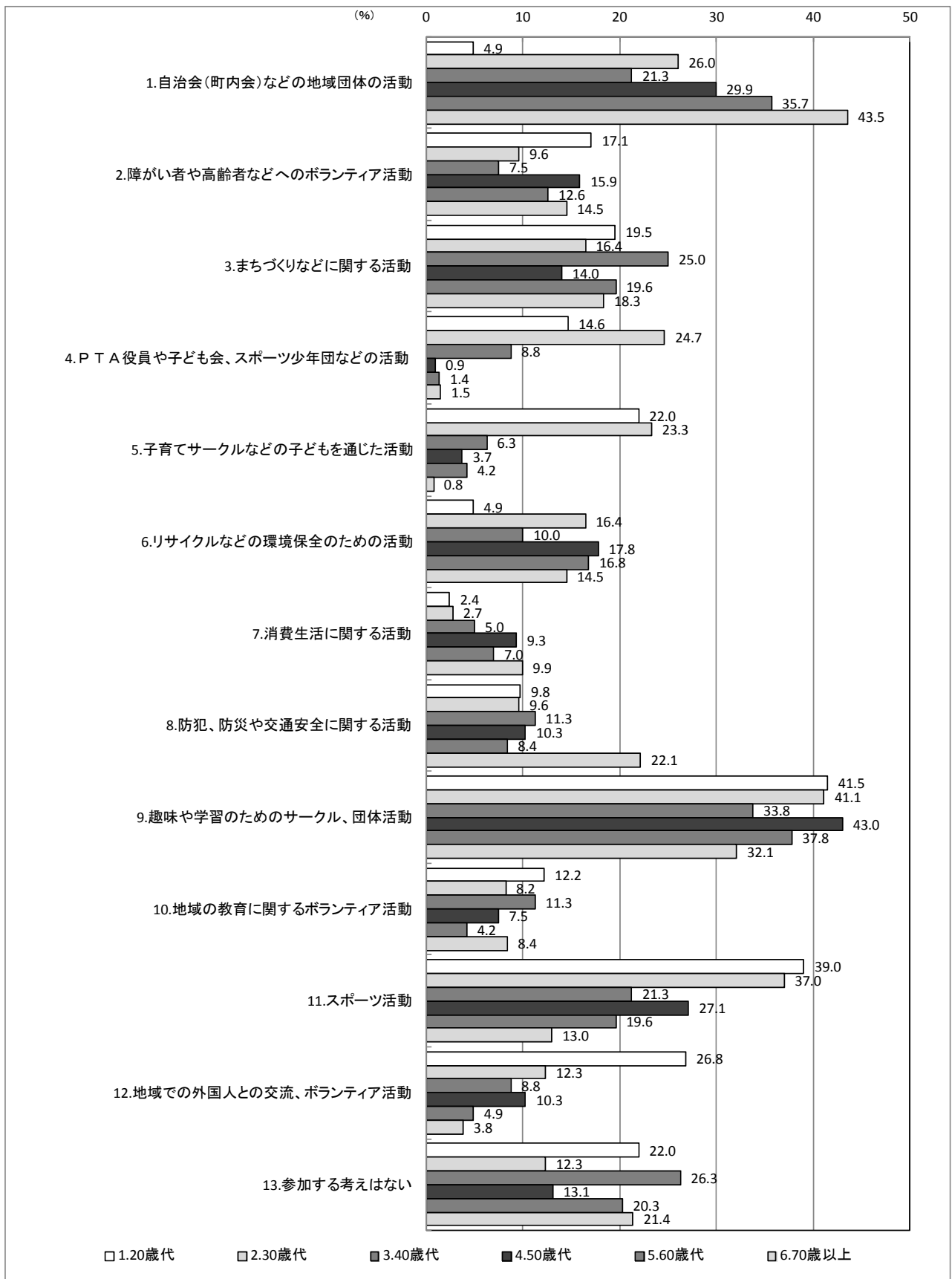
◆クロス集計結果

全体集計で最も多い回答の「9.趣味や学習のためのサークル、団体活動」では、女性の回答率が44.8%と高くなっている。続いて多い回答の「1.自治会(町内会)などの地域団体の活動」では、年齢別の70歳以上の回答が43.5%と高くなっている。全体集計で3番目に多い「11.スポーツ活動」では、20歳代の回答が39.0%と高くなっている。

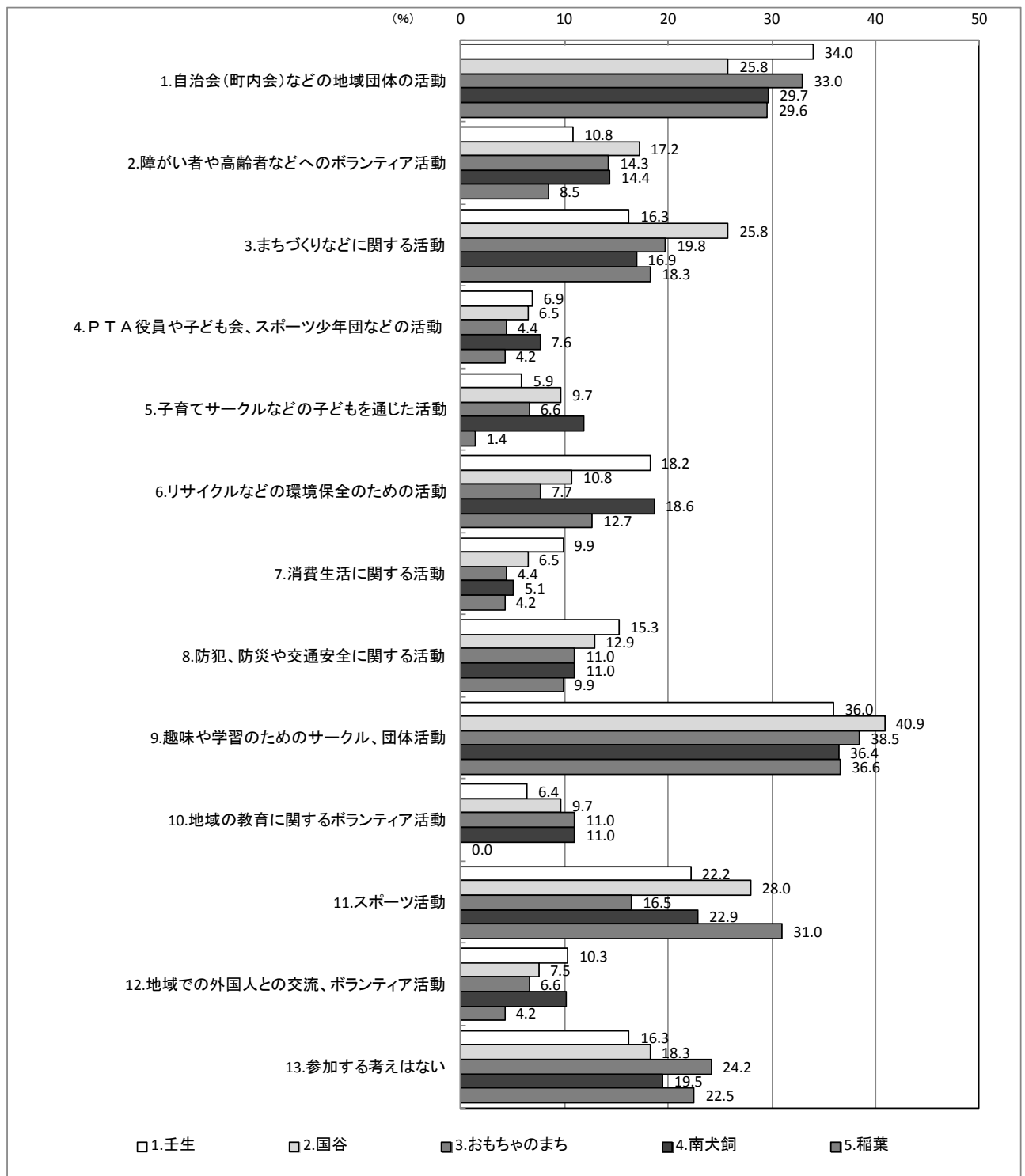
◆男女別クロス集計結果



◆年齢別クロス集計結果



◆地区別クロス集計結果



◆クロス集計表

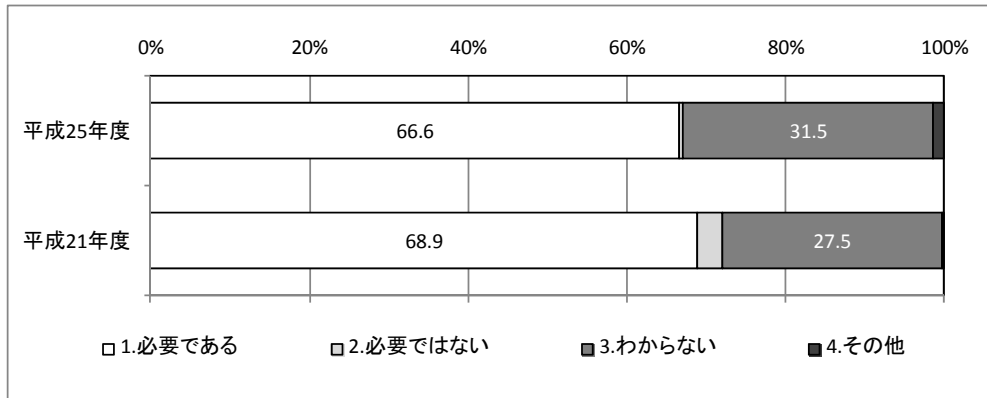
区分		1.自治会(町内会)などの地域団体の活動	2.障がい者や高齢者などへのボランティア活動	3.まちづくりなどに関する活動	4.PTA役員や子ども会、スポーツ少年団などの活動	5.子育てサークルなどの子どもを通じた活動	6.リサイクルなどの環境保全のための活動	7.消費生活に関する活動	8.防犯、防災や交通安全に関する活動	9.趣味や学習のためのサークル、団体活動		
全体	回答数	183	76	110	36	42	86	41	74	220		
	構成比(%)	31.2	12.9	18.7	6.1	7.2	14.7	7.0	12.6	37.5		
性別	1.男性	回答数	92	27	63	16	15	43	12	48	77	
		構成比(%)	34.8	10.2	23.9	6.1	5.7	16.3	4.5	18.2	29.2	
	2.女性	回答数	89	48	46	20	27	43	29	25	143	
		構成比(%)	27.9	15.0	14.4	6.3	8.5	13.5	9.1	7.8	44.8	
年齢別	1.20歳代	回答数	2	7	8	6	9	2	1	4	17	
		構成比(%)	4.9	17.1	19.5	14.6	22.0	4.9	2.4	9.8	41.5	
	2.30歳代	回答数	19	7	12	18	17	12	2	7	30	
		構成比(%)	26.0	9.6	16.4	24.7	23.3	16.4	2.7	9.6	41.1	
	3.40歳代	回答数	17	6	20	7	5	8	4	9	27	
		構成比(%)	21.3	7.5	25.0	8.8	6.3	10.0	5.0	11.3	33.8	
	4.50歳代	回答数	32	17	15	1	4	19	10	11	46	
		構成比(%)	29.9	15.9	14.0	0.9	3.7	17.8	9.3	10.3	43.0	
	5.60歳代	回答数	51	18	28	2	6	24	10	12	54	
		構成比(%)	35.7	12.6	19.6	1.4	4.2	16.8	7.0	8.4	37.8	
	6.70歳以上	回答数	57	19	24	2	1	19	13	29	42	
		構成比(%)	43.5	14.5	18.3	1.5	0.8	14.5	9.9	22.1	32.1	
	居住地別	1.壬生	回答数	69	22	33	14	12	37	20	31	73
			構成比(%)	34.0	10.8	16.3	6.9	5.9	18.2	9.9	15.3	36.0
2.国谷		回答数	24	16	24	6	9	10	6	12	38	
		構成比(%)	25.8	17.2	25.8	6.5	9.7	10.8	6.5	12.9	40.9	
3.おもちゃのまち		回答数	30	13	18	4	6	7	4	10	35	
		構成比(%)	33.0	14.3	19.8	4.4	6.6	7.7	4.4	11.0	38.5	
4.南犬飼		回答数	35	17	20	9	14	22	6	13	43	
		構成比(%)	29.7	14.4	16.9	7.6	11.9	18.6	5.1	11.0	36.4	
5.稲葉		回答数	21	6	13	3	1	9	3	7	26	
		構成比(%)	29.6	8.5	18.3	4.2	1.4	12.7	4.2	9.9	36.6	

区分		10.地域の教育に関するボランティア活動	11.スポーツ活動	12.地域での外国人との交流、ボランティア活動	13.参加する考えはない	14.その他	有効回答者数	無回答者数	全体		
全体	回答数	46	137	50	111	22	587	63	650		
	構成比(%)	7.8	23.3	8.5	18.9	3.7	100.0	9.7			
性別	1.男性	回答数	22	65	19	48	7	264	27	291	
		構成比(%)	8.3	24.6	7.2	18.2	2.7	100.0	9.3		
	2.女性	回答数	24	70	31	62	15	319	32	351	
		構成比(%)	7.5	21.9	9.7	19.4	4.7	100.0	9.1		
年齢別	1.20歳代	回答数	5	16	11	9	0	41	3	44	
		構成比(%)	12.2	39.0	26.8	22.0	0.0	100.0	6.8		
	2.30歳代	回答数	6	27	9	9	0	73	3	76	
		構成比(%)	8.2	37.0	12.3	12.3	0.0	100.0	3.9		
	3.40歳代	回答数	9	17	7	21	0	80	3	83	
		構成比(%)	11.3	21.3	8.8	26.3	0.0	100.0	3.6		
	4.50歳代	回答数	8	29	11	14	5	107	4	111	
		構成比(%)	7.5	27.1	10.3	13.1	4.7	100.0	3.6		
	5.60歳代	回答数	6	28	7	29	3	143	8	151	
		構成比(%)	4.2	19.6	4.9	20.3	2.1	100.0	5.3		
	6.70歳以上	回答数	11	17	5	28	13	131	39	170	
		構成比(%)	8.4	13.0	3.8	21.4	9.9	100.0	22.9		
	居住地別	1.壬生	回答数	13	45	21	33	4	203	14	217
			構成比(%)	6.4	22.2	10.3	16.3	2.0	100.0	6.5	
2.国谷		回答数	9	26	7	17	4	93	11	104	
		構成比(%)	9.7	28.0	7.5	18.3	4.3	100.0	10.6		
3.おもちゃのまち		回答数	10	15	6	22	5	91	6	97	
		構成比(%)	11.0	16.5	6.6	24.2	5.5	100.0	6.2		
4.南犬飼		回答数	13	27	12	23	5	118	12	130	
		構成比(%)	11.0	22.9	10.2	19.5	4.2	100.0	9.2		
5.稲葉		回答数	0	22	3	16	4	71	12	83	
		構成比(%)	0.0	31.0	4.2	22.5	5.6	100.0	14.5		

(5) 壬生町では、住民と行政が協働してまちづくりを進めることが重要と考え、様々な行政運営を行っております。協働によるまちづくりの必要性についてどうお考えですか。あてはまる番号を1つだけ選んでください。

◆全体集計結果

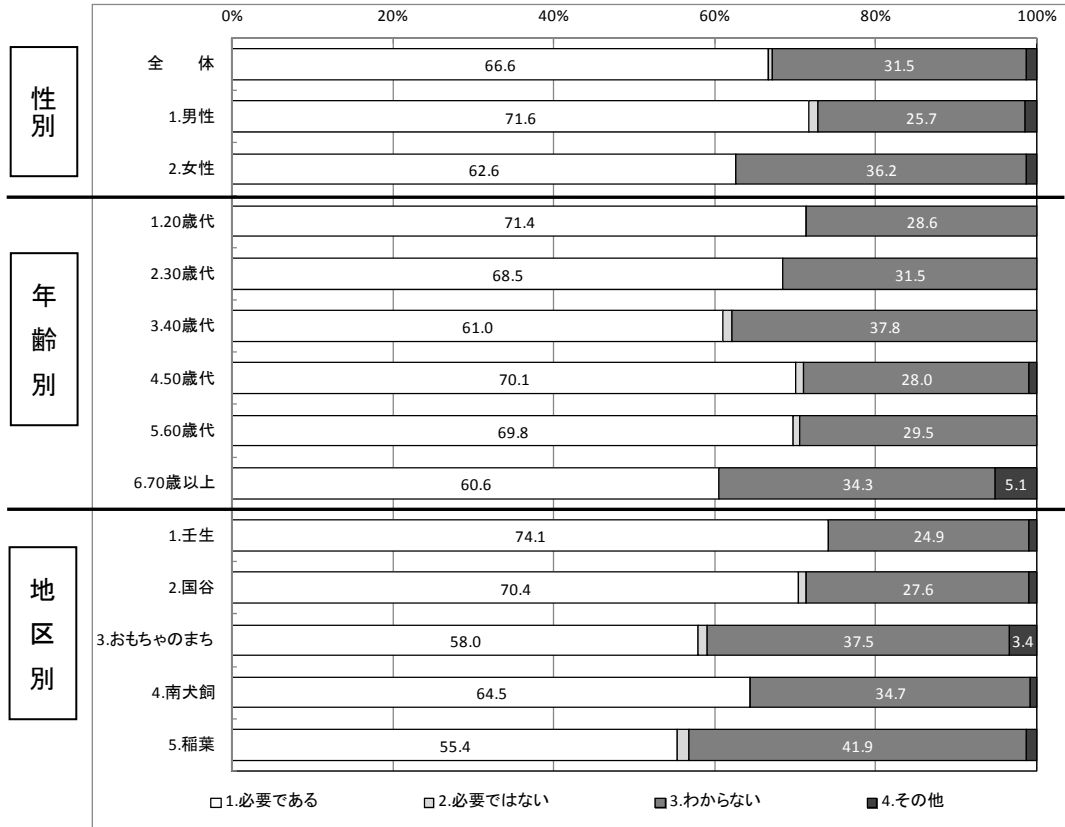
「1.必要である」が最も多く、66.6%の方が回答しており、次いで「3.わからない」の31.5%が続く。
 前回調査と比較しほとんど差はない。



No.	選 択 肢	回答数	構成比(%)
1	必要である	395	66.6
2	必要ではない	3	0.5
3	わからない	187	31.5
4	その他	8	1.3
	有効回答者数	593	100.0
	無回答	57	8.8
	全体	650	

◆クロス集計結果

地区別における「3.わからない」について、壬生地区と稲葉地区とで 17.0%の開きがある。

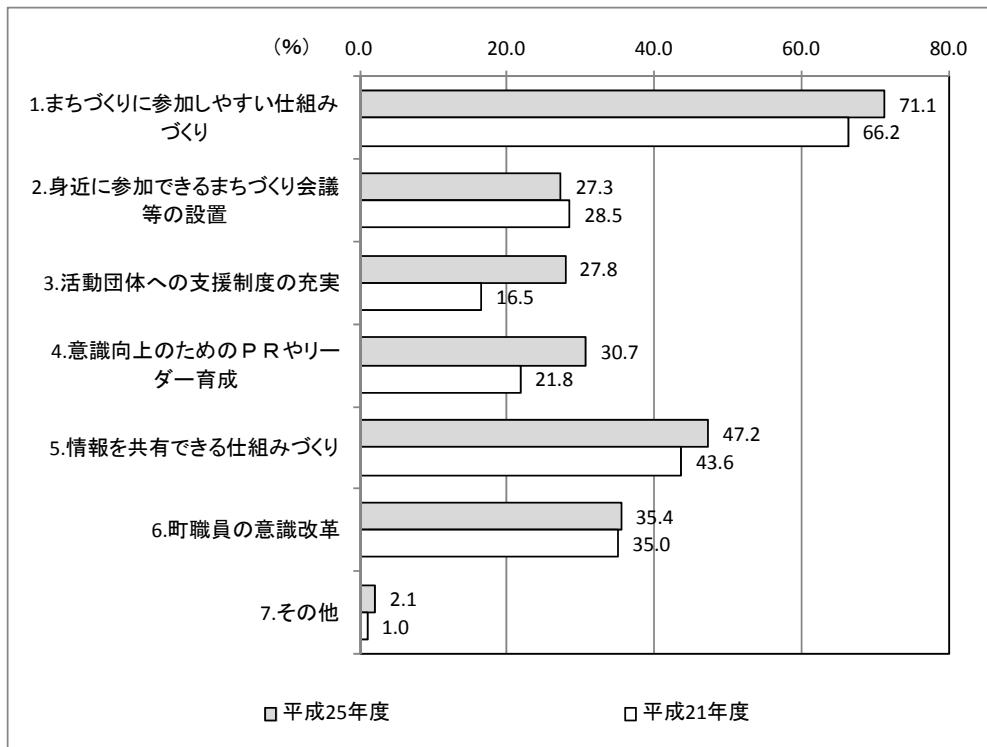


区分		1.必要である	2.必要ではない	3.わからない	4.その他	有効回答	無回答	合計	
全体	回答数	395	3	187	8	593	57	650	
	構成比(%)	66.6	0.5	31.5	1.3	100.0	8.8		
性別	1.男性	回答数	192	3	69	4	268	23	291
		構成比(%)	71.6	1.1	25.7	1.5	100.0	7.9	
	2.女性	回答数	199	0	115	4	318	33	351
		構成比(%)	62.6	0.0	36.2	1.3	100.0	9.4	
年齢別	1.20歳代	回答数	30	0	12	0	42	2	44
		構成比(%)	71.4	0.0	28.6	0.0	100.0	4.5	
	2.30歳代	回答数	50	0	23	0	73	3	76
		構成比(%)	68.5	0.0	31.5	0.0	100.0	3.9	
	3.40歳代	回答数	50	1	31	0	82	1	83
		構成比(%)	61.0	1.2	37.8	0.0	100.0	1.2	
	4.50歳代	回答数	75	1	30	1	107	4	111
		構成比(%)	70.1	0.9	28.0	0.9	100.0	3.6	
	5.60歳代	回答数	97	1	41	0	139	12	151
		構成比(%)	69.8	0.7	29.5	0.0	100.0	7.9	
	6.70歳以上	回答数	83	0	47	7	137	33	170
		構成比(%)	60.6	0.0	34.3	5.1	100.0	19.4	
居住地区別	1.壬生	回答数	146	0	49	2	197	20	217
		構成比(%)	74.1	0.0	24.9	1.0	100.0	9.2	
	2.国谷	回答数	69	1	27	1	98	6	104
		構成比(%)	70.4	1.0	27.6	1.0	100.0	5.8	
	3.おもちゃのまち	回答数	51	1	33	3	88	9	97
		構成比(%)	58.0	1.1	37.5	3.4	100.0	9.3	
	4.南犬飼	回答数	78	0	42	1	121	9	130
		構成比(%)	64.5	0.0	34.7	0.8	100.0	6.9	
	5.稲葉	回答数	41	1	31	1	74	9	83
		構成比(%)	55.4	1.4	41.9	1.4	100.0	10.8	

(6)(4)で1の番号を選んだ方(「必要である」と回答された方)にうかがいます。協働のまちづくりを進めるにあたって、どのようなことが重要とお考えですか。あてはまる番号をすべて選んでください。

◆全体集計結果

最も多い回答が「1.まちづくりに参加しやすい仕組みづくり」の71.1%で、続いて「5.情報を共有できる仕組みづくり」の47.2%となっている。
 前回調査と比較すると、「1.まちづくりに参加しやすい仕組みづくり」が4.9ポイント、「3.活動団体への支援制度の充実」が11.3ポイント、「4.意識向上のためのPRやリーダー育成」が8.9ポイント増加している。



No.	選 択 肢	回答数	構成比(%)
1	まちづくりに参加しやすい仕組みづくり	271	71.1
2	身近に参加できるまちづくり会議等の設置	104	27.3
3	活動団体への支援制度の充実	106	27.8
4	意識向上のためのPRやリーダー育成	117	30.7
5	情報を共有できる仕組みづくり	180	47.2
6	町職員の意識改革	135	35.4
7	その他	8	2.1
	有効回答者数	381	100.0
	無回答	14	3.5
	該当者数	395	
	非該当回答者数	255	
	全体	650	

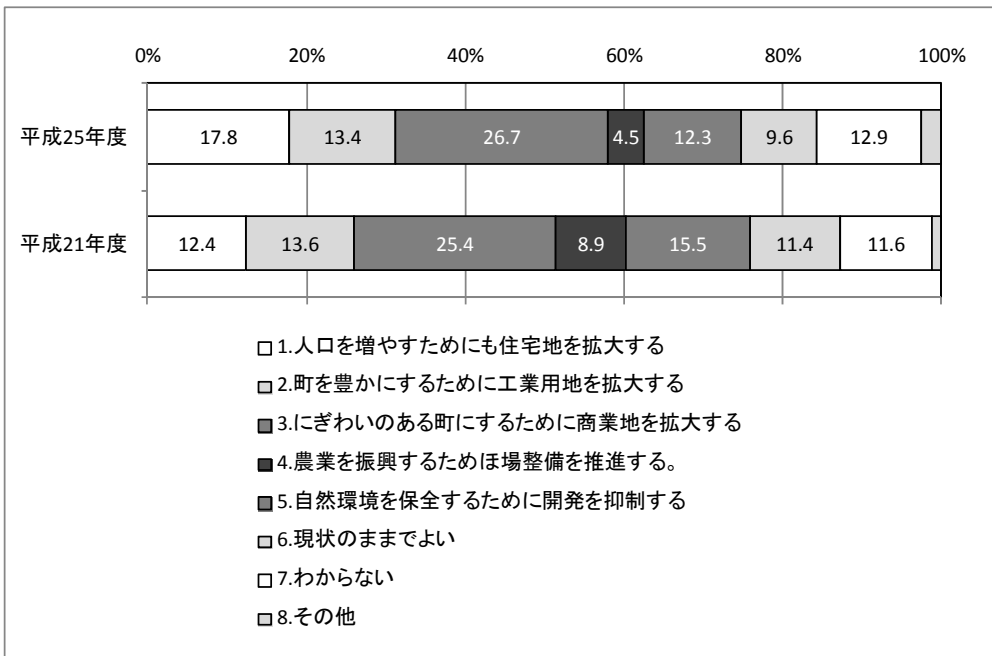
5. 土地利用について

問5 土地利用についてうかがいます。

(1) 住みよいまちづくりを進める上で、土地利用を決めることは大切なことです。あなたは、町全体の土地利用についてどう思いますか。あてはまる番号を1つだけ選んでください。

◆全体集計結果

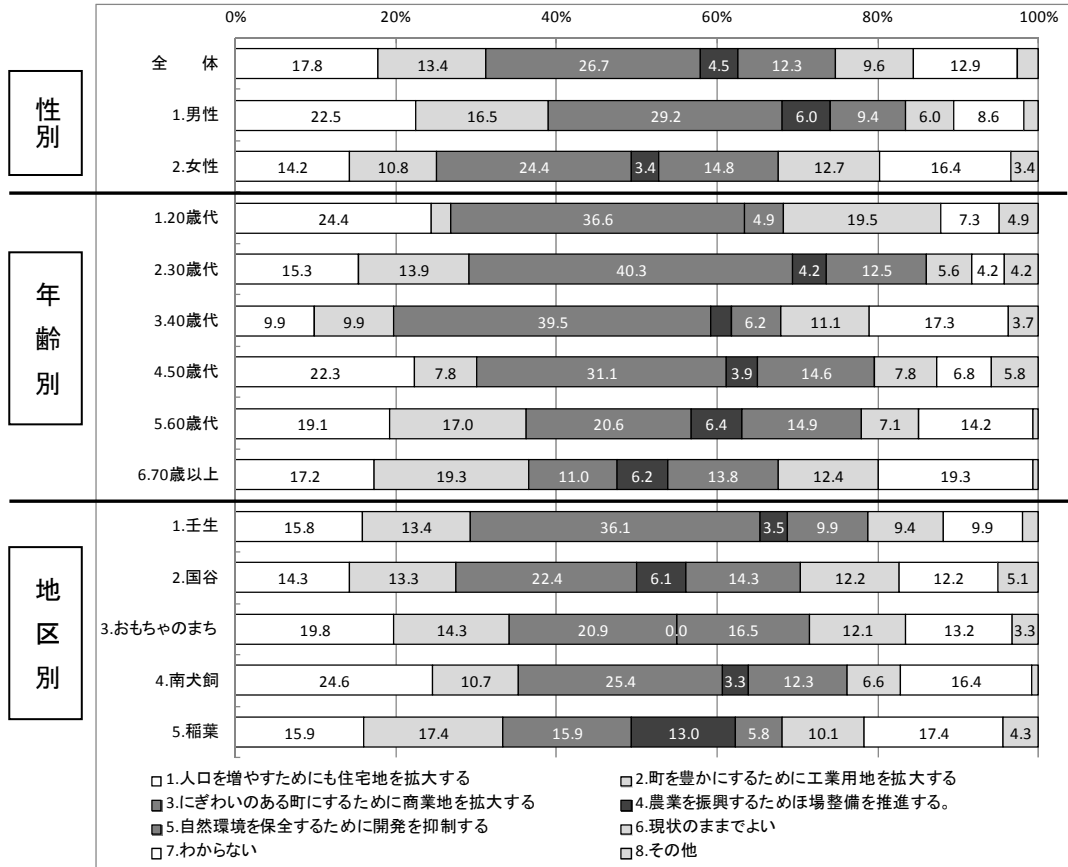
最も多い回答が「3.にぎわいのある町にするために商業地を拡大する」の 26.7%で、続いて「1.人口を増やすためにも住宅地を拡大する」の 17.8%となっている。
 前回調査と比較すると、「1.人口を増やすためにも住宅地を拡大する」の回答が5.4ポイント増加、「4.農業を振興するためほ場整備を推進する」の回答が4.4ポイント減少している。



No.	選 択 肢	回答数	構成比(%)
1	人口を増やすためにも住宅地を拡大する	106	17.8
2	町を豊かにするために工業用地を拡大する	80	13.4
3	にぎわいのある町にするために商業地を拡大する	159	26.7
4	農業を振興するためほ場整備を推進する。	27	4.5
5	自然環境を保全するために開発を抑制する	73	12.3
6	現状のままでよい	57	9.6
7	わからない	77	12.9
8	その他	16	2.7
	有効回答者数	595	100.0
	無回答	55	8.5
	全体	650	

◆クロス集計結果

「3.にぎわいのある町にするために商業地を拡大する」との回答が多いのは、性別では男性の回答が多くなっており、年齢別では、60歳代、70歳以上の回答が少なくなっている。また、地区別では壬生、南犬飼で多く、稲葉、おもちゃのまちで少なくなっている。



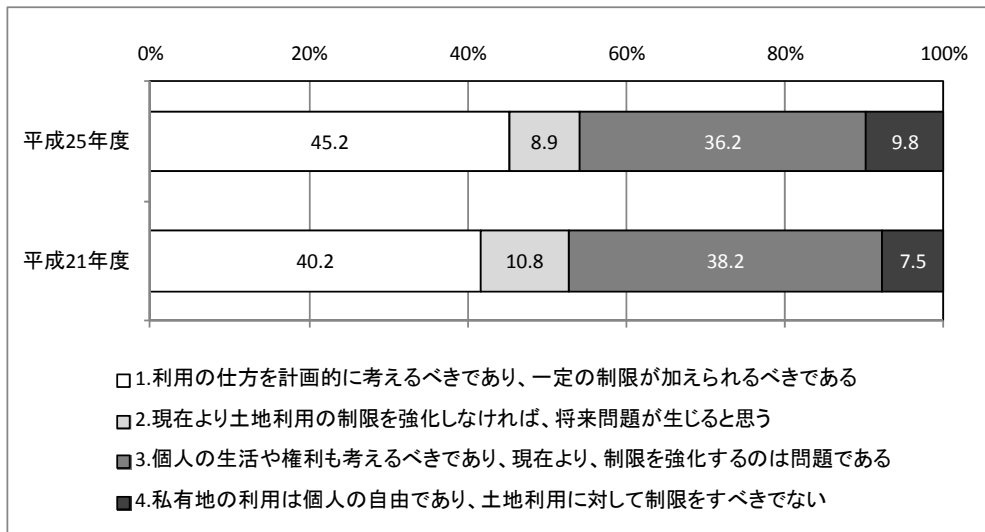
区分		1.人口を増やすためにも住宅地を拡大する	2.町を豊かにするために工業用地を拡大する	3.にぎわいのある町にするために商業地を拡大する	4.農業を振興するためほ場整備を推進する。	5.自然環境を保全するために開発を抑制する	6.現状のままでよい	7.わからない	8.その他	有効回答	無回答	合計	
全体	回答数	106	80	159	27	73	57	77	16	595	55	650	
	構成比(%)	17.8	13.4	26.7	4.5	12.3	9.6	12.9	2.7	100.0	8.5		
性別	1.男性	回答数	60	44	78	16	25	16	23	5	267	24	291
		構成比(%)	22.5	16.5	29.2	6.0	9.4	6.0	8.6	1.9	100.0	8.2	
	2.女性	回答数	46	35	79	11	48	41	53	11	324	27	351
		構成比(%)	14.2	10.8	24.4	3.4	14.8	12.7	16.4	3.4	100.0	7.7	
年齢別	1.20歳代	回答数	10	1	15	0	2	8	3	2	41	3	44
		構成比(%)	24.4	2.4	36.6	0.0	4.9	19.5	7.3	4.9	100.0	6.8	
	2.30歳代	回答数	11	10	29	3	9	4	3	3	72	4	76
		構成比(%)	15.3	13.9	40.3	4.2	12.5	5.6	4.2	4.2	100.0	5.3	
	3.40歳代	回答数	8	8	32	2	5	9	14	3	81	2	83
		構成比(%)	9.9	9.9	39.5	2.5	6.2	11.1	17.3	3.7	100.0	2.4	
	4.50歳代	回答数	23	8	32	4	15	8	7	6	103	8	111
		構成比(%)	22.3	7.8	31.1	3.9	14.6	7.8	6.8	5.8	100.0	7.2	
	5.60歳代	回答数	27	24	29	9	21	10	20	1	141	10	151
		構成比(%)	19.1	17.0	20.6	6.4	14.9	7.1	14.2	0.7	100.0	6.6	
	6.70歳以上	回答数	25	28	16	9	20	18	28	1	145	25	170
		構成比(%)	17.2	19.3	11.0	6.2	13.8	12.4	19.3	0.7	100.0	14.7	
地区別	1.壬生	回答数	32	27	73	7	20	19	20	4	202	15	217
		構成比(%)	15.8	13.4	36.1	3.5	9.9	9.4	9.9	2.0	100.0	6.9	
	2.国谷	回答数	14	13	22	6	14	12	12	5	98	6	104
		構成比(%)	14.3	13.3	22.4	6.1	14.3	12.2	12.2	5.1	100.0	5.8	
	3.おもちゃのまち	回答数	18	13	19	0	15	11	12	3	91	6	97
		構成比(%)	19.8	14.3	20.9	0.0	16.5	12.1	13.2	3.3	100.0	6.2	
	4.南犬飼	回答数	30	13	31	4	15	8	20	1	122	8	130
		構成比(%)	24.6	10.7	25.4	3.3	12.3	6.6	16.4	0.8	100.0	6.2	
	5.稲葉	回答数	11	12	11	9	4	7	12	3	69	14	83
		構成比(%)	15.9	17.4	15.9	13.0	5.8	10.1	17.4	4.3	100.0	16.9	

(2)計画的な土地利用を実現するためには、各種の土地利用規制や農用地の指定、自然環境の保全などが必要と思われますが、このような土地利用規制のあり方について、あなたはどのように思いますか。あてはまる番号を1つだけ選んでください。

◆全体集計結果

最も多い回答が「1.利用の仕方を計画的に考えるべきであり、一定の制限が加えられるべきである」の 45.2%で、続いて「3.個人の生活や権利も考えるべきであり、現在より、制限を強化するのは問題である」の 36.2%となっている。

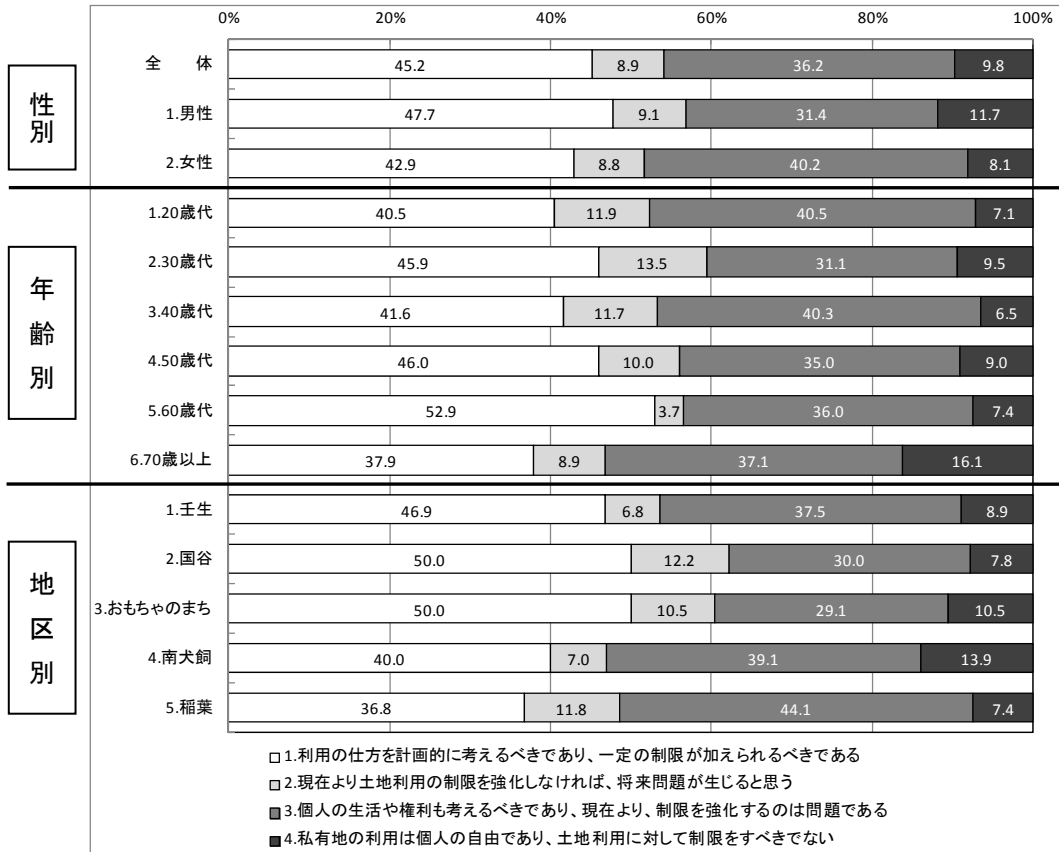
前回調査と比較し、「1.利用の仕方を計画的に考えるべきであり、一定の制限が加えられるべきである」のと回答が 5.0 ポイント増加している。



No.	選 択 肢	回答数	構成比(%)
1	利用の仕方を計画的に考えるべきであり、一定の制限が加えられるべきである	255	45.2
2	現在より土地利用の制限を強化しなければ、将来問題が生じると思う	50	8.9
3	個人の生活や権利も考えるべきであり、現在より、制限を強化するのは問題である	204	36.2
4	私有地の利用は個人の自由であり、土地利用に対して制限をすべきでない	55	9.8
	有効回答者数	564	100.0
	無回答	86	13.2
	全体	650	

◆クロス集計結果

「1.利用の仕方を計画的に考えるべきであり、一定の制限が加えられるべきである」との回答では、年齢別で最も多いのが60歳代の52.9%であり、地区別で最も少ないのが稲葉地区の36.8%である。



◆クロス集計表

区 分			1.利用の仕方を計画的に考えるべきであり、一定の制限が加えられるべきである	2.現在より土地利用の制限を強化しなければ、将来問題が生じると思う	3.個人の生活や権利も考えるべきであり、現在より、制限を強化するのは問題である	4.私有地の利用は個人の自由であり、土地利用に対して制限をすべきでない	有効回答	無回答	合計
全 体		回答数	255	50	204	55	564	86	650
		構成比(%)	45.2	8.9	36.2	9.8	100.0	13.2	
性 別	1.男性	回答数	126	24	83	31	264	27	291
		構成比(%)	47.7	9.1	31.4	11.7	100.0	9.3	
	2.女性	回答数	127	26	119	24	296	55	351
		構成比(%)	42.9	8.8	40.2	8.1	100.0	15.7	
年 齢 別	1.20歳代	回答数	17	5	17	3	42	2	44
		構成比(%)	40.5	11.9	40.5	7.1	100.0	4.5	
	2.30歳代	回答数	34	10	23	7	74	2	76
		構成比(%)	45.9	13.5	31.1	9.5	100.0	2.6	
	3.40歳代	回答数	32	9	31	5	77	6	83
		構成比(%)	41.6	11.7	40.3	6.5	100.0	7.2	
	4.50歳代	回答数	46	10	35	9	100	11	111
		構成比(%)	46.0	10.0	35.0	9.0	100.0	9.9	
	5.60歳代	回答数	72	5	49	10	136	15	151
		構成比(%)	52.9	3.7	36.0	7.4	100.0	9.9	
	6.70歳以上	回答数	47	11	46	20	124	46	170
		構成比(%)	37.9	8.9	37.1	16.1	100.0	27.1	
居 住 地 区 別	1.壬生	回答数	90	13	72	17	192	25	217
		構成比(%)	46.9	6.8	37.5	8.9	100.0	11.5	
	2.国谷	回答数	45	11	27	7	90	14	104
		構成比(%)	50.0	12.2	30.0	7.8	100.0	13.5	
	3.おもちゃのまち	回答数	43	9	25	9	86	11	97
		構成比(%)	50.0	10.5	29.1	10.5	100.0	11.3	
	4.南犬飼	回答数	46	8	45	16	115	15	130
		構成比(%)	40.0	7.0	39.1	13.9	100.0	11.5	
	5.稲葉	回答数	25	8	30	5	68	15	83
		構成比(%)	36.8	11.8	44.1	7.4	100.0	18.1	

6. スポーツ・レクリエーションについて

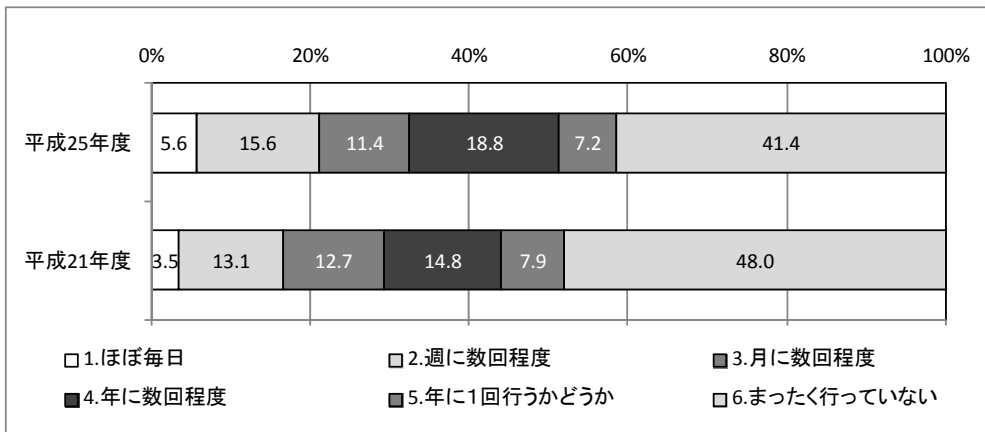
問6 スポーツ・レクリエーションについてうかがいます。

(1)あなたは、日頃の程度スポーツ・レクリエーション活動を行っていますか。あてはまる番号を1つだけ選んでください。

◆全体集計結果

最も多い回答が「6.まったく行っていない」の 41.4%となっている。活動を行っている方で最も多い回答が「4.年に数回程度」の 18.8%で、続いて「2.週に数回程度」の 15.6%となっている。

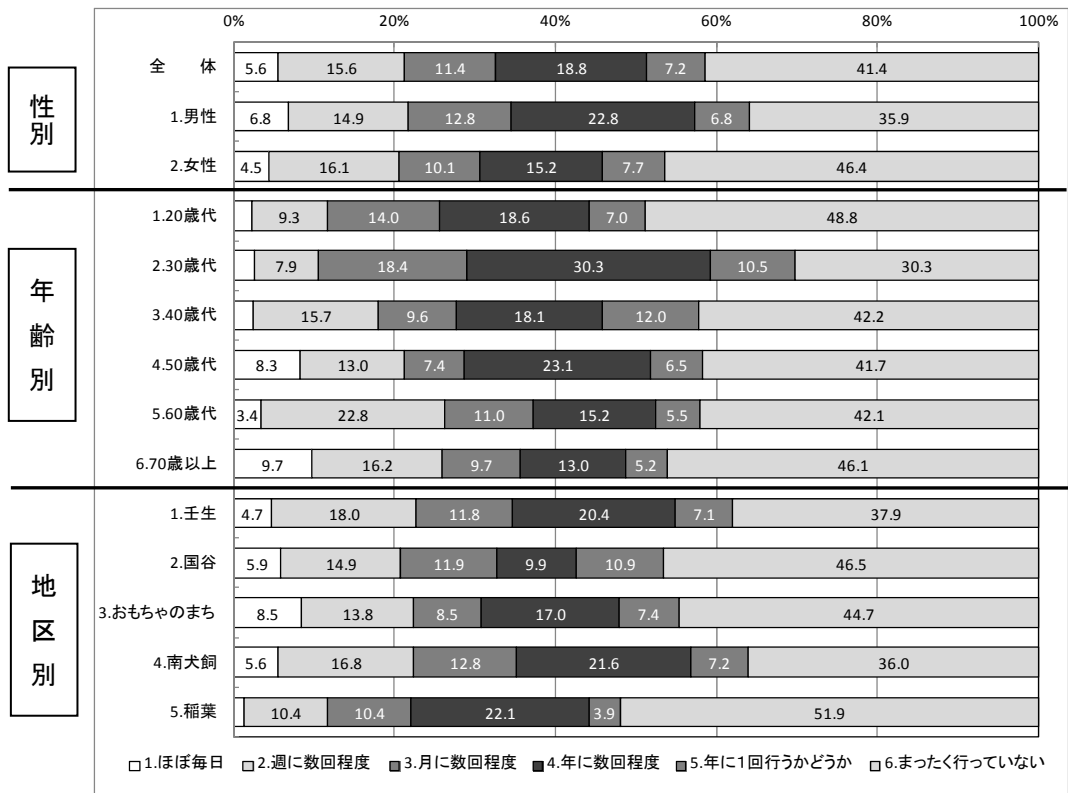
前回調査と比較すると、「6.全く行っていない」との回答が 6.6 ポイント減少し、「4.年に数回程度」が 4.0 ポイント、「2.週に数回程度」が 2.5 ポイント増加している。



No.	選 択 肢	回答数	構成比(%)
1	ほぼ毎日	35	5.6
2	週に数回程度	97	15.6
3	月に数回程度	71	11.4
4	年に数回程度	117	18.8
5	年に1回行うかどうか	45	7.2
6	まったく行っていない	258	41.4
	有効回答者数	623	100.0
	無回答	27	4.2
	全体	650	

◆クロス集計結果

「6.まったく行っていない」との回答について、年齢別では30歳代が30.3%と最も低くなっている。地区別では稲葉地区が51.9%と最も高くなっている。

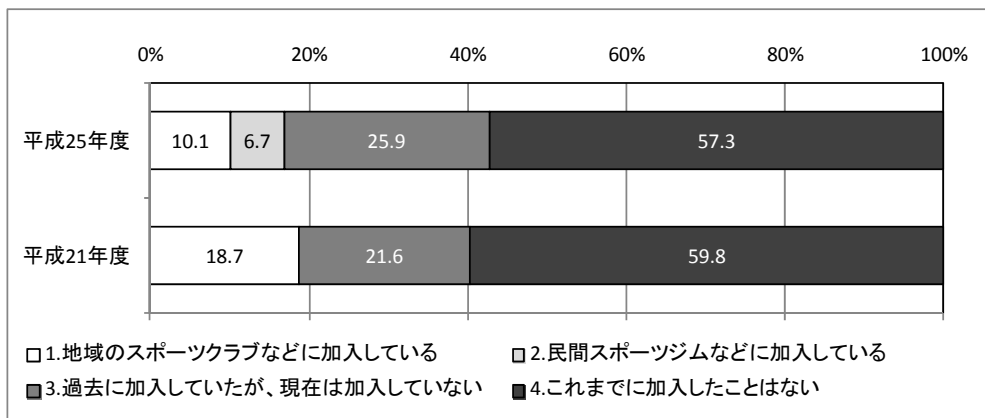


区分		1.ほぼ毎日	2.週に数回程度	3.月に数回程度	4.年に数回程度	5.年に1回行かうかどうか	6.まったく行っていない	有効回答	無回答	合計	
全体	回答数	35	97	71	117	45	258	623	27	650	
	構成比(%)	5.6	15.6	11.4	18.8	7.2	41.4	100.0	4.2		
性別	1.男性	回答数	19	42	36	64	19	101	281	10	291
	構成比(%)	6.8	14.9	12.8	22.8	6.8	35.9	100.0	3.4		
性別	2.女性	回答数	15	54	34	51	26	156	336	15	351
	構成比(%)	4.5	16.1	10.1	15.2	7.7	46.4	100.0	4.3		
年齢別	1.20歳代	回答数	1	4	6	8	3	21	43	1	44
		構成比(%)	2.3	9.3	14.0	18.6	7.0	48.8	100.0	2.3	
	2.30歳代	回答数	2	6	14	23	8	23	76	0	76
		構成比(%)	2.6	7.9	18.4	30.3	10.5	30.3	100.0	0.0	
	3.40歳代	回答数	2	13	8	15	10	35	83	0	83
		構成比(%)	2.4	15.7	9.6	18.1	12.0	42.2	100.0	0.0	
	4.50歳代	回答数	9	14	8	25	7	45	108	3	111
		構成比(%)	8.3	13.0	7.4	23.1	6.5	41.7	100.0	2.7	
	5.60歳代	回答数	5	33	16	22	8	61	145	6	151
		構成比(%)	3.4	22.8	11.0	15.2	5.5	42.1	100.0	4.0	
	6.70歳以上	回答数	15	25	15	20	8	71	154	16	170
		構成比(%)	9.7	16.2	9.7	13.0	5.2	46.1	100.0	9.4	
居住地区別	1.壬生	回答数	10	38	25	43	15	80	211	6	217
		構成比(%)	4.7	18.0	11.8	20.4	7.1	37.9	100.0	2.8	
	2.国谷	回答数	6	15	12	10	11	47	101	3	104
		構成比(%)	5.9	14.9	11.9	9.9	10.9	46.5	100.0	2.9	
	3.おもちゃのまち	回答数	8	13	8	16	7	42	94	3	97
		構成比(%)	8.5	13.8	8.5	17.0	7.4	44.7	100.0	3.1	
	4.南犬飼	回答数	7	21	16	27	9	45	125	5	130
		構成比(%)	5.6	16.8	12.8	21.6	7.2	36.0	100.0	3.8	
	5.稲葉	回答数	1	8	8	17	3	40	77	6	83
		構成比(%)	1.3	10.4	10.4	22.1	3.9	51.9	100.0	7.2	

(2)あなたは、現在スポーツ・レクリエーションのクラブや同好会などに加入していますか。あてはまる番号を1つだけ選んでください。(回答後に次頁の(4)をお答えください)

◆全体集計結果

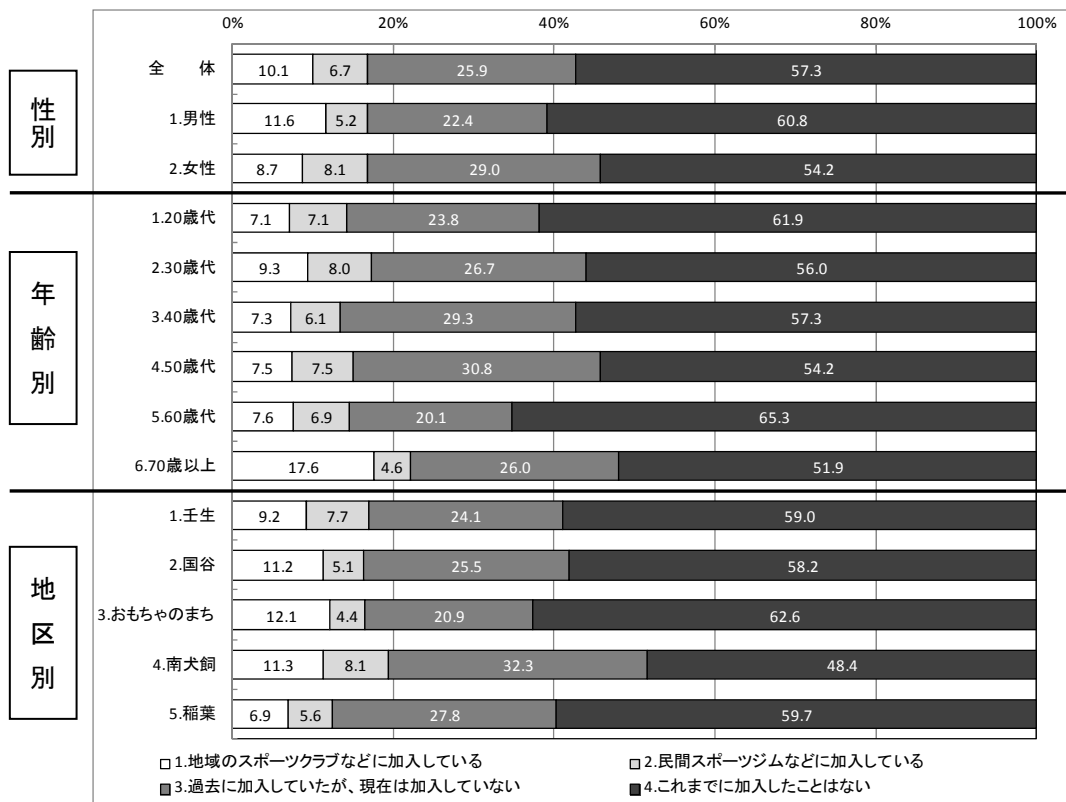
最も多い回答が「4.これまで加入したことはない」の 57.3%となっている。「1. 地域のスポーツクラブなどに加入している」の 10.1%と「2. 民間のスポーツジムなどに加入している」の 6.7%を合わせても、16.8%である。



No.	選 択 肢	回答数	構成比(%)
1	地域のスポーツクラブなどに加入している	60	10.1
2	民間スポーツジムなどに加入している	40	6.7
3	過去に加入していたが、現在は加入していない	154	25.9
4	これまでに加入したことはない	341	57.3
	有効回答者数	595	100.0
	無回答	55	8.5
	全体	650	

◆クロス集計結果

性別、年齢別、地区別とも大きな差はない。



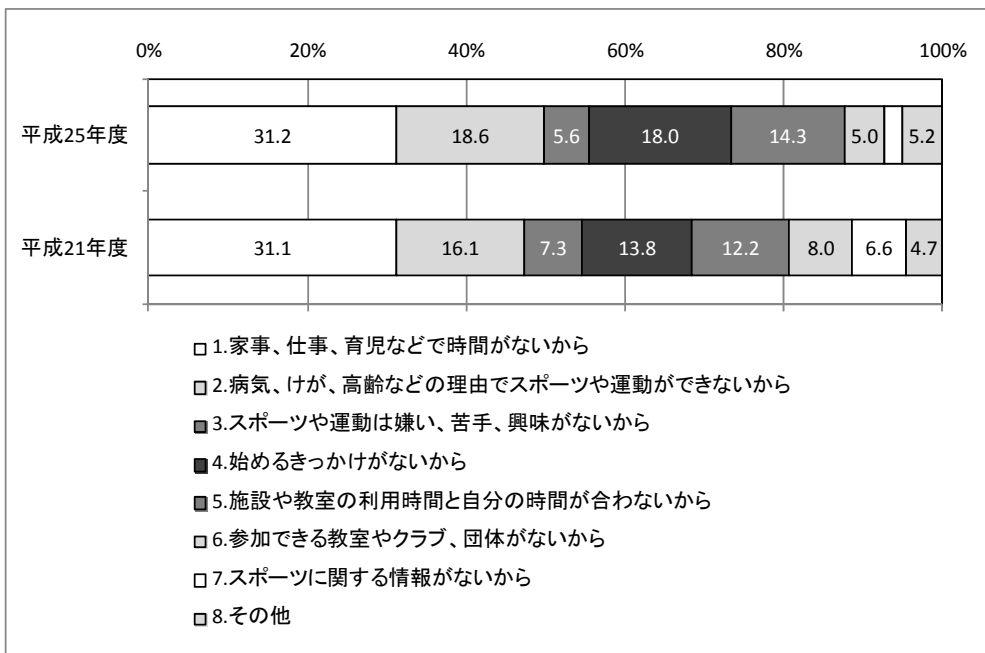
区分		1.地域のスポーツクラブなどに加入している	2.民間スポーツジムなどに加入している	3.過去に加入していたが、現在は加入していない	4.これまでに加入したことはない	有効回答	無回答	合計	
全体	回答数	60	40	154	341	595	55	650	
	構成比(%)	10.1	6.7	25.9	57.3	100.0	8.5		
性別	1.男性	回答数	31	14	60	163	268	23	291
		構成比(%)	11.6	5.2	22.4	60.8	100.0	7.9	
	2.女性	回答数	28	26	93	174	321	30	351
		構成比(%)	8.7	8.1	29.0	54.2	100.0	8.5	
年齢別	1.20歳代	回答数	3	3	10	26	42	2	44
		構成比(%)	7.1	7.1	23.8	61.9	100.0	4.5	
	2.30歳代	回答数	7	6	20	42	75	1	76
		構成比(%)	9.3	8.0	26.7	56.0	100.0	1.3	
	3.40歳代	回答数	6	5	24	47	82	1	83
		構成比(%)	7.3	6.1	29.3	57.3	100.0	1.2	
	4.50歳代	回答数	8	8	33	58	107	4	111
		構成比(%)	7.5	7.5	30.8	54.2	100.0	3.6	
	5.60歳代	回答数	11	10	29	94	144	7	151
		構成比(%)	7.6	6.9	20.1	65.3	100.0	4.6	
	6.70歳以上	回答数	23	6	34	68	131	39	170
		構成比(%)	17.6	4.6	26.0	51.9	100.0	22.9	
地区別	1.壬生	回答数	18	15	47	115	195	22	217
		構成比(%)	9.2	7.7	24.1	59.0	100.0	10.1	
	2.国谷	回答数	11	5	25	57	98	6	104
		構成比(%)	11.2	5.1	25.5	58.2	100.0	5.8	
	3.おもちゃのまち	回答数	11	4	19	57	91	6	97
		構成比(%)	12.1	4.4	20.9	62.6	100.0	6.2	
	4.南犬飼	回答数	14	10	40	60	124	6	130
		構成比(%)	11.3	8.1	32.3	48.4	100.0	4.6	
	5.稲葉	回答数	5	4	20	43	72	11	83
		構成比(%)	6.9	5.6	27.8	59.7	100.0	13.3	

(3)(2)で3または4の番号を選んだ方(「現在は加入していない、加入したことがない」と回答された方)にうかがいます。加入していない理由についてあてはまる番号を1つだけ選んでください。

◆全体集計結果

最も多い回答が「1.家事、仕事、育児などで時間がないから」の31.2%で、続いて「2.病気、けが、高齢などの理由でスポーツや運動ができないから」の18.6%、3番目で「4.始めるきっかけがないから」の18.0%となっている。

前回調査と比較し、「4.始めるきっかけがないから」が4.2ポイント、「2.病気、けが、高齢などの理由でスポーツや運動ができないから」が2.5ポイント増加している。

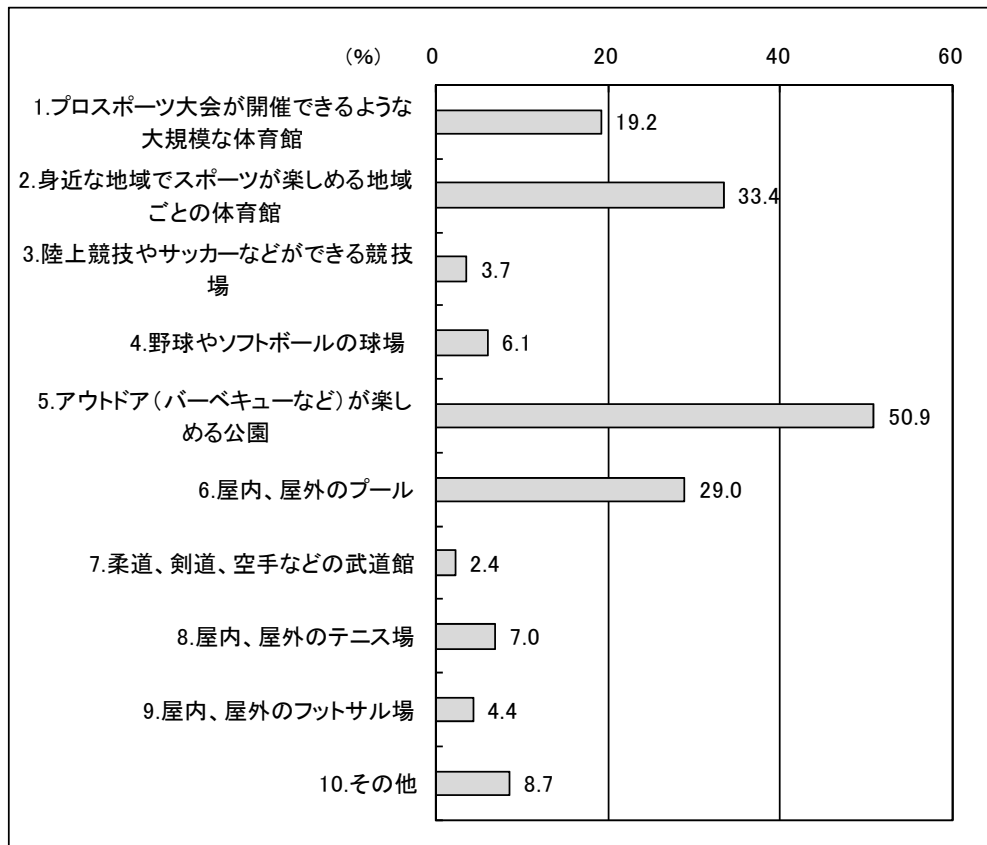


No.	選 択 肢	回答数	構成比(%)
1	家事、仕事、育児などで時間がないから	144	31.2
2	病気、けが、高齢などの理由でスポーツや運動ができないから	86	18.6
3	スポーツや運動は嫌い、苦手、興味がないから	26	5.6
4	始めるきっかけがないから	83	18.0
5	施設や教室の利用時間と自分の時間が合わないから	66	14.3
6	参加できる教室やクラブ、団体がないから	23	5.0
7	スポーツに関する情報がないから	10	2.2
8	その他	24	5.2
	有効回答者数	462	100.0
	無回答	33	6.7
	全体	495	

(4)あなたは、町民のスポーツ・レクリエーション振興のために、どのような施設があるとよいと思いますか。あてはまる番号を2つまで選んでください。

◆全体集計結果

最も多い回答が「5. アウトドア(バーベキューなど)が楽しめる公園」の 50.9%で、続いて「2. 身近な地域でスポーツが楽しめる地域ごとの体育館」の 33.4%、3番目で「屋内、屋外のプール」の 29.0%、4番目に「1. プロスポーツ大会が開催できるような大規模な体育館」の 19.2%となっている。

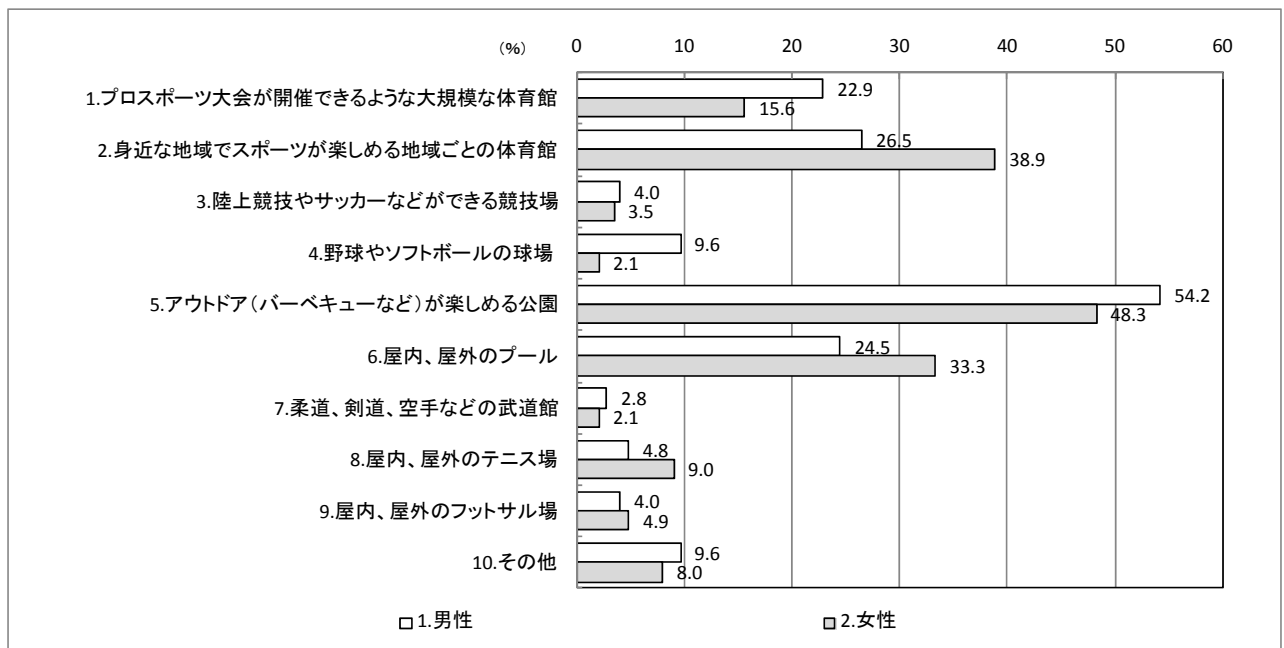


No.	選 択 肢	回答数	構成比(%)
1	プロスポーツ大会が開催できるような大規模な体育館	104	19.2
2	身近な地域でスポーツが楽しめる地域ごとの体育館	181	33.4
3	陸上競技やサッカーなどができる競技場	20	3.7
4	野球やソフトボールの球場	33	6.1
5	アウトドア(バーベキューなど)が楽しめる公園	276	50.9
6	屋内、屋外のプール	157	29.0
7	柔道、剣道、空手などの武道館	13	2.4
8	屋内、屋外のテニス場	38	7.0
9	屋内、屋外のフットサル場	24	4.4
10	その他	47	8.7
	有効回答者数	542	100.0
	無回答	108	16.6
	全体	650	

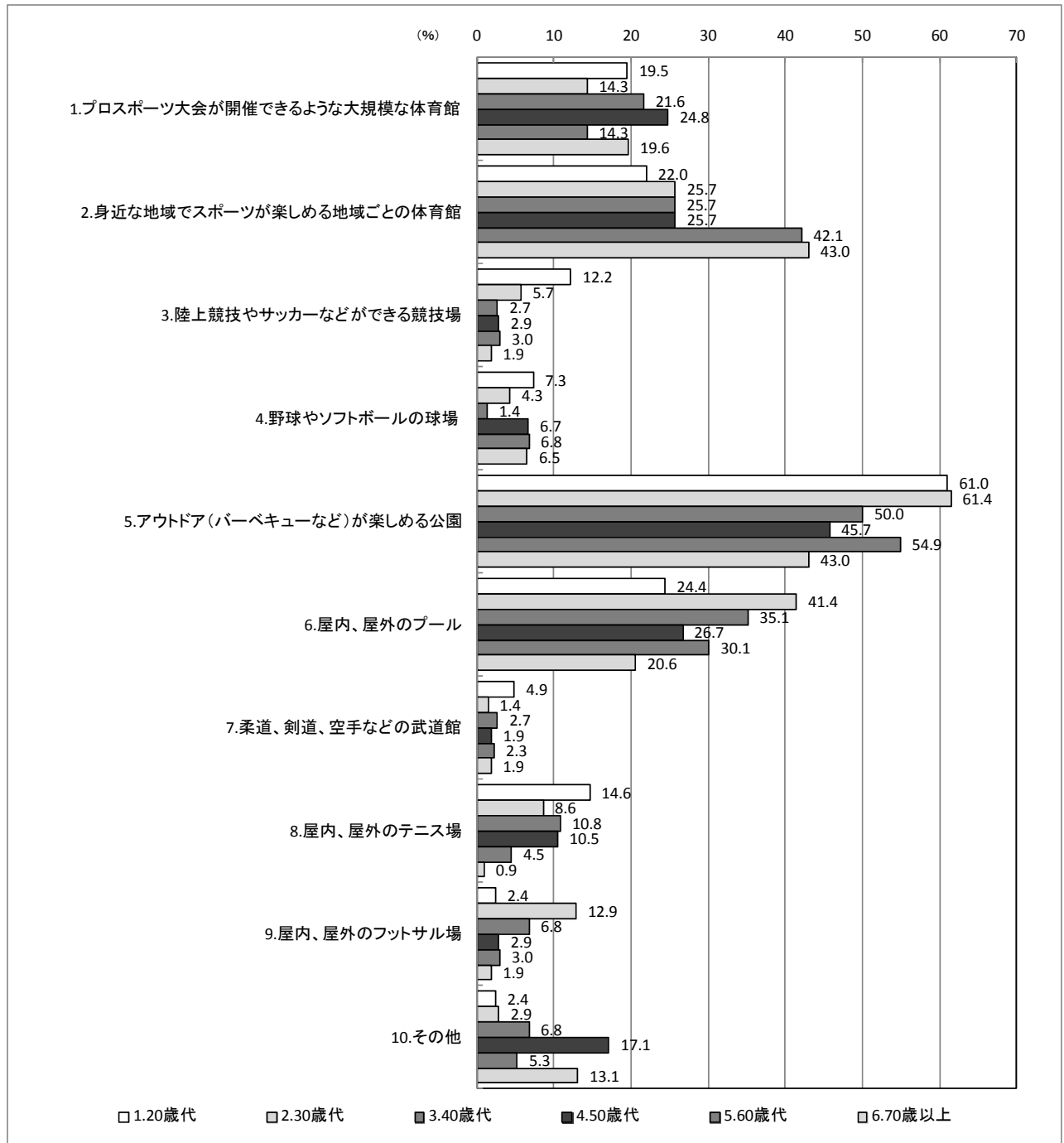
◆クロス集計結果

全体で最も多い回答の「5. アウトドア(バーベキューなど)が楽しめる公園」では、20歳代の61.0%、30歳代の61.4%が高くなっている。2番目に多い「2. 身近な地域でスポーツが楽しめる地域ごとの体育館」では、60歳代の42.1%と70歳代の43.0%が高くなっている。3番目の「6. 屋内、屋外のプール」は、地区別の国谷地区が39.8%と高くなっている。

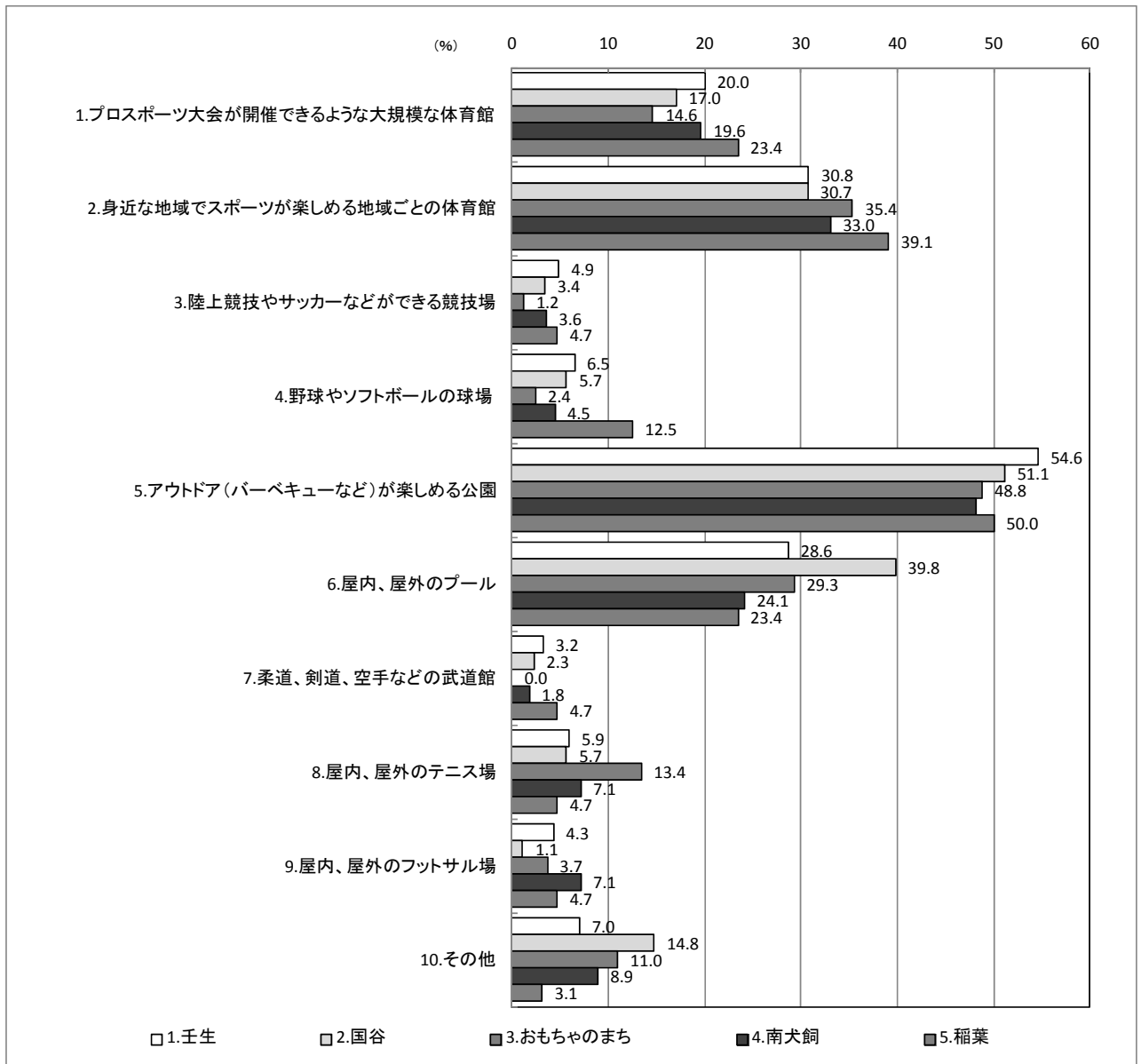
◆男女別クロス集計結果



◆年齢別クロス集計結果



◆地区別クロス集計結果



◆クロス集計表

区 分			1.プロスポーツ大会が開催できるような大規模な体育館	2.身近な地域でスポーツが楽しめる地域ごとの体育館	3.陸上競技やサッカーなどができる競技場	4.野球やソフトボールの球場	5.アウトドア(バーベキューなど)が楽しめる公園	6.屋内、屋外のプール	7.柔道、剣道、空手などの武道館	8.屋内、屋外のテニスコート	
全 体		回答数	104	181	20	33	276	157	13	38	
		構成比(%)	19.2	33.4	3.7	6.1	50.9	29.0	2.4	7.0	
性 別	1.男性	回答数	57	66	10	24	135	61	7	12	
		構成比(%)	22.9	26.5	4.0	9.6	54.2	24.5	2.8	4.8	
	2.女性	回答数	45	112	10	6	139	96	6	26	
		構成比(%)	15.6	38.9	3.5	2.1	48.3	33.3	2.1	9.0	
年 齢 別	1.20歳代	回答数	8	9	5	3	25	10	2	6	
		構成比(%)	19.5	22.0	12.2	7.3	61.0	24.4	4.9	14.6	
	2.30歳代	回答数	10	18	4	3	43	29	1	6	
		構成比(%)	14.3	25.7	5.7	4.3	61.4	41.4	1.4	8.6	
	3.40歳代	回答数	16	19	2	1	37	26	2	8	
		構成比(%)	21.6	25.7	2.7	1.4	50.0	35.1	2.7	10.8	
	4.50歳代	回答数	26	27	3	7	48	28	2	11	
		構成比(%)	24.8	25.7	2.9	6.7	45.7	26.7	1.9	10.5	
	5.60歳代	回答数	19	56	4	9	73	40	3	6	
		構成比(%)	14.3	42.1	3.0	6.8	54.9	30.1	2.3	4.5	
	6.70歳以上	回答数	21	46	2	7	46	22	2	1	
		構成比(%)	19.6	43.0	1.9	6.5	43.0	20.6	1.9	0.9	
	居 住 地 区 別	1.壬生	回答数	37	57	9	12	101	53	6	11
			構成比(%)	20.0	30.8	4.9	6.5	54.6	28.6	3.2	5.9
2.国谷		回答数	15	27	3	5	45	35	2	5	
		構成比(%)	17.0	30.7	3.4	5.7	51.1	39.8	2.3	5.7	
3.おもちゃのまち		回答数	12	29	1	2	40	24	0	11	
		構成比(%)	14.6	35.4	1.2	2.4	48.8	29.3	0.0	13.4	
4.南犬飼		回答数	22	37	4	5	54	27	2	8	
		構成比(%)	19.6	33.0	3.6	4.5	48.2	24.1	1.8	7.1	
5.稲葉		回答数	15	25	3	8	32	15	3	3	
		構成比(%)	23.4	39.1	4.7	12.5	50.0	23.4	4.7	4.7	

区 分			9.屋内、屋外のフットサル場	10.その他	有効回答者数	無回答者数	全 体
全 体		回答数	24	47	542	108	650
		構成比(%)	4.4	8.7	100.0	16.6	
性 別	1.男性	回答数	10	24	249	42	291
		構成比(%)	4.0	9.6	100.0	14.4	
	2.女性	回答数	14	23	288	63	351
		構成比(%)	4.9	8.0	100.0	17.9	
年 齢 別	1.20歳代	回答数	1	1	41	3	44
		構成比(%)	2.4	2.4	100.0	6.8	
	2.30歳代	回答数	9	2	70	6	76
		構成比(%)	12.9	2.9	100.0	7.9	
	3.40歳代	回答数	5	5	74	9	83
		構成比(%)	6.8	6.8	100.0	10.8	
	4.50歳代	回答数	3	18	105	6	111
		構成比(%)	2.9	17.1	100.0	5.4	
	5.60歳代	回答数	4	7	133	18	151
		構成比(%)	3.0	5.3	100.0	11.9	
	6.70歳以上	回答数	2	14	107	63	170
		構成比(%)	1.9	13.1	100.0	37.1	
居 住 地 区 別	1.壬生	回答数	8	13	185	32	217
		構成比(%)	4.3	7.0	100.0	14.7	
	2.国谷	回答数	1	13	88	16	104
		構成比(%)	1.1	14.8	100.0	15.4	
	3.おもちゃのまち	回答数	3	9	82	15	97
		構成比(%)	3.7	11.0	100.0	15.5	
	4.南犬飼	回答数	8	10	112	18	130
		構成比(%)	7.1	8.9	100.0	13.8	
	5.稲葉	回答数	3	2	64	19	83
		構成比(%)	4.7	3.1	100.0	22.9	

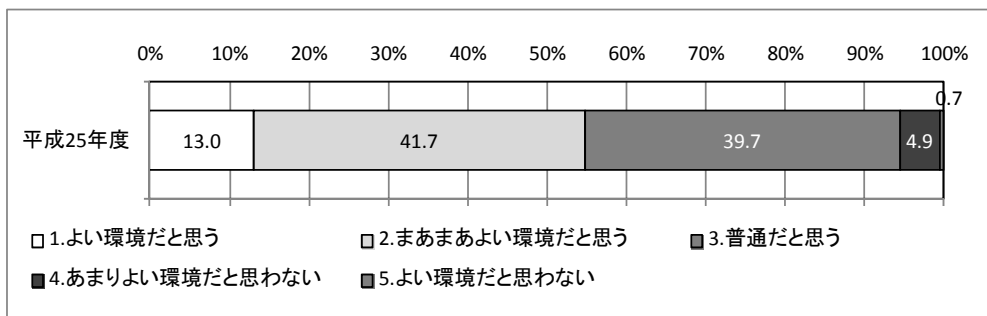
7. 子育て・教育環境について

問7 子育て・教育環境についてうかがいます。

(1)あなたは、本町が子どもたちを育て、教育するのに環境のよいまちだと思いますか。あてはまる番号を1つだけ選んでください。(※子どもとは、主に小学生を想定してください。)

◆全体集計結果

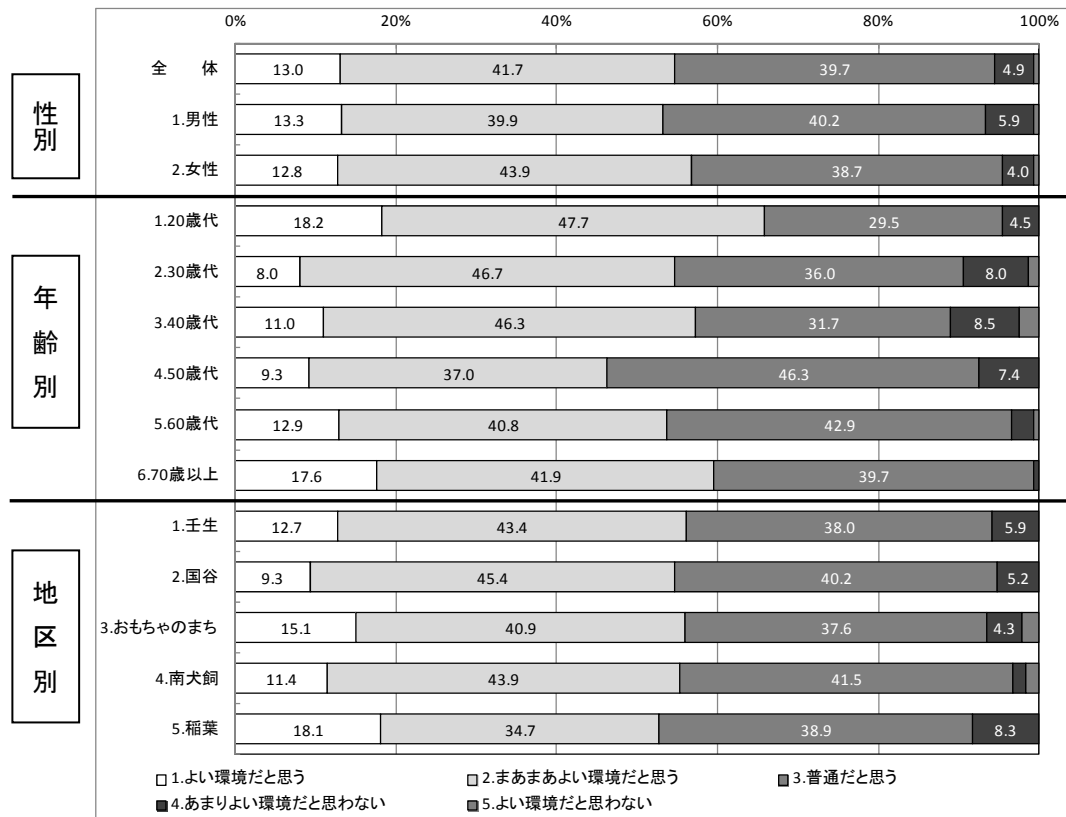
最も多い回答が「2. まあまあよい環境だと思う」の 41.7%となっている。続いて「普通だと思う」の 39.7%となっている。「よい環境だと思う」の 13.0%と「まあまあよい環境だと思う」の 41.7%を合わせると、54.7%が全体的によいと評価している。



No.	選 択 肢	回答数	構成比(%)
1	よい環境だと思う	79	13.0
2	まあまあよい環境だと思う	253	41.7
3	普通だと思う	241	39.7
4	あまりよい環境だと思わない	30	4.9
5	よい環境だと思わない	4	0.7
	有効回答者数	607	100.0
	無回答	43	6.6
	全体	650	

◆クロス集計結果

全体的によい環境と回答された方の年齢別では、20歳代の65.9%が最も高く、50歳代の46.3%が最も低くなっている。

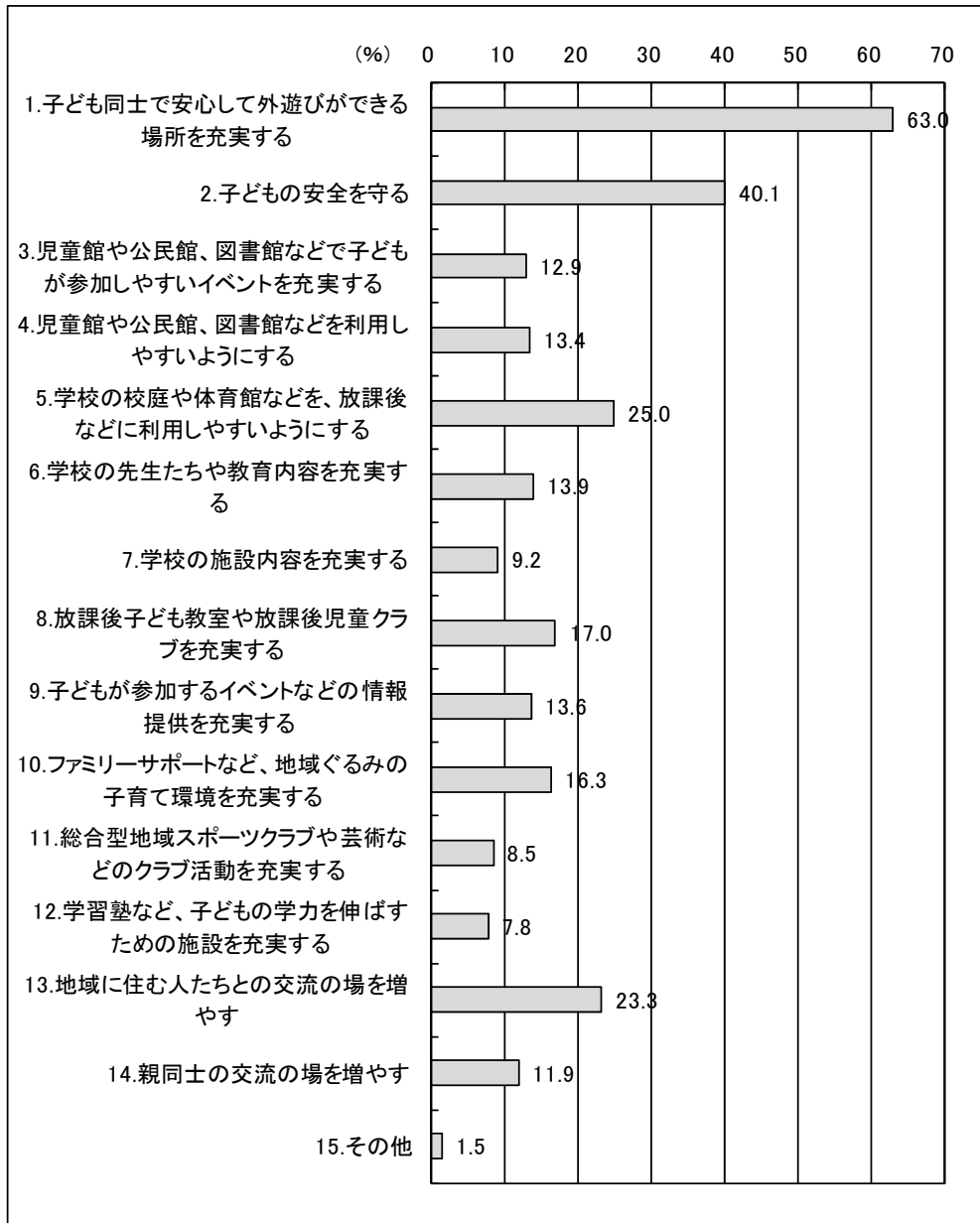


区分		1. よい環境だと思う	2. まあまあよい環境だと思う	3. 普通だと思う	4. あまりよい環境だと思わない	5. よい環境だと思わない	有効回答	無回答	合計	
全体	回答数	79	253	241	30	4	607	43	650	
	構成比(%)	13.0	41.7	39.7	4.9	0.7	100.0	6.6		
性別	1.男性	回答数	36	108	109	16	2	271	20	291
		構成比(%)	13.3	39.9	40.2	5.9	0.7	100.0	6.9	
	2.女性	回答数	42	144	127	13	2	328	23	351
		構成比(%)	12.8	43.9	38.7	4.0	0.6	100.0	6.6	
年齢別	1.20歳代	回答数	8	21	13	2	0	44	0	44
		構成比(%)	18.2	47.7	29.5	4.5	0.0	100.0	0.0	
	2.30歳代	回答数	6	35	27	6	1	75	1	76
		構成比(%)	8.0	46.7	36.0	8.0	1.3	100.0	1.3	
	3.40歳代	回答数	9	38	26	7	2	82	1	83
		構成比(%)	11.0	46.3	31.7	8.5	2.4	100.0	1.2	
	4.50歳代	回答数	10	40	50	8	0	108	3	111
		構成比(%)	9.3	37.0	46.3	7.4	0.0	100.0	2.7	
	5.60歳代	回答数	19	60	63	4	1	147	4	151
		構成比(%)	12.9	40.8	42.9	2.7	0.7	100.0	2.6	
	6.70歳以上	回答数	24	57	54	1	0	136	34	170
		構成比(%)	17.6	41.9	39.7	0.7	0.0	100.0	20.0	
居住地区別	1.壬生	回答数	26	89	78	12	0	205	12	217
		構成比(%)	12.7	43.4	38.0	5.9	0.0	100.0	5.5	
	2.国谷	回答数	9	44	39	5	0	97	7	104
		構成比(%)	9.3	45.4	40.2	5.2	0.0	100.0	6.7	
	3.おもちゃのまち	回答数	14	38	35	4	2	93	4	97
		構成比(%)	15.1	40.9	37.6	4.3	2.2	100.0	4.1	
	4.南犬飼	回答数	14	54	51	2	2	123	7	130
		構成比(%)	11.4	43.9	41.5	1.6	1.6	100.0	5.4	
	5.稲葉	回答数	13	25	28	6	0	72	11	83
		構成比(%)	18.1	34.7	38.9	8.3	0.0	100.0	13.3	

(2)よりよい子育て・教育環境のために、どのようなことをすればよいと思いますか。あてはまる番号を3つまで選んでください。

◆全体集計結果

最も多い回答が「1. 子ども同士で安心して外遊びができる場所を充実する」で63.0%となっている。続いて「2. 子どもの安全を守る」の40.1%、「5. 学校の校庭や体育館などを、放課後などに利用しやすいようにする」の25.0%となっている。



No.	選 択 肢	回答数	構成比(%)
1	子ども同士で安心して外遊びができる場所を充実する	371	63.0
2	子どもの安全を守る	236	40.1
3	児童館や公民館、図書館などで子どもが参加しやすいイベントを充実する	76	12.9
4	児童館や公民館、図書館などを利用しやすいようにする	79	13.4
5	学校の校庭や体育館などを、放課後などに利用しやすいようにする	147	25.0
6	学校の先生たちや教育内容を充実する	82	13.9
7	学校の施設内容を充実する	54	9.2
8	放課後子ども教室や放課後児童クラブを充実する	100	17.0
9	子どもが参加するイベントなどの情報提供を充実する	80	13.6
10	ファミリーサポートなど、地域ぐるみの子育て環境を充実する	96	16.3
11	総合型地域スポーツクラブや芸術などのクラブ活動を充実する	50	8.5
12	学習塾など、子どもの学力を伸ばすための施設を充実する	46	7.8
13	地域に住む人たちとの交流の場を増やす	137	23.3
14	親同士の交流の場を増やす	70	11.9
15	その他	9	1.5
	有効回答者数	589	100.0
	無回答	61	9.4
	全体	650	

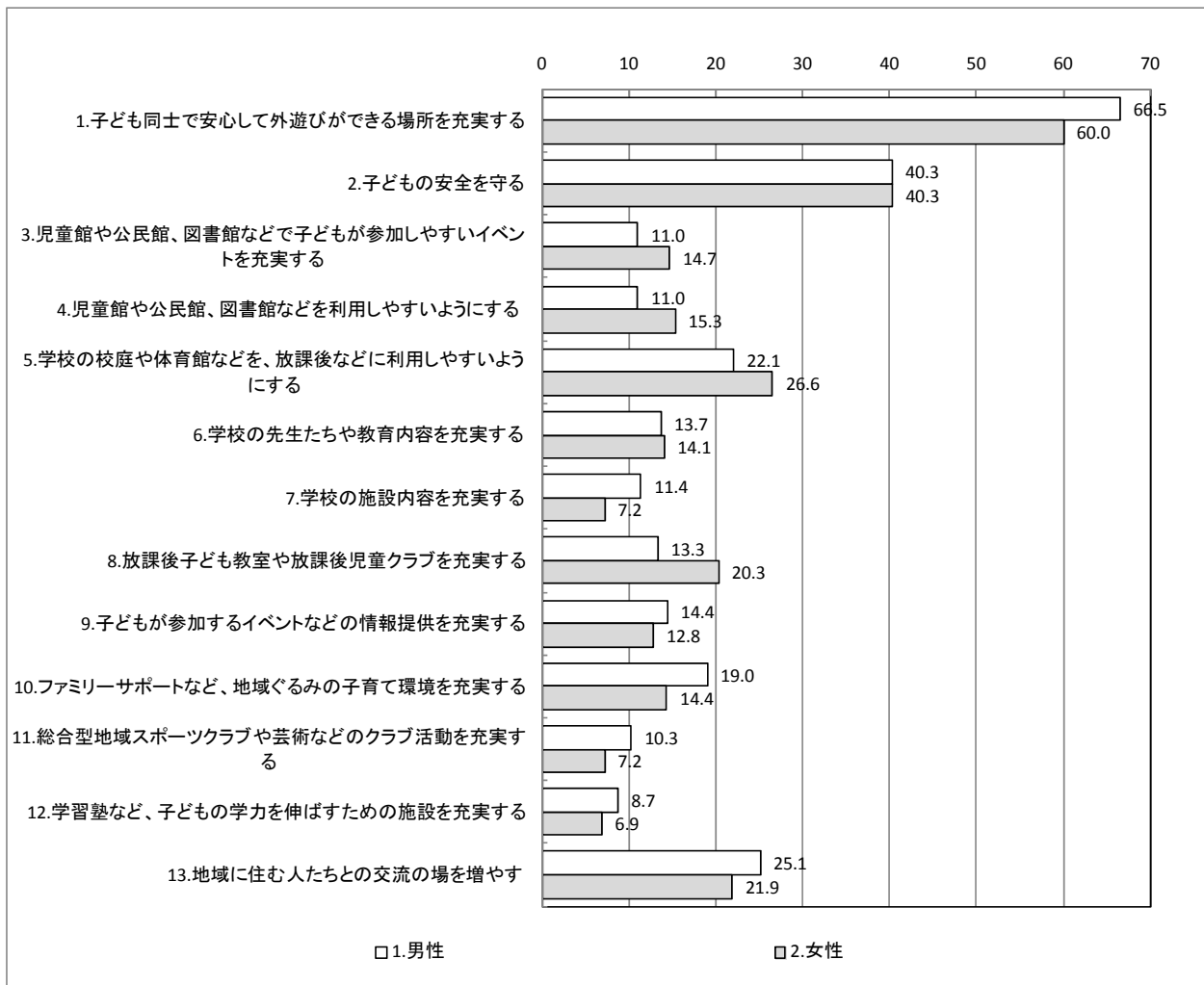
◆クロス集計結果

「13.地域に住む人たちとの交流の場を増やす」では、60歳代で32.9%、70歳以上で27.3%と、他の年代に比べて高くなっている。

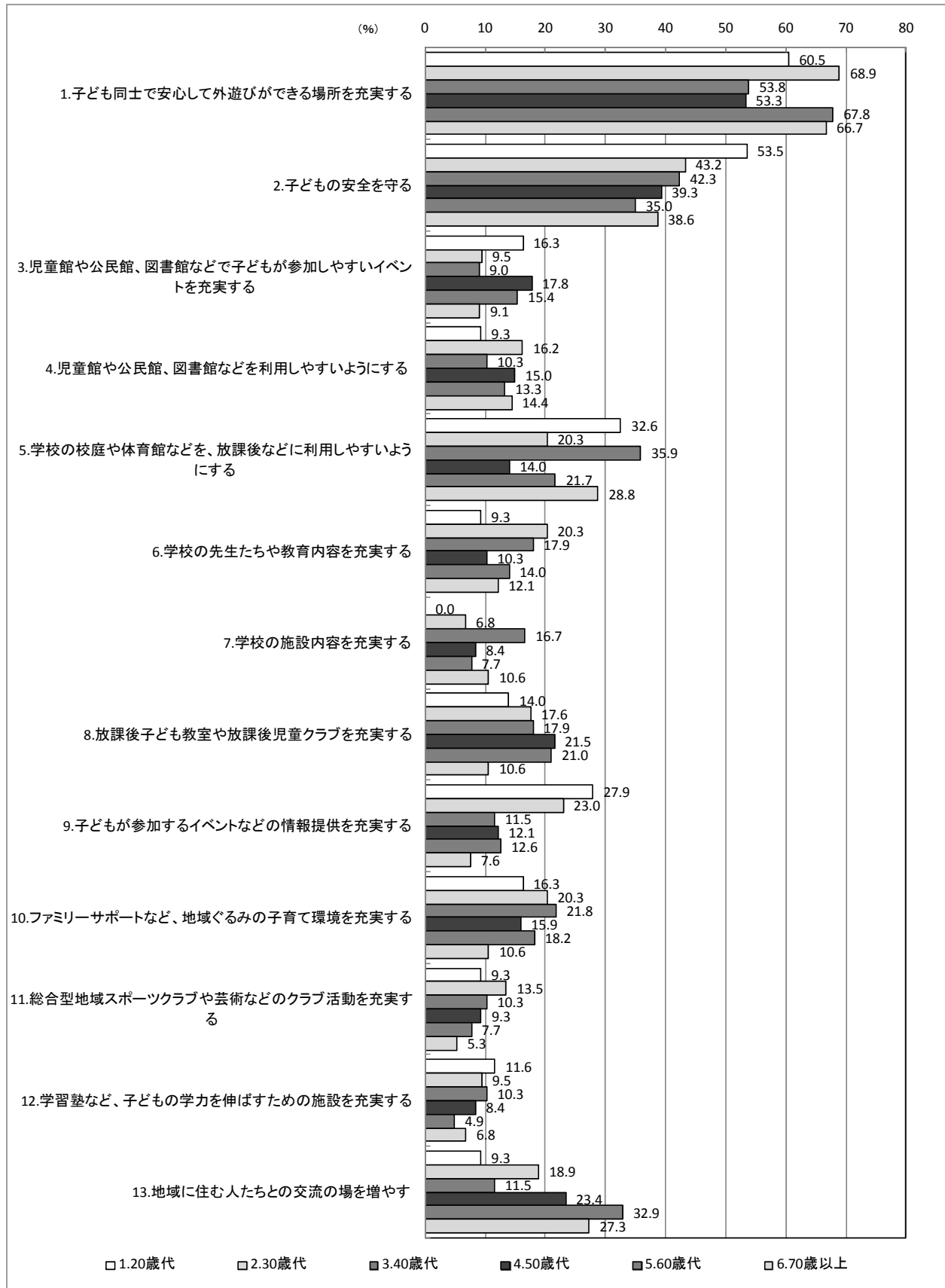
「9.子どもが参加するイベントなどの情報提供を充実する」では、20歳代で27.9%、30歳代で23.0%と、他の年代と比べて高くなっている。

「8.放課後子ども教室や放課後児童クラブを充実する」では、おもちゃのまち地区が24.2%と、他の地区に比べて高くなっている。

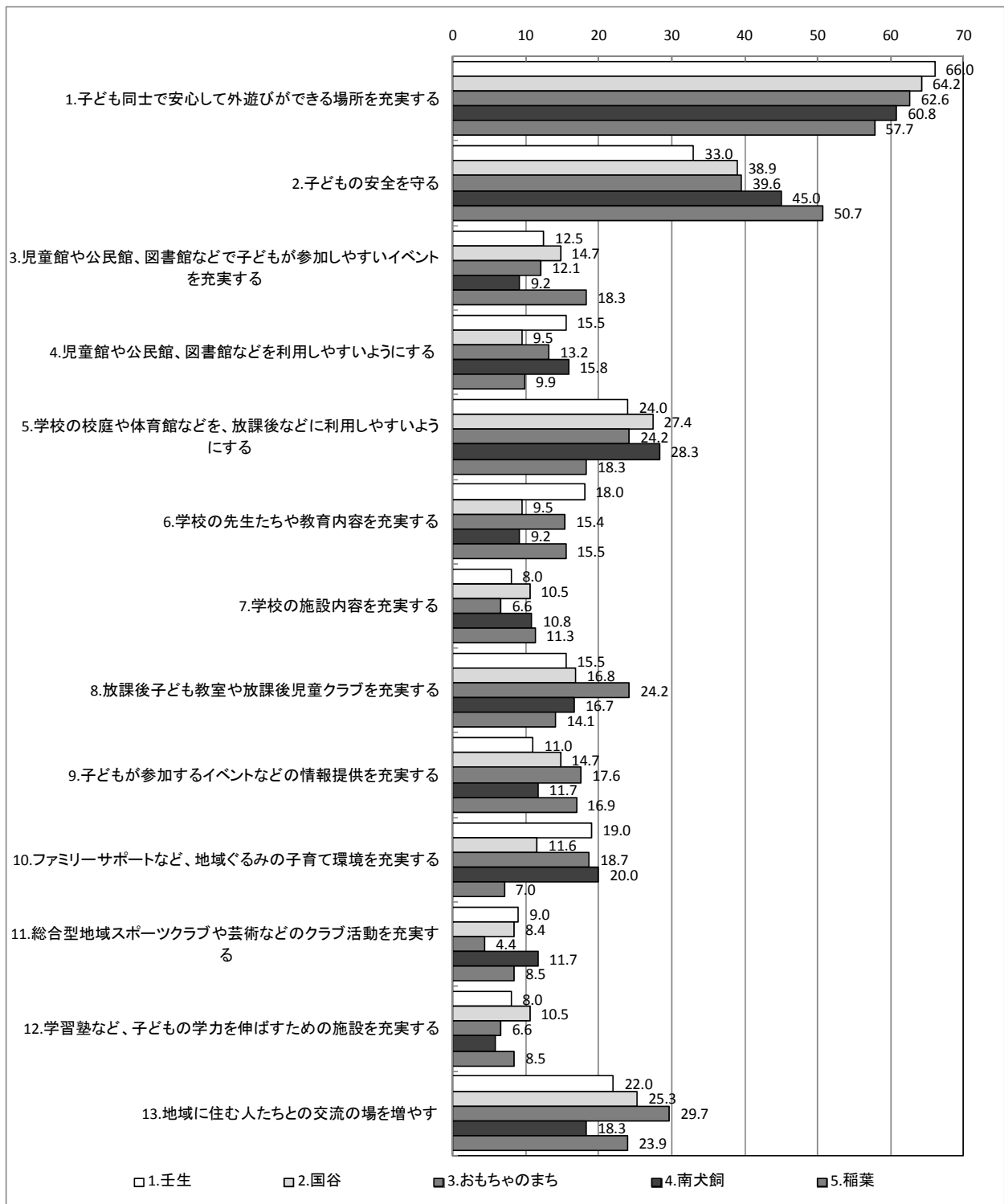
◆男女別クロス集計結果



◆年齢別クロス集計結果



◆地区別クロス集計結果



◆クロス集計表

区 分			1.子ども同士で安心して外遊びができる場所を充実する	2.子どもの安全を守る	3.児童館や公民館、図書館などで子どもが参加しやすいイベントを充実する	4.児童館や公民館、図書館などを利用しやすいようにする	5.学校の校庭や体育館などを、放課後などに利用しやすいようにする	6.学校の先生たちや教育内容を充実する	7.学校の施設内容を充実する	8.放課後子ども教室や放課後児童クラブを充実する	9.子どもが参加するイベントなどの情報提供を充実する	
全 体		回答数	371	236	76	79	147	82	54	100	80	
		構成比(%)	63.0	40.1	12.9	13.4	25.0	13.9	9.2	17.0	13.6	
性 別	1.男性	回答数	175	106	29	29	58	36	30	35	38	
		構成比(%)	66.5	40.3	11.0	11.0	22.1	13.7	11.4	13.3	14.4	
	2.女性	回答数	192	129	47	49	85	45	23	65	41	
		構成比(%)	60.0	40.3	14.7	15.3	26.6	14.1	7.2	20.3	12.8	
年 齢 別	1.20歳代	回答数	26	23	7	4	14	4	0	6	12	
		構成比(%)	60.5	53.5	16.3	9.3	32.6	9.3	0.0	14.0	27.9	
	2.30歳代	回答数	51	32	7	12	15	15	5	13	17	
		構成比(%)	68.9	43.2	9.5	16.2	20.3	20.3	6.8	17.6	23.0	
	3.40歳代	回答数	42	33	7	8	28	14	13	14	9	
		構成比(%)	53.8	42.3	9.0	10.3	35.9	17.9	16.7	17.9	11.5	
	4.50歳代	回答数	57	42	19	16	15	11	9	23	13	
		構成比(%)	53.3	39.3	17.8	15.0	14.0	10.3	8.4	21.5	12.1	
	5.60歳代	回答数	97	50	22	19	31	20	11	30	18	
		構成比(%)	67.8	35.0	15.4	13.3	21.7	14.0	7.7	21.0	12.6	
	6.70歳以上	回答数	88	51	12	19	38	16	14	14	10	
		構成比(%)	66.7	38.6	9.1	14.4	28.8	12.1	10.6	10.6	7.6	
	居 住 地 区 別	1.壬生	回答数	132	66	25	31	48	36	16	31	22
			構成比(%)	66.0	33.0	12.5	15.5	24.0	18.0	8.0	15.5	11.0
2.国谷		回答数	61	37	14	9	26	9	10	16	14	
		構成比(%)	64.2	38.9	14.7	9.5	27.4	9.5	10.5	16.8	14.7	
3.おもちゃのまち		回答数	57	36	11	12	22	14	6	22	16	
		構成比(%)	62.6	39.6	12.1	13.2	24.2	15.4	6.6	24.2	17.6	
4.南犬飼		回答数	73	54	11	19	34	11	13	20	14	
		構成比(%)	60.8	45.0	9.2	15.8	28.3	9.2	10.8	16.7	11.7	
5.稲葉		回答数	41	36	13	7	13	11	8	10	12	
		構成比(%)	57.7	50.7	18.3	9.9	18.3	15.5	11.3	14.1	16.9	

区 分			10.ファミリーサポートなど、地域ぐるみの子育て環境を充実する	11.総合型地域スポーツクラブや芸術などのクラブ活動を充実する	12.学習塾など、子どもの学力を伸ばすための施設を充実する	13.地域に住む人たちの交流の場を増やす	14.親同士の交流の場を増やす	15.その他	有効回答者数	無回答者数	全 体	
全 体		回答数	96	50	46	137	70	9	589	61	650	
		構成比(%)	16.3	8.5	7.8	23.3	11.9	1.5	100.0	9.4		
性 別	1.男性	回答数	50	27	23	66	31	6	263	28	291	
		構成比(%)	19.0	10.3	8.7	25.1	11.8	2.3	100.0	9.6		
	2.女性	回答数	46	23	22	70	38	3	320	31	351	
		構成比(%)	14.4	7.2	6.9	21.9	11.9	0.9	100.0	8.8		
年 齢 別	1.20歳代	回答数	7	4	5	4	7	0	43	1	44	
		構成比(%)	16.3	9.3	11.6	9.3	16.3	0.0	100.0	2.3		
	2.30歳代	回答数	15	10	7	14	6	1	74	2	76	
		構成比(%)	20.3	13.5	9.5	18.9	8.1	1.4	100.0	2.6		
	3.40歳代	回答数	17	8	8	9	3	2	78	5	83	
		構成比(%)	21.8	10.3	10.3	11.5	3.8	2.6	100.0	6.0		
	4.50歳代	回答数	17	10	9	25	15	3	107	4	111	
		構成比(%)	15.9	9.3	8.4	23.4	14.0	2.8	100.0	3.6		
	5.60歳代	回答数	26	11	7	47	10	0	143	8	151	
		構成比(%)	18.2	7.7	4.9	32.9	7.0	0.0	100.0	5.3		
	6.70歳以上	回答数	14	7	9	36	28	3	132	38	170	
		構成比(%)	10.6	5.3	6.8	27.3	21.2	2.3	100.0	22.4		
	居 住 地 区 別	1.壬生	回答数	38	18	16	44	24	4	200	17	217
			構成比(%)	19.0	9.0	8.0	22.0	12.0	2.0	100.0	7.8	
2.国谷		回答数	11	8	10	24	12	2	95	9	104	
		構成比(%)	11.6	8.4	10.5	25.3	12.6	2.1	100.0	8.7		
3.おもちゃのまち		回答数	17	4	6	27	6	1	91	6	97	
		構成比(%)	18.7	4.4	6.6	29.7	6.6	1.1	100.0	6.2		
4.南犬飼		回答数	24	14	7	22	16	2	120	10	130	
		構成比(%)	20.0	11.7	5.8	18.3	13.3	1.7	100.0	7.7		
5.稲葉		回答数	5	6	6	17	11	0	71	12	83	
		構成比(%)	7.0	8.5	8.5	23.9	15.5	0.0	100.0	14.5		

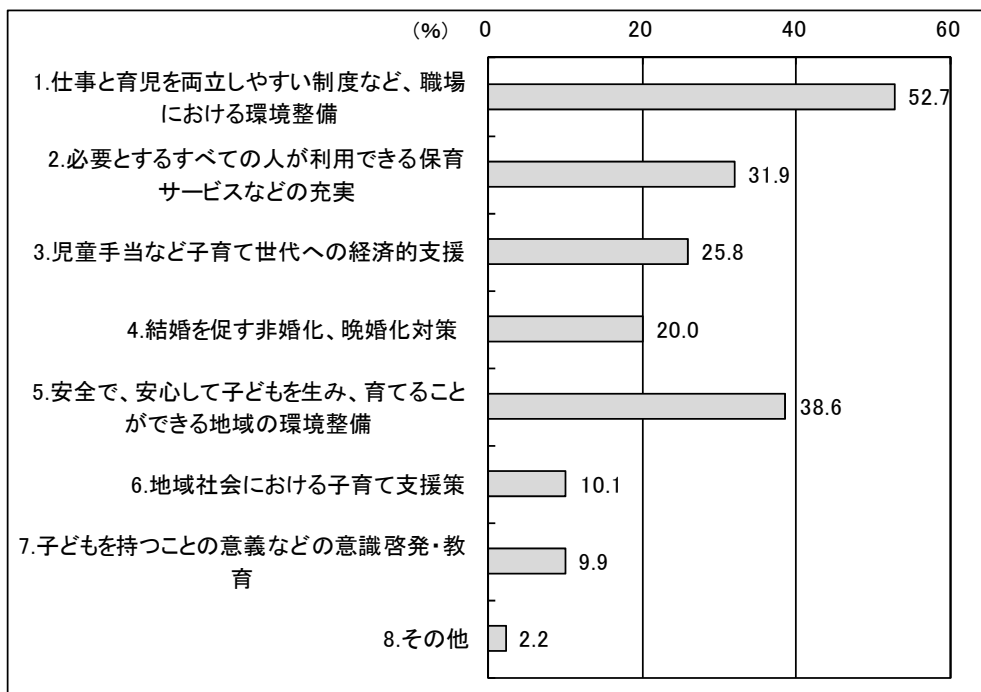
8. 少子化や高齢化について

問8 少子化や高齢化についてうかがいます。

(1) 少子化対策としてどのようなことが重要だと思いますか。あてはまる番号を2つまで選んでください。

◆全体集計結果

最も多い回答が「1. 仕事と育児を両立しやすい制度など、職場における環境整備」の52.7%で、続いて「5. 安全で、安心して子どもを生み、育てることができる地域の環境整備」の38.6%、3番目で「2. 必要とするすべての人が利用できる保育サービスなどの充実」の31.9%となっている。



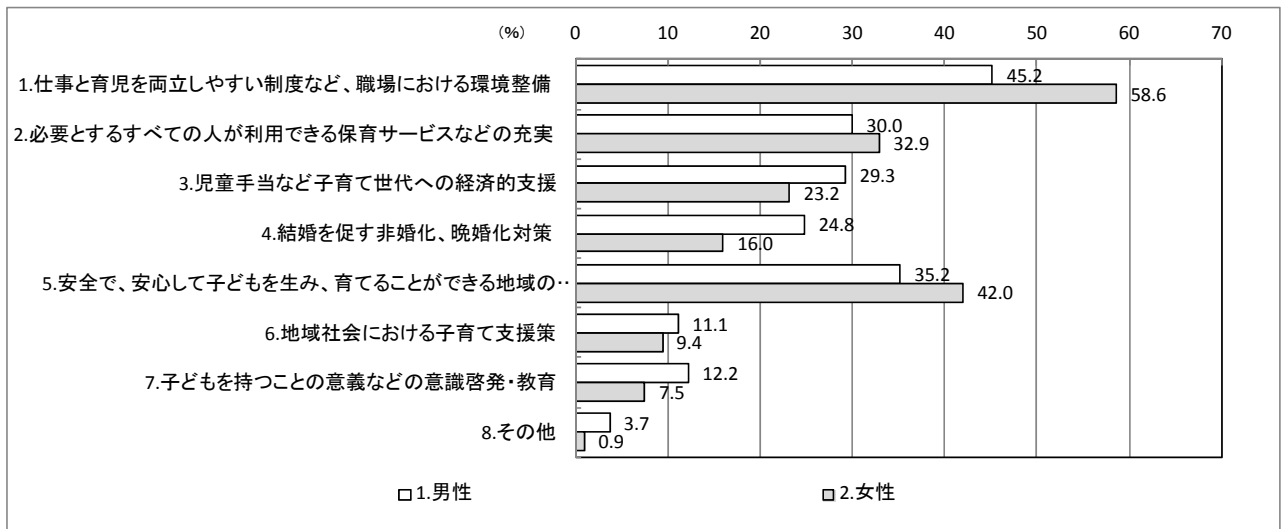
No.	選 択 肢	回答数	構成比(%)
1	仕事と育児を両立しやすい制度など、職場における環境整備	314	52.7
2	必要とするすべての人が利用できる保育サービスなどの充実	190	31.9
3	児童手当など子育て世代への経済的支援	154	25.8
4	結婚を促す非婚化、晩婚化対策	119	20.0
5	安全で、安心して子どもを生み、育てることができる地域の環境整備	230	38.6
6	地域社会における子育て支援策	60	10.1
7	子どもを持つことの意義などの意識啓発・教育	59	9.9
8	その他	13	2.2
	有効回答者数	596	100.0
	無回答	54	8.3
	全体	650	

◆クロス集計結果

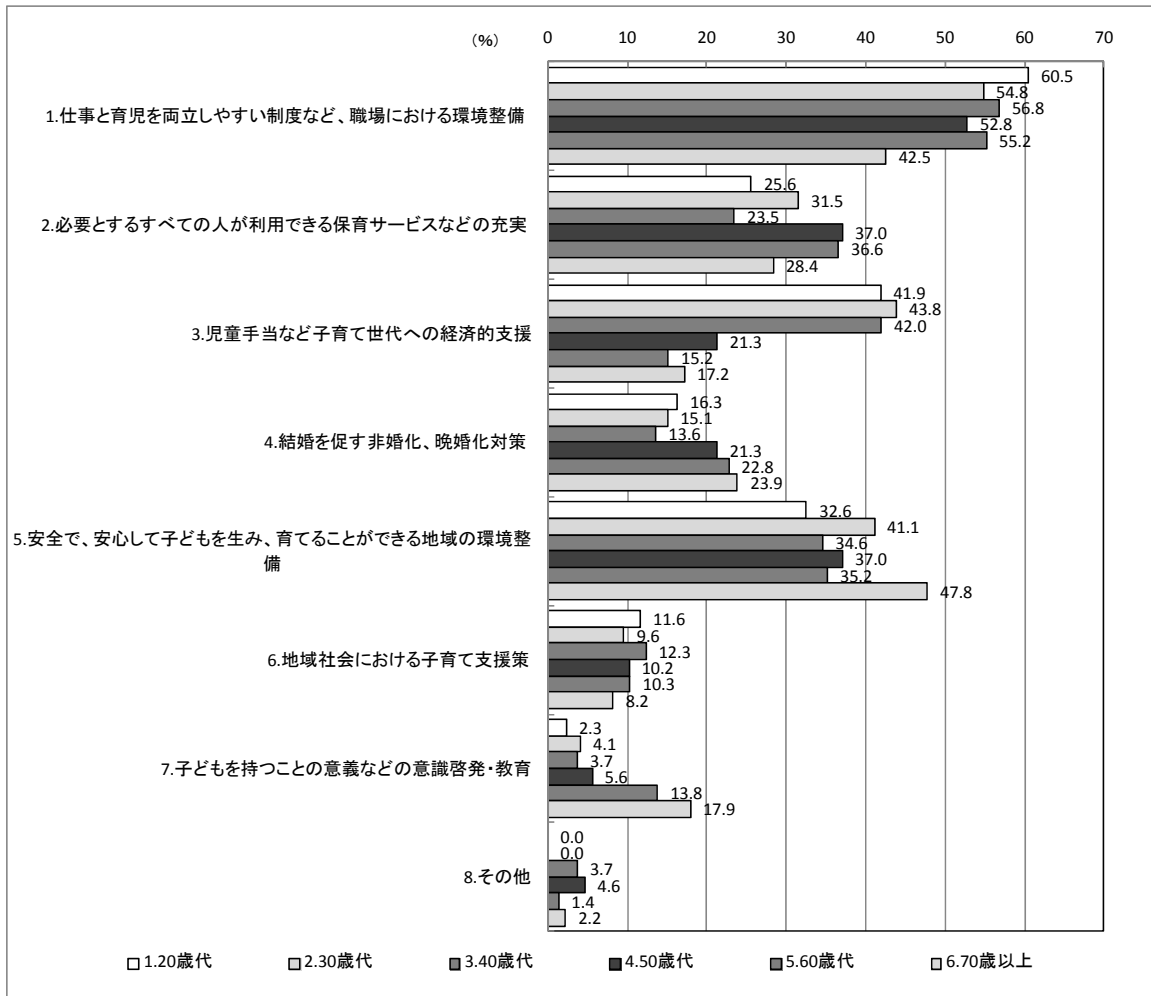
「2.必要とするすべての人が利用できる保育サービスなどの充実」では、50 歳代の 37.0%、60 歳代の 36.6%が他の年代に比べて高くなっている。

「3.児童手当など子育て世代への経済的支援」では、20 歳代の 41.9%、30 歳代の 43.8%、40 歳代の 42.0%が他の年代に比べて高くなっている。

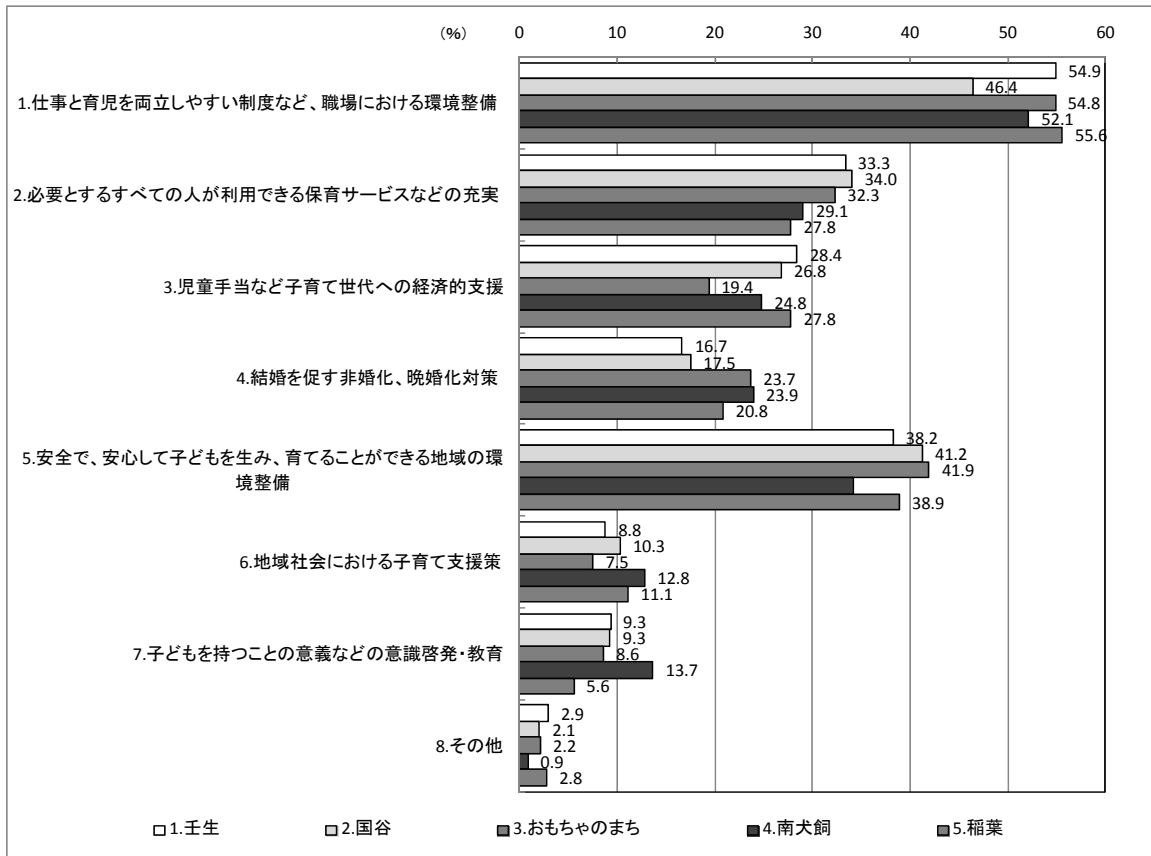
◆男女別クロス集計結果



◆年齢別クロス集計結果



◆地区別クロス集計結果



◆クロス集計表

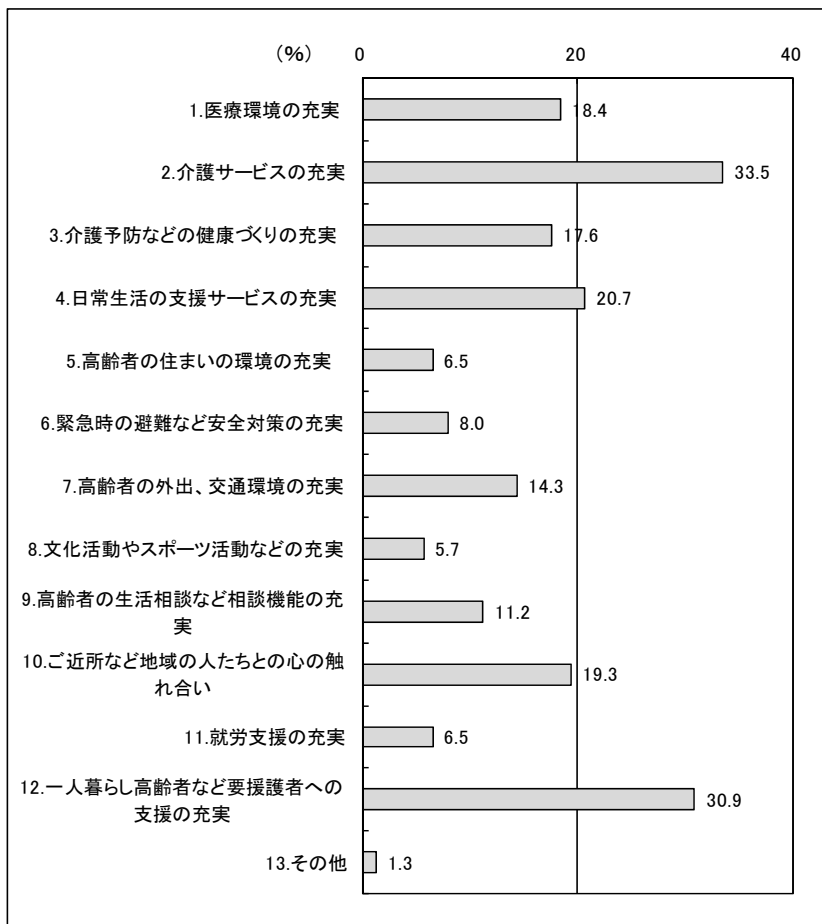
区 分			1.仕事と育児を両立しやすい制度など、職場における環境整備	2.必要とするすべての人が利用できる保育サービスなどの充実	3.児童手当など子育て世代への経済的支援	4.結婚を促す非婚化、晩婚化対策	5.安全で、安心して子どもを生み、育てることができる地域の環境整備	6.地域社会における子育て支援策	7.子どもを持つことの意義などの意識啓発・教育	8.その他	
全 体		回答数	314	190	154	119	230	60	59	13	
		構成比(%)	52.7	31.9	25.8	20.0	38.6	10.1	9.9	2.2	
性 別	1.男性	回答数	122	81	79	67	95	30	33	10	
		構成比(%)	45.2	30.0	29.3	24.8	35.2	11.1	12.2	3.7	
	2.女性	回答数	187	105	74	51	134	30	24	3	
		構成比(%)	58.6	32.9	23.2	16.0	42.0	9.4	7.5	0.9	
年 齢 別	1.20歳代	回答数	26	11	18	7	14	5	1	0	
		構成比(%)	60.5	25.6	41.9	16.3	32.6	11.6	2.3	0.0	
	2.30歳代	回答数	40	23	32	11	30	7	3	0	
		構成比(%)	54.8	31.5	43.8	15.1	41.1	9.6	4.1	0.0	
	3.40歳代	回答数	46	19	34	11	28	10	3	3	
		構成比(%)	56.8	23.5	42.0	13.6	34.6	12.3	3.7	3.7	
	4.50歳代	回答数	57	40	23	23	40	11	6	5	
		構成比(%)	52.8	37.0	21.3	21.3	37.0	10.2	5.6	4.6	
	5.60歳代	回答数	80	53	22	33	51	15	20	2	
		構成比(%)	55.2	36.6	15.2	22.8	35.2	10.3	13.8	1.4	
	6.70歳以上	回答数	57	38	23	32	64	11	24	3	
		構成比(%)	42.5	28.4	17.2	23.9	47.8	8.2	17.9	2.2	
	居 住 地 区 別	1.壬生	回答数	112	68	58	34	78	18	19	6
			構成比(%)	54.9	33.3	28.4	16.7	38.2	8.8	9.3	2.9
2.国谷		回答数	45	33	26	17	40	10	9	2	
		構成比(%)	46.4	34.0	26.8	17.5	41.2	10.3	9.3	2.1	
3.おもちゃのまち		回答数	51	30	18	22	39	7	8	2	
		構成比(%)	54.8	32.3	19.4	23.7	41.9	7.5	8.6	2.2	
4.南犬飼		回答数	61	34	29	28	40	15	16	1	
		構成比(%)	52.1	29.1	24.8	23.9	34.2	12.8	13.7	0.9	
5.稲葉		回答数	40	20	20	15	28	8	4	2	
		構成比(%)	55.6	27.8	27.8	20.8	38.9	11.1	5.6	2.8	

区 分			有効回答者数	無回答者数	全 体
全 体		回答数	596	54	650
		構成比(%)	100.0	8.3	
性 別	1.男性	回答数	270	21	291
		構成比(%)	100.0	7.2	
	2.女性	回答数	319	32	351
		構成比(%)	100.0	9.1	
年 齢 別	1.20歳代	回答数	43	1	44
		構成比(%)	100.0	2.3	
	2.30歳代	回答数	73	3	76
		構成比(%)	100.0	3.9	
	3.40歳代	回答数	81	2	83
		構成比(%)	100.0	2.4	
	4.50歳代	回答数	108	3	111
		構成比(%)	100.0	2.7	
5.60歳代	回答数	145	6	151	
	構成比(%)	100.0	4.0		
6.70歳以上	回答数	134	36	170	
	構成比(%)	100.0	21.2		
居 住 地 区 別	1.壬生	回答数	204	13	217
		構成比(%)	100.0	6.0	
	2.国谷	回答数	97	7	104
		構成比(%)	100.0	6.7	
	3.おもちゃのまち	回答数	93	4	97
		構成比(%)	100.0	4.1	
	4.南犬飼	回答数	117	13	130
		構成比(%)	100.0	10.0	
	5.稲葉	回答数	72	11	83
		構成比(%)	100.0	13.3	

(2)高齢者対策としてどのようなことが重要だと思いますか。あてはまる番号を2つまで選んでください。

◆全体集計結果

最も多い回答が「2. 介護サービスの充実」の 33.5%で、続いて「12. 一人暮らし高齢者など要援護者への支援の充実」の 30.9%となっている。

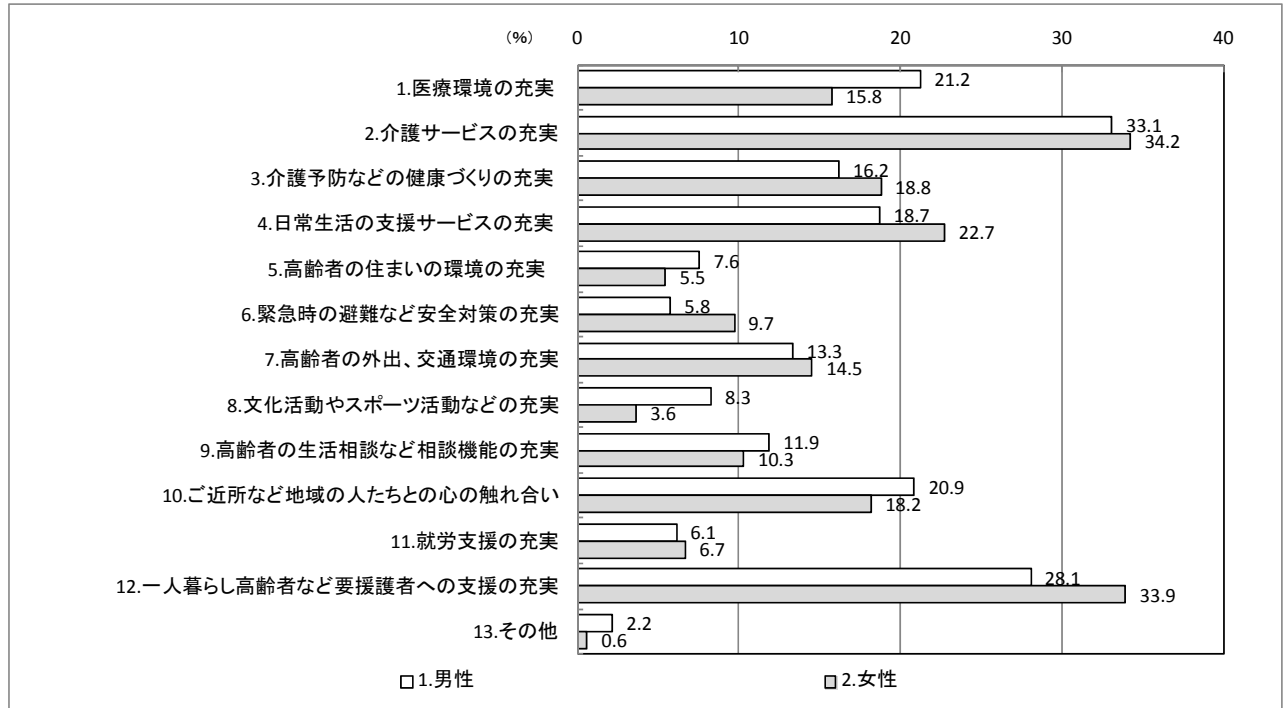


No.	選 択 肢	回答数	構成比(%)
1	医療環境の充実	113	18.4
2	介護サービスの充実	206	33.5
3	介護予防などの健康づくりの充実	108	17.6
4	日常生活の支援サービスの充実	127	20.7
5	高齢者の住まいの環境の充実	40	6.5
6	緊急時の避難など安全対策の充実	49	8.0
7	高齢者の外出、交通環境の充実	88	14.3
8	文化活動やスポーツ活動などの充実	35	5.7
9	高齢者の生活相談など相談機能の充実	69	11.2
10	ご近所など地域の人たちとの心の触れ合い	119	19.3
11	就労支援の充実	40	6.5
12	一人暮らし高齢者など要援護者への支援の充実	190	30.9
13	その他	8	1.3
	有効回答者数	615	100.0
	無回答	35	5.4
	全体	650	

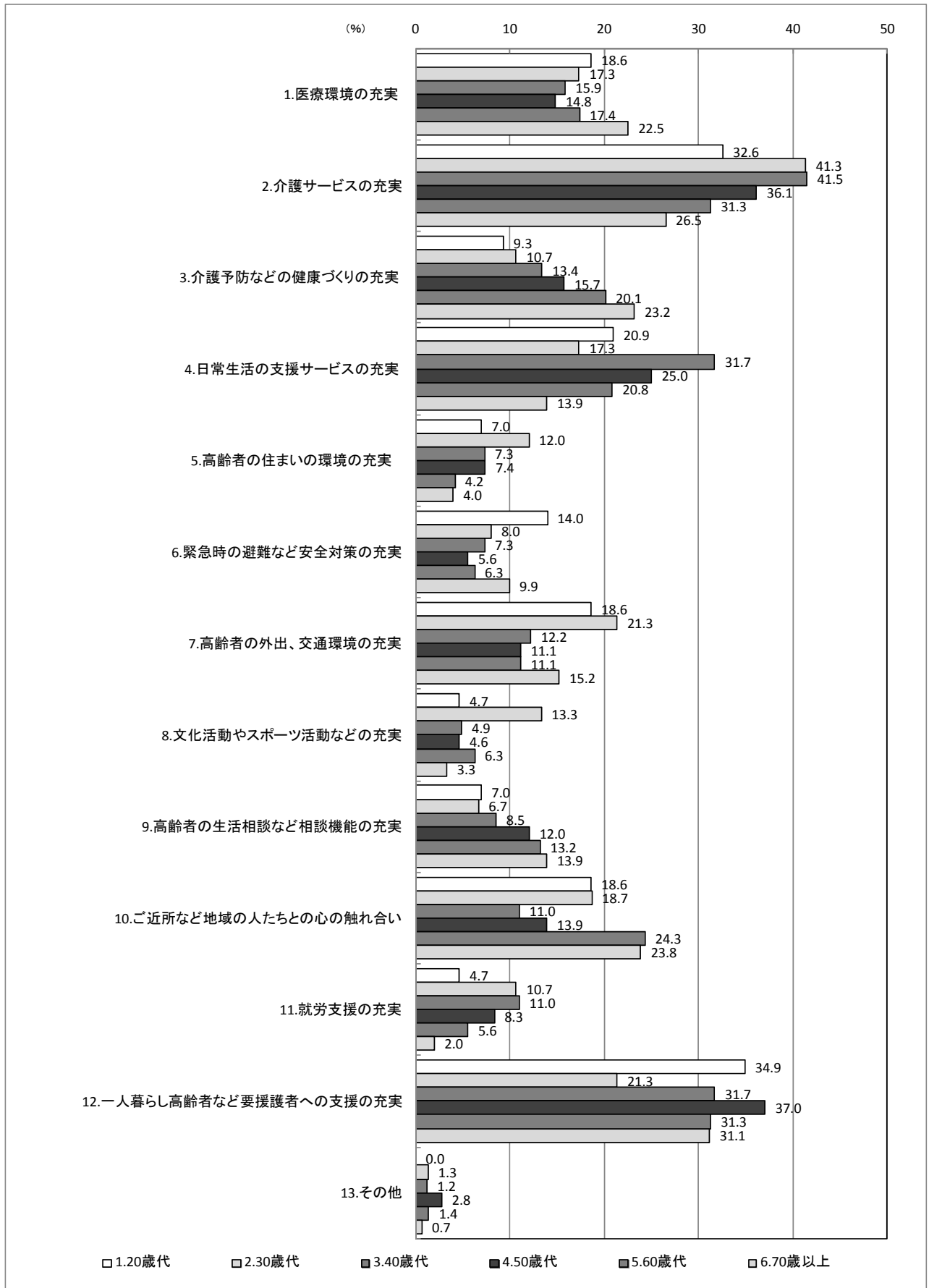
◆クロス集計結果

全体で最も多い回答の「2.介護サービスの充実」について、年齢別では 30 歳代の 41.3%、40 歳代の 41.5%が他の年代より高くなっている。地区別では稲葉地区が 44.7%と他の地区よりも高くなっている。

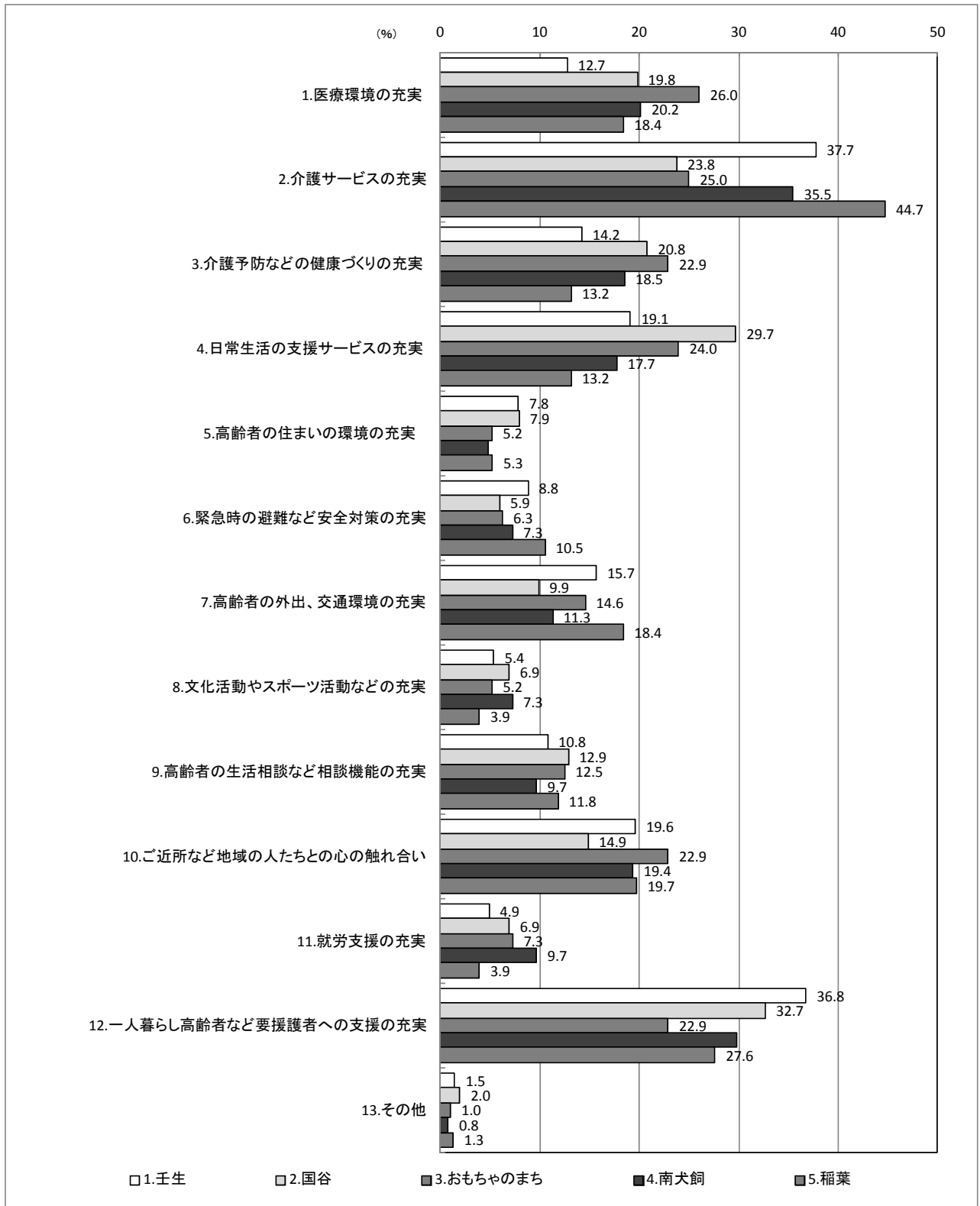
◆男女別クロス集計結果



◆年齢別クロス集計結果



◆地区別クロス集計結果



◆クロス集計表

区 分			1.医療環境の充実	2.介護サービスの充実	3.介護予防などの健康づくりの充実	4.日常生活の支援サービスの充実	5.高齢者の住まいの環境の充実	6.緊急時の避難など安全対策の充実	7.高齢者の外出、交通環境の充実	8.文化活動やスポーツ活動などの充実	9.高齢者の生活相談など相談機能の充実	
全 体		回答数	113	206	108	127	40	49	88	35	69	
		構成比(%)	18.4	33.5	17.6	20.7	6.5	8.0	14.3	5.7	11.2	
性 別	1.男性	回答数	59	92	45	52	21	16	37	23	33	
		構成比(%)	21.2	33.1	16.2	18.7	7.6	5.8	13.3	8.3	11.9	
	2.女性	回答数	52	113	62	75	18	32	48	12	34	
		構成比(%)	15.8	34.2	18.8	22.7	5.5	9.7	14.5	3.6	10.3	
年 齢 別	1.20歳代	回答数	8	14	4	9	3	6	8	2	3	
		構成比(%)	18.6	32.6	9.3	20.9	7.0	14.0	18.6	4.7	7.0	
	2.30歳代	回答数	13	31	8	13	9	6	16	10	5	
		構成比(%)	17.3	41.3	10.7	17.3	12.0	8.0	21.3	13.3	6.7	
	3.40歳代	回答数	13	34	11	26	6	6	10	4	7	
		構成比(%)	15.9	41.5	13.4	31.7	7.3	7.3	12.2	4.9	8.5	
	4.50歳代	回答数	16	39	17	27	8	6	12	5	13	
		構成比(%)	14.8	36.1	15.7	25.0	7.4	5.6	11.1	4.6	12.0	
	5.60歳代	回答数	25	45	29	30	6	9	16	9	19	
		構成比(%)	17.4	31.3	20.1	20.8	4.2	6.3	11.1	6.3	13.2	
	6.70歳以上	回答数	34	40	35	21	6	15	23	5	21	
		構成比(%)	22.5	26.5	23.2	13.9	4.0	9.9	15.2	3.3	13.9	
	居 住 地 区 別	1.壬生	回答数	26	77	29	39	16	18	32	11	22
			構成比(%)	12.7	37.7	14.2	19.1	7.8	8.8	15.7	5.4	10.8
2.国谷		回答数	20	24	21	30	8	6	10	7	13	
		構成比(%)	19.8	23.8	20.8	29.7	7.9	5.9	9.9	6.9	12.9	
3.おもちゃのまち		回答数	25	24	22	23	5	6	14	5	12	
		構成比(%)	26.0	25.0	22.9	24.0	5.2	6.3	14.6	5.2	12.5	
4.南犬飼		回答数	25	44	23	22	6	9	14	9	12	
		構成比(%)	20.2	35.5	18.5	17.7	4.8	7.3	11.3	7.3	9.7	
5.稲葉		回答数	14	34	10	10	4	8	14	3	9	
		構成比(%)	18.4	44.7	13.2	13.2	5.3	10.5	18.4	3.9	11.8	

区 分			10.ご近所など地域の人の心との心の触れ合い	11.就労支援の充実	12.一人暮らし高齢者など要援護者への支援の充実	13.その他	有効回答者数	無回答者数	全 体	
全 体		回答数	119	40	190	8	615	35	650	
		構成比(%)	19.3	6.5	30.9	1.3	100.0	5.4		
性 別	1.男性	回答数	58	17	78	6	278	13	291	
		構成比(%)	20.9	6.1	28.1	2.2	100.0	4.5		
	2.女性	回答数	60	22	112	2	330	21	351	
		構成比(%)	18.2	6.7	33.9	0.6	100.0	6.0		
年 齢 別	1.20歳代	回答数	8	2	15	0	43	1	44	
		構成比(%)	18.6	4.7	34.9	0.0	100.0	2.3		
	2.30歳代	回答数	14	8	16	1	75	1	76	
		構成比(%)	18.7	10.7	21.3	1.3	100.0	1.3		
	3.40歳代	回答数	9	9	26	1	82	1	83	
		構成比(%)	11.0	11.0	31.7	1.2	100.0	1.2		
	4.50歳代	回答数	15	9	40	3	108	3	111	
		構成比(%)	13.9	8.3	37.0	2.8	100.0	2.7		
	5.60歳代	回答数	35	8	45	2	144	7	151	
		構成比(%)	24.3	5.6	31.3	1.4	100.0	4.6		
	6.70歳以上	回答数	36	3	47	1	151	19	170	
		構成比(%)	23.8	2.0	31.1	0.7	100.0	11.2		
	居 住 地 区 別	1.壬生	回答数	40	10	75	3	204	13	217
			構成比(%)	19.6	4.9	36.8	1.5	100.0	6.0	
2.国谷		回答数	15	7	33	2	101	3	104	
		構成比(%)	14.9	6.9	32.7	2.0	100.0	2.9		
3.おもちゃのまち		回答数	22	7	22	1	96	1	97	
		構成比(%)	22.9	7.3	22.9	1.0	100.0	1.0		
4.南犬飼		回答数	24	12	37	1	124	6	130	
		構成比(%)	19.4	9.7	29.8	0.8	100.0	4.6		
5.稲葉		回答数	15	3	21	1	76	7	83	
		構成比(%)	19.7	3.9	27.6	1.3	100.0	8.4		

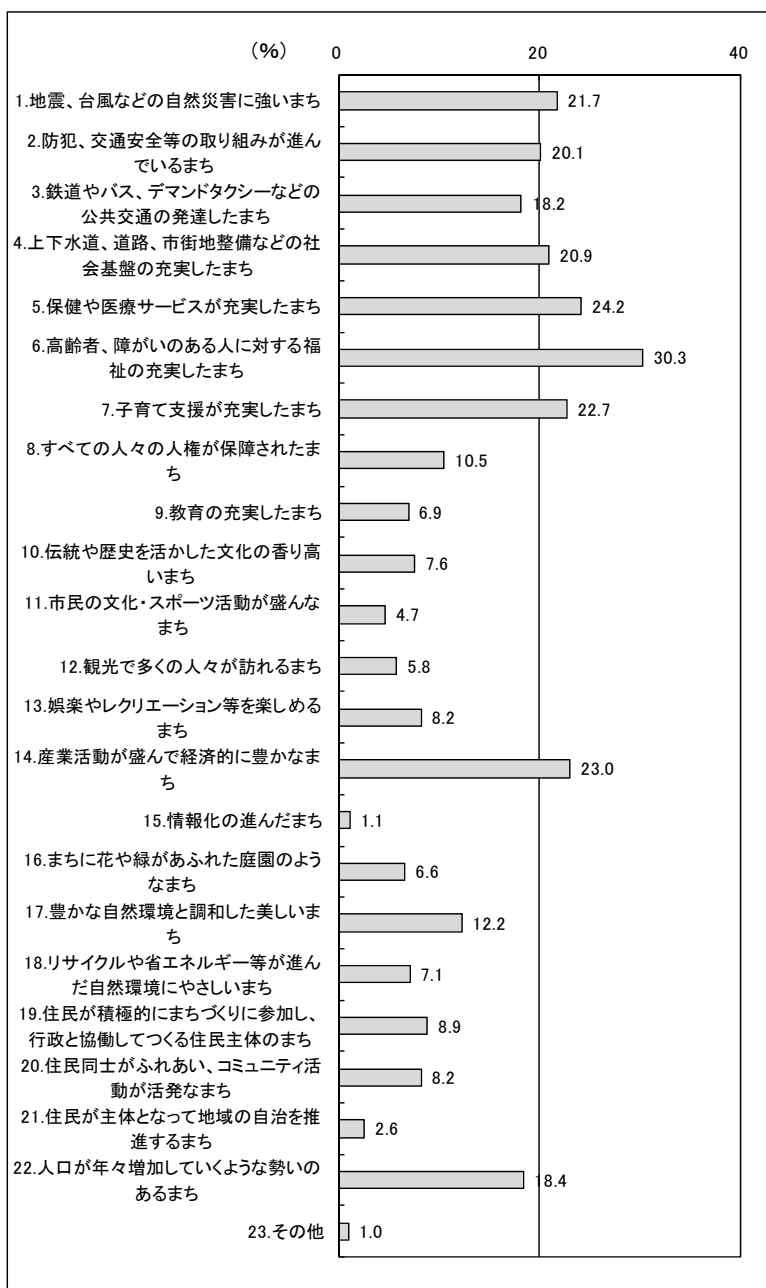
9. 今後のまちづくり施策について

問9 今後のまちづくり施策についてうかがいます。

(1) あなたは、これから本町がどのようなまちづくりの施策を重点的に進めて欲しいと思いますか。
あてはまる番号を3つまで選んでください。

◆全体集計結果

最も多い回答は「6. 高齢者、障がいのある人に対する福祉の充実したまち」の30.3%、続いて「5. 保健や医療サービスが充実したまち」の24.2%、3番目で「14. 産業活動が盛んで経済的に豊かなまち」の23.0%となっている。その他で20%を超える項目は、「7. 子育て支援が充実したまち」の22.7%、「1. 地震、台風などの自然災害に強いまち」の21.7%、「4. 上下水道、道路、市街地整備などの社会基盤の充実したまち」の20.9%、「2. 防犯、交通安全等の取り組みが進んでいるまち」の20.1%となっている。



No.	選 択 肢	回答数	構成比(%)
1	地震、台風などの自然災害に強いまち	135	21.7
2	防犯、交通安全等の取り組みが進んでいるまち	125	20.1
3	鉄道やバス、デマンドタクシーなどの公共交通の発達したまち	113	18.2
4	上下水道、道路、市街地整備などの社会基盤の充実したまち	130	20.9
5	保健や医療サービスが充実したまち	150	24.2
6	高齢者、障がいのある人に対する福祉の充実したまち	188	30.3
7	子育て支援が充実したまち	141	22.7
8	すべての人々の人権が保障されたまち	65	10.5
9	教育の充実したまち	43	6.9
10	伝統や歴史を活かした文化の香り高いまち	47	7.6
11	市民の文化・スポーツ活動が盛んなまち	29	4.7
12	観光で多くの人々が訪れるまち	36	5.8
13	娯楽やレクリエーション等を楽しめるまち	51	8.2
14	産業活動が盛んで経済的に豊かなまち	143	23.0
15	情報化の進んだまち	7	1.1
16	まちに花や緑があふれた庭園のようなまち	41	6.6
17	豊かな自然環境と調和した美しいまち	76	12.2
18	リサイクルや省エネルギー等が進んだ自然環境にやさしいまち	44	7.1
19	住民が積極的にまちづくりに参加し、行政と協働してつくる住民主体のまち	55	8.9
20	住民同士がふれあい、コミュニティ活動が活発なまち	51	8.2
21	住民が主体となって地域の自治を推進するまち	16	2.6
22	人口が年々増加していくような勢いのあるまち	114	18.4
23	その他	6	1.0
	有効回答者数	621	100.0
	無回答	29	4.5
	全体	650	

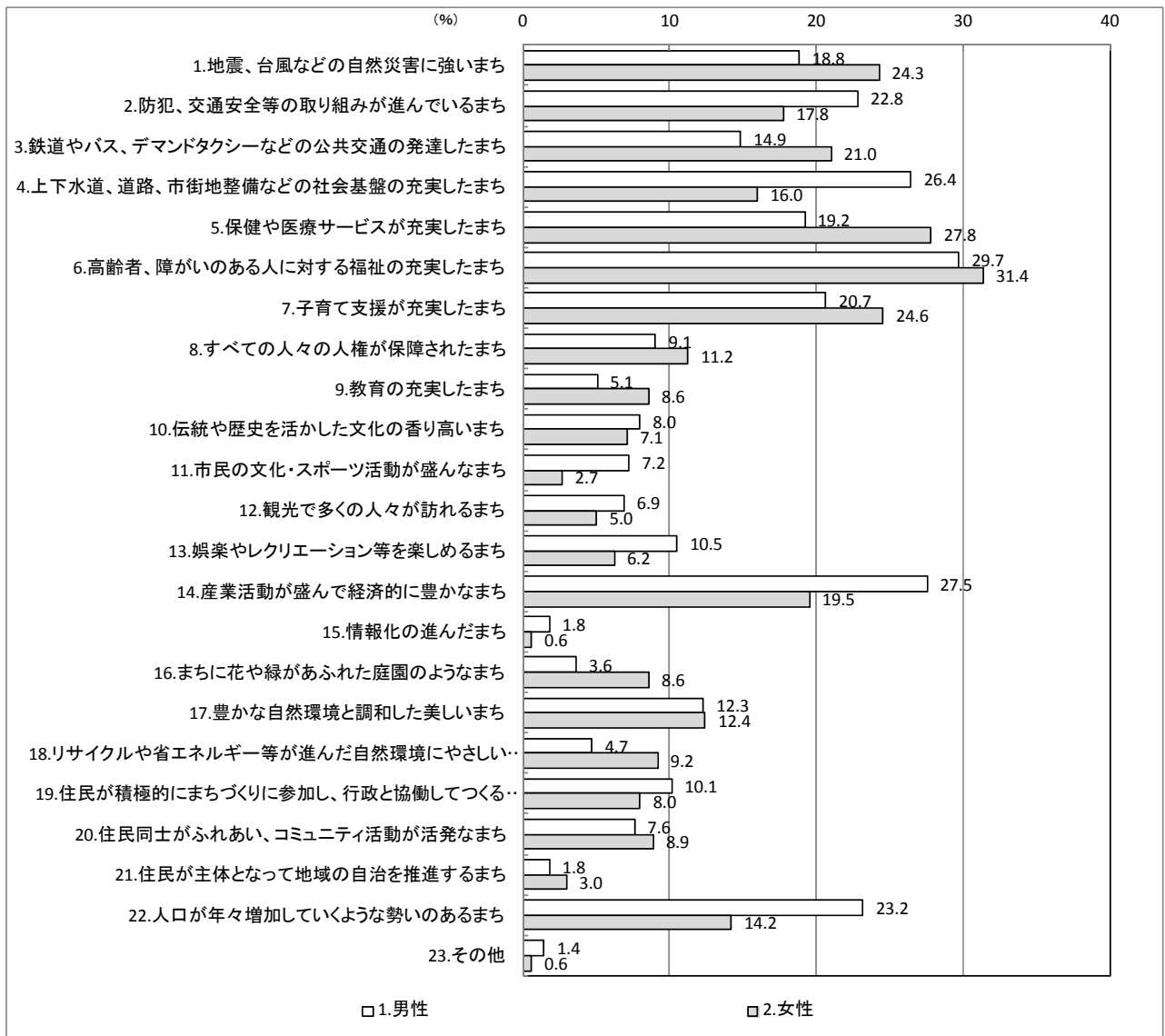
◆クロス集計結果

全体で最も多い回答の「6.高齢者、障がいのある人に対する福祉の充実したまち」については、70歳以上で40.6%と最も高くなっている。

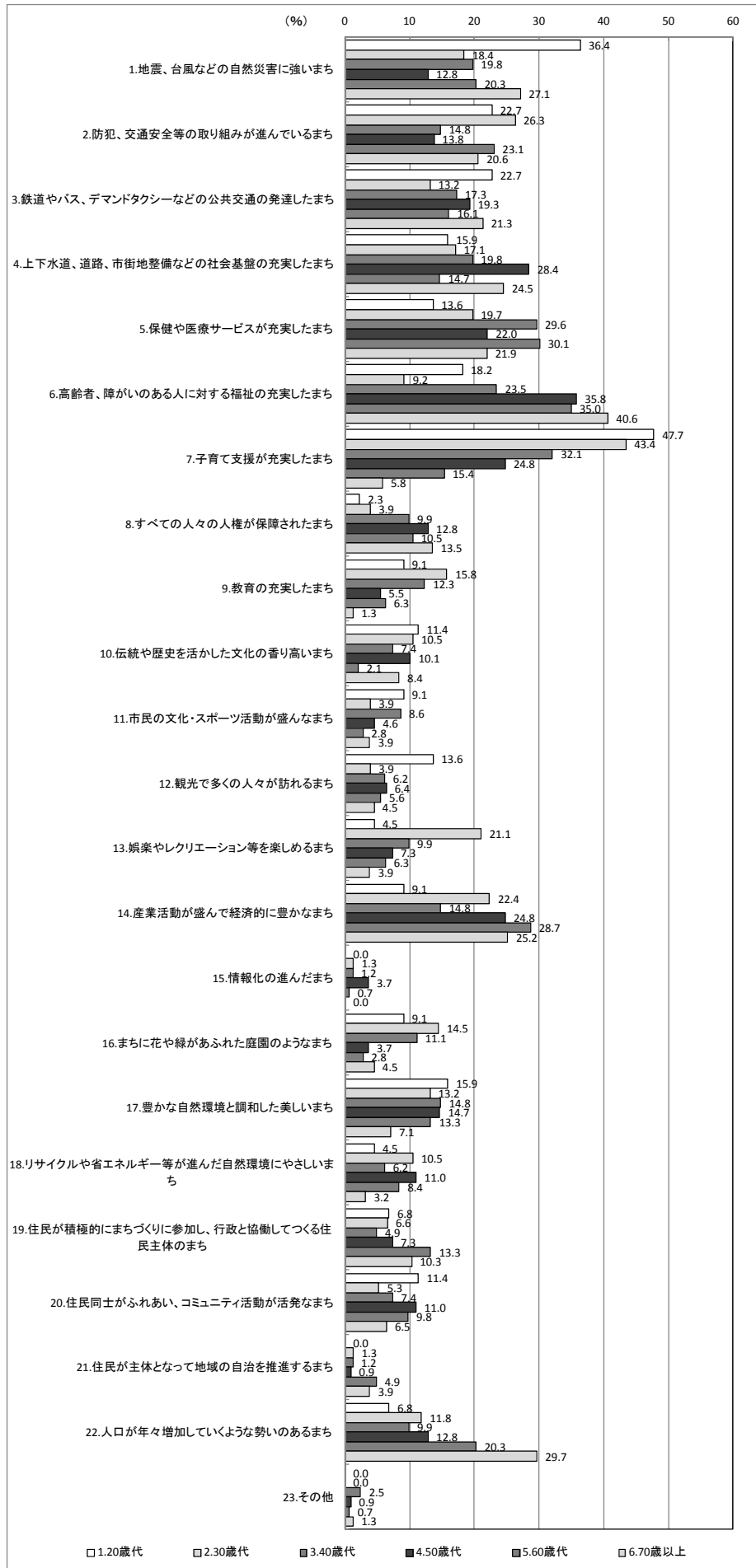
2番目に多い「5.保健や医療サービスが充実したまち」については、おもちゃのまち地区で30.9%と他の地区より高くなっている。

3番目の「14.産業活動が盛んで経済的に豊かなまち」については、稲葉地区で32.5%と他の地区より高くなっている。

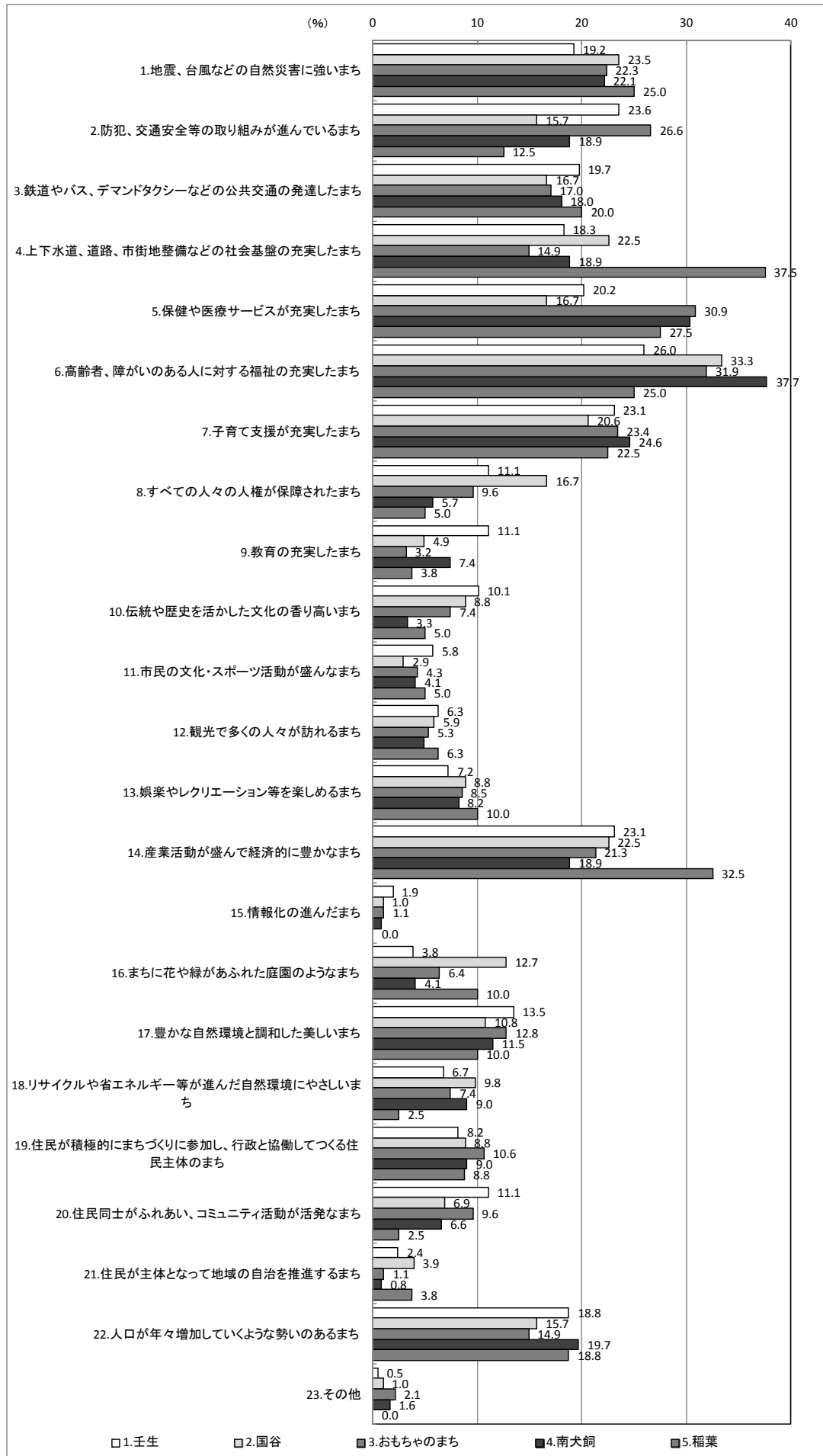
◆男女別クロス集計結果



◆年齢別クロス集計結果



◆地区別クロス集計結果



◆クロス集計表

区分		1.地震、台風などの自然災害に強いまち	2.防犯、交通安全等の取り組みが進んでいるまち	3.鉄道やバス、デマンドタクシーなどの公共交通の発達したまち	4.上下水道、道路、市街地整備などの社会基盤の充実したまち	5.保健や医療サービスが充実したまち	6.高齢者、障がいのある人に対する福祉の充実したまち	7.子育て支援が充実したまち	8.すべての人々の人権が保障されたまち	9.教育の充実したまち	10.伝統や歴史を活かした文化の香り高いまち	11.市民の文化・スポーツ活動が盛んなまち	12.観光で多くの人が訪れるまち	13.娯楽やレクリエーション等を楽しめるまち	
全体	回答数	135	125	113	130	150	188	141	65	43	47	29	36	51	
	構成比(%)	21.7	20.1	18.2	20.9	24.2	30.3	22.7	10.5	6.9	7.6	4.7	5.8	8.2	
性別	1.男性	回答数	52	63	41	73	53	82	57	25	14	22	20	19	29
	構成比(%)	18.8	22.8	14.9	26.4	19.2	29.7	20.7	9.1	5.1	8.0	7.2	6.9	10.5	
性別	2.女性	回答数	82	60	71	54	94	106	83	38	29	24	9	17	21
	構成比(%)	24.3	17.8	21.0	16.0	27.8	31.4	24.6	11.2	8.6	7.1	2.7	5.0	6.2	
年齢別	1.20歳代	回答数	16	10	10	7	6	8	21	1	4	5	4	6	2
		構成比(%)	36.4	22.7	22.7	15.9	13.6	18.2	47.7	2.3	9.1	11.4	9.1	13.6	4.5
	2.30歳代	回答数	14	20	10	13	15	7	33	3	12	8	3	3	16
		構成比(%)	18.4	26.3	13.2	17.1	19.7	9.2	43.4	3.9	15.8	10.5	3.9	3.9	21.1
	3.40歳代	回答数	16	12	14	16	24	19	26	8	10	6	7	5	8
		構成比(%)	19.8	14.8	17.3	19.8	29.6	23.5	32.1	9.9	12.3	7.4	8.6	6.2	9.9
	4.50歳代	回答数	14	15	21	31	24	39	27	14	6	11	5	7	8
		構成比(%)	12.8	13.8	19.3	28.4	22.0	35.8	24.8	12.8	5.5	10.1	4.6	6.4	7.3
	5.60歳代	回答数	29	33	23	21	43	50	22	15	9	3	4	8	9
		構成比(%)	20.3	23.1	16.1	14.7	30.1	35.0	15.4	10.5	6.3	2.1	2.8	5.6	6.3
	6.70歳以上	回答数	42	32	33	38	34	63	9	21	2	13	6	7	6
		構成比(%)	27.1	20.6	21.3	24.5	21.9	40.6	5.8	13.5	1.3	8.4	3.9	4.5	3.9
居住地	1.壬生	回答数	40	49	41	38	42	54	48	23	23	21	12	13	15
	構成比(%)	19.2	23.6	19.7	18.3	20.2	26.0	23.1	11.1	11.1	10.1	5.8	6.3	7.2	
居住地	2.国谷	回答数	24	16	17	23	17	34	21	17	5	9	3	6	9
	構成比(%)	23.5	15.7	16.7	22.5	16.7	33.3	20.6	16.7	4.9	8.8	2.9	5.9	8.8	
居住地	3.おもちゃのまち	回答数	21	25	16	14	29	30	22	9	3	7	4	5	8
	構成比(%)	22.3	26.6	17.0	14.9	30.9	31.9	23.4	9.6	3.2	7.4	4.3	5.3	8.5	
地区別	4.南犬飼	回答数	27	23	22	23	37	46	30	7	9	4	6	10	
	構成比(%)	22.1	18.9	18.0	18.9	30.3	37.7	24.6	5.7	7.4	3.3	4.1	4.9	8.2	
地区別	5.稲葉	回答数	20	10	16	30	22	20	18	4	3	4	5	8	
	構成比(%)	25.0	12.5	20.0	37.5	27.5	25.0	22.5	5.0	3.8	5.0	5.0	6.3	10.0	

区分		14.産業活動が盛んで経済的に豊かなまち	15.情報化が進んだまち	16.まちに花や緑があふれた庭園のようなまち	17.豊かな自然環境と調和した美しいまち	18.リサイクルや省エネルギー等が進んだ自然環境にやさしいまち	19.住民が積極的にまちづくりに参加し、行政と協働してつくる住民主体のまち	20.住民同士がふれあい、コミュニティ活動が活発なまち	21.住民が主体となって地域の自治を推進するまち	22.人口が年々増加していくような勢いのあるまち	23.その他	有効回答者数	無回答者数	全体	
全体	回答数	143	7	41	76	44	55	51	16	114	6	621	29	650	
	構成比(%)	23.0	1.1	6.6	12.2	7.1	8.9	8.2	2.6	18.4	1.0	100.0	4.5		
性別	1.男性	回答数	76	5	10	34	13	28	5	64	4	276	15	291	
	構成比(%)	27.5	1.8	3.6	12.3	4.7	10.1	7.6	1.8	23.2	1.4	100.0	5.2		
性別	2.女性	回答数	66	2	29	42	31	27	10	48	2	338	13	351	
	構成比(%)	19.5	0.6	8.6	12.4	9.2	8.0	8.9	3.0	14.2	0.6	100.0	3.7		
年齢別	1.20歳代	回答数	4	0	4	7	2	3	5	0	3	0	44	0	44
		構成比(%)	9.1	0.0	9.1	15.9	4.5	6.8	11.4	0.0	6.8	0.0	100.0	0.0	
	2.30歳代	回答数	17	1	11	10	8	5	4	1	9	0	76	0	76
		構成比(%)	22.4	1.3	14.5	13.2	10.5	6.6	5.3	1.3	11.8	0.0	100.0	0.0	
	3.40歳代	回答数	12	1	9	12	5	4	6	1	8	2	81	2	83
		構成比(%)	14.8	1.2	11.1	14.8	6.2	4.9	7.4	1.2	9.9	2.5	100.0	2.4	
	4.50歳代	回答数	27	4	4	16	12	8	12	1	14	1	109	2	111
		構成比(%)	24.8	3.7	3.7	14.7	11.0	7.3	11.0	0.9	12.8	0.9	100.0	1.8	
	5.60歳代	回答数	41	1	4	19	12	19	14	7	29	1	143	8	151
		構成比(%)	28.7	0.7	2.8	13.3	8.4	13.3	9.8	4.9	20.3	0.7	100.0	5.3	
	6.70歳以上	回答数	39	0	7	11	5	16	10	6	46	2	155	15	170
		構成比(%)	25.2	0.0	4.5	7.1	3.2	10.3	6.5	3.9	29.7	1.3	100.0	8.8	
居住地	1.壬生	回答数	48	4	8	28	14	17	23	5	39	1	208	9	217
	構成比(%)	23.1	1.9	3.8	13.5	6.7	8.2	11.1	2.4	18.8	0.5	100.0	4.1		
居住地	2.国谷	回答数	23	1	13	11	10	9	7	4	16	1	102	2	104
	構成比(%)	22.5	1.0	12.7	10.8	9.8	8.8	6.9	3.9	15.7	1.0	100.0	1.9		
居住地	3.おもちゃのまち	回答数	20	1	6	12	7	10	9	1	14	2	94	3	97
	構成比(%)	21.3	1.1	6.4	12.8	7.4	10.6	9.6	1.1	14.9	2.1	100.0	3.1		
地区別	4.南犬飼	回答数	23	1	5	14	11	11	8	1	24	2	122	8	130
	構成比(%)	18.9	0.8	4.1	11.5	9.0	9.0	6.6	0.8	19.7	1.6	100.0	6.2		
地区別	5.稲葉	回答数	26	0	8	8	2	7	2	3	15	0	80	3	83
	構成比(%)	32.5	0.0	10.0	10.0	2.5	8.8	2.5	3.8	18.8	0.0	100.0	3.6		

10. 自由回答の概要

(1) 行財政分野の自由回答

分野	自由意見
1 行 財 政	地域差がひどすぎる。選挙の為の票取り整備はしていませんか。税金は同じ割合に納めているのでしょから、平等な整備お願いしたいですね。
	産業まつりなどでアンケートブースを設けて町に対する期待、また不満など収集するなどどうですか？小さい子から老人まで集まるいいチャンスですよ！！
	都市計画税の廃止は住民の増加の為、そして住人の負担軽減ということでも有り難く、大変うれしく思っていますが行財政運営にとって大丈夫なのでしょうか。
	すべてにおいて見える仕組み作りをしてほしい。余り関心がないわけではないが、今何をやっているのか、また、何をやろうとしているのかがみえてこない。
	公民館等で開催される音楽会は素敵なお友達がいらっしや、充実されていると思いますが、その費用にどの位かかっているか考えますと、それよりも優先した方が良い施策があるのではと思ってしまいます。
	広報誌にいろいろな活動や行事がのっているが、出る人が同じ様な人が多く、意見がない。今後合併をしない。単独壬生町でいきましょう。
	税金が高い。
	他の地方自治体はほとんど町⇒市に変わっているのに、壬生町は何を考えて下都賀郡にこだわっているのかわからない。一時、宇都宮市に合併できるチャンスがあったのに、それも逃がしてしまい、このまま郡でいいのか頭を冷やして考え直すべき。郡から市への取り組みを真剣にやって欲しい。
	大学病院がまず第一にあること。第二に看護師が発祥した町であること。第三に歴史があるまち(壬生城とか)。以上をPRしてまちづくりの発展になればと考えます。恐らく第二にあげた看護師数は多いと思います。
	町内の現在使われていない土地とか建物がある場合、その場所を町が管理して頂いて、住民が誰でもそこに入り出来る様な所があると良いと思います。
	まちづくりについてはソフト・ハードに係わらず、行政サービスが普遍的に執行されることを望みます。もちろん住民は果たすべき責任と義務はしっかりと守ることが当然だと思います。これからも長く住みたいと思う気持ちを持ち続けられるようなまちであることを期待します。
	中心街と過疎地の差が有り過ぎる。
	町の施設が中央(役場付近)にばかりにあり、図書館など利用出来ない。私達の税金を適正に使って欲しい。
	生まれ育ったのが壬生町でないで、結婚し壬生町での生活をしていくうえで感じたことがあります。壬生町は壬生駅方面の土地とおもちゃのまち駅方面の土地が2つに分かれていて、住民(というか市議員さん)がうまくかみあっていないと思いました。自分の住んでいる自治会方面が発展することよりも、壬生町が1つになって全体が良くなるようになればいいのと思います。(例えば蘭学通りで道路と電線(電柱)の設備がされていますが、どうしてそこだけなんだろうとか思う)
	他市町村や他県の人に、壬生町の町民誰もが自慢出来るものを作りあげて行くことではないでしょうか。
	壬生町は幸い風水害の少ない環境で恵まれている。未開発地が多く有ると感じています。人口を増やす住みよい町となる様、願っています。
	人と人のつながりを大切にしたい町づくり、壬生町が住みよい町で生きがいの持てる街づくり、本庁を建てなおす必要ありと考えます。
	経済的な安定、税収があつて始めて施策が実現出来る。現行の施策は産業、観光、医療が充実しており、良いと思う。メンテナンスに費用がかかる。分不相応な箱ものは極力押さえて欲しい。また、現有施設の有効活用に民活を利用したら良いと思う。
	官民一体となる事業の企画が必要であると思います。
	相手を思いやる町づくり。ふれあいの町。福祉の町。文化活動の町。健康増進推進の町。自由な町。声かけ運動推進の町。
施設は建設費、維持費、管理費等が必要になります。新たに建設するよりは、利用が少ない施設を改修によって別目的に利用される施設に変えていくことも必要かと思ひます。協働して知恵をだし、スピーディーな運営をする意味で、行政の中に民間経験者を加えることも有意義ではないかと思ひます。	

分野	自由意見
1 行 財 政	<p>74才、78才の夫婦です。最近自治会の活動が活発になり有難い反面、高齢者は周囲に迷惑がかかるのではないかと思うようになりました。脱会した方がよいのではないかと悩んでいます。班長は順次廻ってきますが、高齢者になっても喜んで引き受けられるような自治会にしていだければ有難いと思います。</p> <p>屋外拡声機など使い勝手が悪く、将来的にお荷物になるようなものの整備は極力避けて頂きたい。「県内初」のようなニュースバリューのある整備もいらないです。近隣市町の状況を良く研究して、まちがいのないものを整備してほしい。2番煎じ、3番煎じでも、後々お荷物になるものを作るよりよほどいいです。その方が町の財政にやさしいと思います。</p> <p>アンケートのペーパーレス化！若しくは壬生町役場HP上でアンケート回収が出来る(選択できる)様にして欲しい。</p> <p>町職員による自治会集会所等での住民との意見交換による、住民の声を吸い上げる活動を図ると良いのでは。</p> <p>壬生は自治会費が高いので、これから八祭祭をなくして欲しい。水道代が他の地域と比べて高いので、壬生町に住んで失敗したと思っている。</p> <p>産業が発展している町は望ましが、自然を残した町づくりをしてほしい。大きなショッピングセンターはもういらないと思う。</p> <p>宇都宮市との市町村合併を願う。</p> <p>町の中心街の活力ある町作りが必要であると思う。調整区域の見直しをして、商業や住宅地の促進を計るべきと思う。</p> <p>静かな落ち着いた街になってくれたなら・・・と願います。</p> <p>各自治会への加入率を向上させえるべく、自治会活動をもっと支援すべきである。</p> <p>日常の暮らしの中で環境はじめとした社会活動や、生活異変等いろいろな情報をすみやかに収集し、問題や課題に対する対応が出来る組織を一般住民参加で確立できないか。言いたくても相談出来ない。どこに相談するかわからないなど、目的別に窓口を開けるのではなく、何でも普通の生活から情報を伝達しやすくすることで、安心安全できる状況につながるのでは。</p> <p>役場職員の対応が悪いです。書類などを提出しても返答がおそかったり、忘れられたりします。もっと改善して下さい。</p> <p>色々な事に参加していますが、一部の人が知っていて他の方は静かに家にじっとしているような気がします。やはり町全体が活気ある様な、にぎやかさが大事だと思います。人集めの行事を計画し、住民が参加できる様にして欲しいです。</p> <p>自治会の活動で、近所の人々の顔がわかる事が重要と考えます。そのきっかけを行政が提案して頂ければ、自治会活動の場が増えると思います。大切な事はお年寄りから子どもまで一緒に出来る活動です。</p> <p>治安がそうわるくないためと思えますが、希望としては人口が多いのに、何故警察署がないのでしょうか。財政等が許されるなら誘致出来ればと思えます。</p> <p>将来的に壬生町に住まないとしても、ふるさとに愛着を持てれば、ふるさと納税等で還元も見込めるのではないかと思います。</p> <p>町独自の情報発信ツールを作る。例)町のキャラクターを活かした広報活動(キャラクターのHP)、ラジオによる情報提供。</p> <p>デパート等作って、10代、20～30代位の人達が集まる所を作って欲しい。壬生町全体が発展することを願ってます。おもちゃの町だけとか、一部でなく全地域が発展して欲しいです。</p> <p>限られた財源で住みよい町づくりを推進する為の方策として、学校施設(体育館、図書館、プール、教室等)を地域の人達に開放し、利用できるしくみづくり(PFIを検討)ができれば、壬生町が活性化し、他の市町との差別化も図れるのではないかと考えている。知恵をだしあって、すてきな壬生町を創るために努力して下さい。</p> <p>こんなに良い立地にめぐまれているのに、人口が長いこと延びなやんでいるのが不思議に思われます。あと2万人程の増加の実現をはかり、市制施行の日を待ちたいと存じます。</p> <p>自然環境の保全是人に快適な環境に変えることではない。現在ある自然をそのまま保全する必要がある。春にはウグイスの声がきけ、初夏にはカッコウやホトギス、アマサキの群、秋冬にはジュービタキやカモがみられる、季節感が得られるのが豊かな自然環境といえる。平地林や河川の他に、社寺林や古墳等も手を入れ過ぎている。昔からある自然環境を尊重する。稲葉の鹿島神社の大ケヤキが何本もうしなわれていることは最悪例。</p> <p>現在有る緑(林や緑地)等、これより減らさず、保全し、民有地などは緑地として残す場合、税やその他優遇策を作り、できる限り保全していくことを望む。</p>

分野	自由意見
1 行 財 政	<p>計画的な土地利用については環境保全が必要であり、イコール規制というよりは、町としてのミッションビジョンを明確にし、土地保有者に理解させるべきと考えます。</p> <p>町作りにはその地域自治会が活発になることが必要であると考えます。そのためには、子どもから1人ぐらしの高齢者まで気軽に集まれる場がほしいと思います。そうすれば、住民が住民たちで支え合う環境が生まれてくると思いますし、人の交流こそが地域の発展の源となると思います。皆で集まれる場所を1自治会に1つ作る努力をお願いします。</p> <p>「住民が生き生きとしているまちづくり」として、他にモデル的になれることを目指して計画し、実践していくエネルギーが必要。</p>

(2) 保健福祉分野の自由回答

分野	自由意見
2 保 健 福 祉	<p>壬生町に大きな大学病院があるにもかかわらず、夜間休日の受入れを断ることが多々あり、大学病院がなんの為にあるのかわかりません。</p> <p>“子育て日本一”を目指しているにはまだまだ課題が多いと思います。町長が代ってからもうしばらくたちます。そろそろ本腰を入れて欲しいですね。期待しています！！</p> <p>これからの高齢化に向けて一人暮らしの人が孤立しない様近所でボランティアの活動を気軽に参加できる様していったら良いと思う</p> <p>医療施設、介護施設が増えとても良いと思います。</p> <p>健康づくりが出来る講座の情報提供をもっとして欲しい。健診を若い人も受けられるようにして欲しい。(がん検診や血液検査など)</p> <p>高齢者が安心して生活していける町、動けなくなったら介護の充実</p> <p>高齢者のいる家庭や独居老人のいる家の見守りを考えて頂きたいと思います。</p> <p>国際交流や地域ボランティア活動、そして福祉や高齢者へのイベント活動を月に1～2回はやって欲しいです。</p> <p>子どもと高齢者が住みやすい町作りに努めて下さい。</p> <p>子供の医療費を3才以上でも現物支給にして欲しい。</p> <p>子供医療費は他の市町より遅れています。お金を先払いしなくていいようにして下さい。</p> <p>地域に大きな病院があるのに、今は救急センターの利用があまり出来ないようになり、不安が大きい。地域にある他地域にかかって下さいと返答するのはおかしい。</p> <p>老人にもっとやさしい町作り。</p> <p>健康づくりの取組。高齢者の積極的な生きがい対策の充実。少子化対策。</p> <p>高齢者の住みよい町に、町を挙げての推進</p> <p>元気な高齢者を目指す為、身近に気軽にスポーツの出来る体育館、温泉付きがあるといいと思います。(下野市、鹿沼のように)自分の都合にあった時間に体を動かせる所があれば、もっと元気な高齢者が増えると思います。</p> <p>介護が必要になった時、1～2年待ちのない様、早く入れる行政指導をお願いしたい。親の時は苦労しました。又、介護保険が高額なので早く使用出来る様に。</p> <p>すでに高齢化社会、健診時負担金をなくし、早期発見、早期治療で元気な町民の町にしたい。</p> <p>患者が発生した時は出来るだけ獨協に移動してもらいたい。特に住居にヘリ等の騒音等で迷惑をかけているので。</p> <p>保育園の3歳未満の子供をもっと受け入れてもらいたい。特に1歳過ぎからの子供、働きたくても働きに行けない。</p> <p>高齢化が進み、1人ではなにも出来ない時がくる。助け合いながら出来る福祉の充実したまちにしてほしい。</p> <p>話はずれますが、生活保護をもらっている人で元夫と暮らしていたり、男の人がいたりしても調べずお金を渡していませんか？もっと近所の人に聞いたりして調べるべきです。私達の税金なのですから。本当に生活が大変な人に使うべきです。家賃、お米券、学校費はお金で渡さないほうが良いと思います。</p> <p>妊娠を希望する女性に対しての風疹、麻疹ワクチンの助成。自費だと1万円の負担でした。5割でもいいので、今後の妊産婦や赤ちゃんの為によくお願いします。現在は栃木市や宇都宮などで風疹ワクチンの助成が行われており、妊婦を考える上で大変重要なワクチンだと思います。</p> <p>高齢者にやさしい町づくりをお願いしたいと思います。在宅介護といいますが、見ている人も見られている人も大変なので、見守り(時々完全に孤立しないように)介護が重くならない段階で、必要だと思います。</p> <p>子ども、老人にとって住みやすい町は素晴らしいと思います。</p> <p>これから高齢者が増え続ける町になると思う。その方々の不安を無くす町づくりになるとよいと思う。大学病院があるのに車イスの人や目の不自由な人への対策がなっていない。</p> <p>町民の方で、動けないで町の方から生活保護を受けている方がたくさんあふれている様ですが、私達国民年金だけで暮らしている方よりも、金額をたくさん頂いている様に聞こえて居りますがどうしてですか。納得出来ません。</p> <p>誰でも、特に子供、高齢者が住みやすい町を望みます。</p> <p>壬生町は子育てしやすい場所だと感じています。人口に対する保育所数も多く、比較的入所しやすく、保育料も他市町より低いのは、子育て世代には助かります。</p>

分野	自由意見
2 保 健 福 祉	障害のある子供達が生きやすい環境を作ってほしい。壬生町に特別支援学校を作ってほしい。フルで働いている両親が安心して通わせられる特別支援学校、学童保育してくれる施設。ぜひとも作って欲しい。宜しくお願いします。
	女性が仕事と子育てが両立できる住みやすい町にしてほしい。
	老人ホーム等も不足しているように思うので、入りたい時に待たずに入れる様にして頂けたら高齢者の方は助かると思います。
	子どもを出産する時、母親学級が2ヶ月に1回ということで、仕事が忙しい時、別の月に受けたくても受けられませんでした。1ヶ月に1回だと大変かもしれませんが、初めて出産する人や転居してきて出産する人は受けたいと思うし、受けることによって子育ての知り合いも増えて、助けにもなると思います。ファミリーサポートに加入していますが、幸い利用せずに済んでいます。行事など活動後の報告が届くのですが、活動後よりも、活動前に参加をよびかけるお知らせをもらった方がありがたいと思います。

(3) 基盤整備分野の自由回答

分野	自由意見
3 基盤整備	<p>デマンドタクシーをもっと広報し、内容も充実させて欲しい。</p> <p>年度末になると、道路整備等、公共工事が多くなる傾向に有る様に見えるが、気のせいでしょうか。もっと計画的に。</p> <p>おもちゃのまち駅のバリアフリー化を進めるべきだと思う。(獨協医大もあるので)</p> <p>お年寄りにも気軽に利用できるバス等の交通の充実があったら良いと思います。</p> <p>デマンドタクシーは便利で良いと思いますが、出来れば石橋駅まで行ってほしい。</p> <p>道路の補強に力を入れて欲しいです。</p> <p>家の所、道路が狭く車1台分の幅もない道路なので広くして欲しい。県道ばかり舗装の修復に予算を掛けるなら、狭い道路を広くして欲しい。</p> <p>各地域に設置されている花壇、町の入口や道路と歩道間の花壇が、整備されている場所とされていない場所があります。統一して下さい。</p> <p>狭い道のでこぼこをなくしてほしい。</p> <p>黒川を主流にした町作り</p> <p>今デマンドタクシーで高齢者のおくり迎え等をしてますが、よく都会でみかける小型バスにしてはどうかと思ってます。農村部のお年寄りは、バスで時間が決まっていれば都合よく出掛けられ、町に医者通いも一人ですべてできると思います。東京に行くととても便利に思いました。</p> <p>車の運転をできない老人や子供もいるので、もっとバスの路線を増やして欲しい。お願い致します。</p> <p>上水道がないのでよろしく願います。</p> <p>壬生町は面積が広いせいか、町としてのまとまりに欠けると思っています。何かしら町を一つにするもの、あるいは施設でも象徴となるものがあるといいですね。壬生ICのみちの駅にしても、立地条件はとても良いと思いますが、もの足りなさがあります。</p> <p>住宅地で消防車の進入が困難な狭い町道があります。この改善とし拡幅改良工事、財源は都市計画税</p> <p>安塚の旧道を整備して欲しい。児童の登下校、自転車、ベビーカーなど大変危険である。</p> <p>身近な生活道路の整備、雨水排水等、北部地区は壬生に比べ悪い。県道、町道を見直して欲しい。特に県道が悪い。</p> <p>東武線とJR宇都宮線を結ぶバス。すべての小学校に学童保育。通学路にガードレール。高齢者の多い地区にグランドゴルフ場車を。運転出来る人だけではなく、子供やお年寄りにやさしく便利な町であれば、住みたい、住み続けたい人が増えると思い、「あったらいいな」を4つ挙げてみました。</p> <p>東武線とJR宇都宮線を結ぶバス</p> <p>壬生町にはバス路線がなく、交通手段が問題となります。徒歩・自転車での通行の際、危険な個所が沢山あると感じませんか。御検討願います。</p> <p>公共交通のデマンドタクシーの町外延伸。町外から人が乗れば町(街)がにぎわう。壬生駅周辺の活性化。併せて蘭学通りの活性化。歴史ある街のPRがうまくできている⇒歴史民俗資料館。子どもたちが誇りある街に住んでいることを実感できている。</p> <p>道路が悪いので修理して下さい。</p> <p>旧農道のため、道幅がせまく自動車が来ると人が歩くことができなくなるので、道路の整備をしてもらいたい。</p> <p>倉庫など道路面に建築された建物は建築確認が出ていますか？道路の見通しも悪く、道路も大型ダンプで壊れ、さんさんたる状況です。</p> <p>役場の南側にあるガタガタ道が大変通り悪いので、普通の舗装にしてほしい。</p> <p>農村地域が荒廃している。生活道路が狭くて穴があいていたり、危険。都市地域は道路が広くて、ますます良くなっている。この差は何でしょうか。政治力の強い地域が良くなるのでしょうか？どうすればもっと昔のように活気が戻るのか考えさせられています。</p> <p>30年前から思っています。JR石橋駅まで行けるバスが通ると嬉しいです(マイクロバスでも)。インターパークまでまわるバスがあると便利です。</p> <p>JRの駅がないので、石橋駅までの公共交通機関があるとよいとも思っています。大手の学習塾が宇都宮、栃木方面にあり、子供が自力で行けないので不便でした。中高生は町外に通う子が多かったと思います。</p> <p>生活環境においてはそれほど不満は無いのですが、旧道や細い道などはでこぼこしていて、車が走りづらいと感じることがあります。トラックが通ったりするとガタガタとうるさかったりします。もう少し、道路をキレイに走行しやすくしていただくと助かります。</p> <p>デマンドタクシーの時間枠の拡張(平日夕方～夜)</p>

分野	自由意見
3 基 盤 整 備	県道(栃木街道)沿いは町の経済発展の為に、奥行きを制限し、調整区域を解除すべきであると思 う。
	わんぱく公園にバーベキューの設備が欲しいです。
	わんぱく公園は壬生町以外の方が多く訪れ評判が良いですね。栃木に犬愛好家の知り合いがい ますが、この公園にドックランがあるといいと話を聞きました。
	小中学校の通学路の整備を強化して頂きたい。特に交通事故多発の栃木県なので、悲惨な事故 が起きないように町づくりをお願い致します。
	通学路の安全を考えて欲しい。(登校時間帯の車輛通行止 等)
	家から歩いていける公園がほしいです。 家の前の道に雨水排水溝が無く、普通に雨が降っただけで湖のようになってしまいます。この様な 事例は私の所だけではないと思いますので、調査して頂き、整備を進めて行って欲しいと思いま す。

(4)生活環境分野の自由回答

分野	自由意見
4 生 活 環 境	スーパー銭湯(炭酸泉・人口温泉・漢方蒸風呂・サウナ・ジェットバス・岩盤浴)や、ジム・室内温泉プール等の一緒になった公共施設があると嬉しいです。
	上下水道を一刻も早く通して欲しい。井戸水を飲み続けたくないです。
	暗くなった時に、街灯があればよいと思います。町の中と一定の所だけが明るく、一步入ると暗いので……ペットのふん、尿のことで困っています。もう少し行政の方でなんとかならないのでしょうか。
	街灯が完備されている道路と、夜になるとまっ暗になってしまう道路があるが、どういことでしょうか？メイン通りから一本奥の道を通り道にしている車が多く、スピードも出ていて危ない！以前、通学路ではないからと整備を断られたらしいが、小学生が通学に使っている。事故が起きてからでは遅いと思う。
	軽犯罪が多い。駅東周辺(自転車盗難、未成年の喫煙、ゴミのポイ捨てなど)、駅東に派出所などの設置を要望する。
	子どもの遊べる公園の遊具が以前と比べ少なくなり、老朽化してきている気がします。公園があっても、誰も寄り付かない場所になっている所がたくさんあります。子どもからお年寄りまで集える公園が、これからは求められているのではないのでしょうか。
	子供が長い道のりを歩いて、小学校に通う場合が多く、その際、歩道の確保が充分にされていない所がほとんどだと感じます。ニュースなどであれだけ多くの事故がおこっているのだから、少しずつでも改善されていけばいいと思います。遊べる公園で、とても充実しているわんぱく公園、お土産もすすめられる道の駅があり、町外、県外の友達も呼んでいます。近場？に養豚場？があるのか、時々、ものすごい異臭を感じ、不快に思います。もう少し、なんとかならないものか……！
	私は現在鹿沼のスポーツセンターにかよってます(1日300円)。壬生町にも同じ様な施設があると助かります。
	将来を担う子供達が安心、安全に毎日を過ごすことができるようなまちづくりをして欲しい。スクールゾーンの充実や登下校時安全に小中学生が通学できる様、交通マナー(車、自転車など)を良くするよう声かけをするなどして欲しい。
	買物でも、交通でも、全然不自由しないし壬生は大好きです。
	清潔な町(道路にゴミがない、街灯がきれいでない)づくりを町民を巻き込んで行ってほしい。
	生活環境について我が地域では水道整備がされてなく、井戸水を飲料しています。水質的に問題がある場合、水質検査は各個で受けることとされていますが、有料になれば受ける方は無に等しいと思います。水道の整備が出来ないのであれば水質検査は無償で行う。
	通学路が雨水でいっぱい。早目に考えて町長さん。雨水は5cm位たまります。
	藤井地区、駅東、元町(壬生高、藤井小)、これはだれも知ってます。口には出していませんが、かげではよく話しています。壬生地区外の人で、入学してから悪臭のひどさを知る養豚の糞の匂いです。家の窓を開けておけません。処理を宜しくお願いします。
	道路に必要以上に境界よりはみ出している植木を、車の往来の安全の為にためて頂きたい(町の方から見廻って注意を促して欲しい。)。犬の糞の禁止の立札の所でも犬のふんや尿をさせていく人がいる。後始末がされていない。尿は当たり前のように門柱や堀のところにしてる。マナー違反した場合の罰則を考えて下さい。
	防犯対策の推進、通学路の安全確保。ポイ捨て等の防止や条例の制定
	田や畑の空地等、作物を作らないため草が背丈ほどのびて、道路のふち等、交通事故にもなりかねないと思う。地主さん達が草刈などやってくれない時は町の方でやってもらいたいと思います。特にひどい所があります。町で見廻りをして頂きたいと思います。
	御用水遊歩道の清掃を地域老人会、自治会等にボランティアか補助をして、お願いしてはいかがでしょうか。
	現在井戸水を使用しています。水質が悪い為、上水道の整備を希望しています。
	上下水道・道路市街地整備などは平等にし、農業の道路の奥も見たいものです。税金は有効に使ってほしいです。
	交通事故防止の啓蒙活動の更なる継続を。幼児、お年寄りに対してはもちろん、運転者にも交通事故防止活動の徹底
	各自治会、組内等ゴミ収集物所の設置を考えて欲しい。道路側溝の雨水等が流れない。
	通学路にガードレール。高齢者の多い地区にグランドゴルフ場を
	手軽にスポーツが出来る施設と、語らいの場のある図書館併設を北部に望みます。

分野	自由意見
4 生活環境	わんぱく公園内に犬を連れて入園する人が大分います。公園内はさまざまな人が来ます。芝の上に弁当を広げて食べる人もいます。公園のあっちこっちに犬のフンがあります。環境に良いものと思いません。犬を連れてくる人を入園させないようにお願いします。
	現在、至宝に住んでいますが、子供を遊ばせるような公園が近くにないのは残念です。わんぱく公園では広すぎてどこに何があるかも
	上下水道など、最低限の生活インフラを整備して欲しい。
	ゴミ収集などを行っている人の資質マップ
	地震、台風等の対策をする。
	至宝3丁目、CO-OP南側にある至宝公園では多くの児童が遊んでいますが、非常に狭い感じがします。それで公園南側の堀(溜池)があり、現在水も溜まってなく、今は下水や雨水対策も実施されており、この堀を埋めもどして公園拡張して、児童がもつとのびのびと遊べる施設にして欲しい。
	元町から壬生小学校迄の登下校に踏切があるので、あまり利用されていない踏切(電車)はなくてよいと思う。
	夜道が暗く外灯が少ない。防犯対策に今後力を入れて欲しい。
	悪臭がして困る。季節によって朝だったり、夕方～夜ぐらいたたり。どうにかして下さい。
	災害等があった場合、障がい者も安心して避難出来る様な場所があるといいと思います。特に知的障がい者(児)は落ち着いていることができないため、他の避難者に迷惑がかかってしまう場合もあり、一緒にいることが苦痛に感じてしまうことがあります。そのようなことがないように、そういう避難所があるといいと思います。(専用避難所みたいな感じで)※障がい者も安心して住める町になればと思います。
	家畜の糞尿の処理の指導は行政的に無理なのかな??自分の家の脇の道路を夜の9時過ぎ～11時頃にトラクターで処理場まで運び、その後悪臭がひどい。
	養豚場の環境負担の対応は行政指導出来ないのですか?
	恵川の川の中の草を根からきれいにとって、魚が住める川にしてほしい。
	町内見守り隊について、老人2人である家族が有り、朝早く夜遅く帰る家族も、70歳以上の老人もいます。その人達も見守り隊はして欲しい。
	生活環境分野で毎日豚臭がひどすぎる。藤井地区には2つの学校がありますが、すぐ近くに産廃業者が多数有り、中には医療産廃もある様ですが、子どもたちや住人の健康に害が有るのではないのでしょうか?学校の校庭から見て白煙が大量に上がっていたり、騒音がしたり、夜間は何か燃えてる臭いがしたりします。
	せまい道や、住宅があり、見通しの悪い道路や角があります。カーブミラーが反対側についている箇所も有ります。(死角と反対側)カーブミラーを適切に設置する等、交通安全対策をお願いします。
	上下水道、道路の整備 稲葉地区に住んでおりますが特に整備がされている。
	ゴミ等を家庭の敷地内や空地等で焼却していることがたびたびありますが、早朝のすがすがしい散歩が台無しになったり、洗濯物に臭いが移ったりしてしまい、ガッカリします。各家庭でその様な行為が起きない様、行政から徹底した指導、啓発をお願いします。また、豚を飼育している方には申しわけないのですが、豚ふん臭がきついで対策をお願いします。
	犯罪のない町にしたいです。
	安塚に越してきて1年になります。自転車でちょこっと買物へ行くとか、子どもが安心して遊びに行ける公園がないので、そういう面では少々不便さを感じています。また、安塚街道、旧栃木街道の安全面も少し心配な所です。道幅が狭く、子どもだけでは歩かせられないし、運転手さんから死角になる場所が沢山あります。できれば先々安塚街道の拡張、歩道の確保など安全面に力を入れて頂き、子どもからお年寄りが安心して暮らせる町、なおかつ活気ある町づくりをお願いします。
	町内を流れる黒川や思川から取水する羽生田地区を流れる用水、鹿沼市の池から出すかんがい用水の恵川は、冬の水量が少ない時は獨協下からはゴミや排水の為、白い泡が多いです。道路や川にゴミがある所での作物の生産は売れない、買わないの事になります。私達も含めて改善したいものです。堰が有る落合地区で夏の期間、タイ舟のレースでも。小魚を食べるかわせみの数を増やしたいのです。川や用水の両岸を整備して小さい子供達が安心して歩けるようにも。家畜が自由にランができる様な場所を河川しきに設けることができないでしょうか。

分野	自由意見
4 生活環境	自然環境の保全は人に快適な環境に変えることではない。現在ある自然をそのまま保全する必要がある。春にはウグイスの声がきけ、初夏にはカッコウやホトギス、アマサキの群、秋冬にはジュウビタキやカモがみられる、季節感が得られるのが豊かな自然環境といえる。平地林や河川の他に、社寺林や古墳等も手を入れ過ぎている。昔からある自然環境を尊重する。稲葉の鹿島神社の大ケヤキが何本もうしなわれていることは最悪例。 動物関係の活動があまりみられませんが、取り組みはあるのでしょうか？

(5)教育文化分野の自由回答

分野	自由意見
5 教育文化	<p>小学校の人数が多い所、少ない所と極端なので、均一になるよう学区の見直し</p> <p>施設はいいものがある。しかし、町の旧町内・おもちゃのまち・羽生田など、地域の一体感が薄い。よさがコラボ出来る様なシステムができ、お互いの交流ができると発展出来ると思う。古い文化、新しいものもいい感じであり、素晴らしいものである。なのでその融合はとても大切だと思うので、その方法を考えて欲しい。</p> <p>温暖化で夏場の学校は暑く、勉強するにも集中出来ないのではないかな？小中学校にエアコンの設置を早急にお願したい。</p> <p>壬生町は歴史の深い町、町民一人一人が理解してほこりをもって欲しいです。</p> <p>町づくりには直接関係は有りませんが・・・幼稚園・学校で授業参観などで父兄が集まる際には、園長、校長先生もしくはゆかりのある有識者を招いて、講和会を開き、子供のしつけ、ほめ方、しかり方など、まずは親教育が必要と考えます。</p> <p>子供の通学路、安塚小、北小の学区制の見直し</p> <p>現在の図書館は祝日、月曜日が休館日だが、祝日も開館出来たらよいと思う。</p> <p>壬生は栃木県で有数の古墳があり、下野市などと協同して、更に、整備して、蘭学、論語と並びもっと、アピールすると良いと思う。また、大学と連携して調査活用して欲しい。</p> <p>文化、教育、子育ての充実を進めて下さい。</p> <p>壬生町は歴史と伝統のある町ですが、対外的にもっとアピールするべきではないでしょうか。1) 町内各地に標示くい、説明板の設置など(壬生城および旧町名、遺跡に関して) 2) 特に壬生町は「日光道中壬生通り」(江戸時代に幕府の地図があるすごいこと)の中心ですが、何の標示もない。観光客が増える良い機会です。</p> <p>グローバル化していく中で、子ども達がのびのびと楽しく成長していけるように、英語教育の充実(特に会話)・母国日本の文化に多数、体験してほしい(茶道、華道、着物、たいこ、能やカブキ等)。公園のそばに、交番があると安心。</p> <p>就学後の子育てに対しては不安も有ります。図書館の書籍は古いものが多く、学習を深めるには充実した環境とはいいたいと思います。子ども達の感性を磨くもの、能力を高めるものに、もう少し予算を使って欲しいと思います。子ども達への投資は将来の投資です。</p> <p>図書館が近くにないので作って欲しいです。</p> <p>壬生小と藤井小の学区割を見直しても良い気がします。壬生駅周辺だと明らかに藤井小の方が近いのですが、壬生小学区になっていたり、各小学校の人数にかなりの差が出てしまっています。壬生小の1クラス当たりの児童数がもう少し減ると、学級運営も更に質の向上が望めるのではないかと思います。</p> <p>スポーツ、トレーニング施設を作って頂きたい。</p> <p>子どもイベントの充実⇒子どもが楽しめば親もうれしい。子どもは動けないから親も一緒に動く。</p> <p>4年に一度町の体育祭は廃止すべきだと思います。若い人は参加を嫌がり、仕方なしに高齢者が参加しなくてはなりません。とても苦痛です。</p> <p>保育園・高校をふやしてほしい。子ども達が育ちやすい環境(防犯面など)</p> <p>すべての小学校に学童保育</p>

(6)産業振興分野の自由回答

分野	自由意見
6 産 業 振 興	<p>8月に行われるふるさとまつりの花火大会を、ぜひ壬生町内の花見をやる黒川でやってほしい(雄琴神社の近く)。どこの市町村でも川の所でやっている所が多い。例えば足利、小山、真岡、鹿沼、日光等が川でやっています。なぜ壬生町だけが運動公園なのか。黒川でやれば壬生駅からも近い。運動公園だと老人子供が行くことが出来ず、まだ1回もふるさとまつりの花火を見たことない人がたくさんいる。ぜひ黒川をお願いします。</p> <p>みちの駅などの施設を充実させ、他の県や町の人達を呼び、活気ある町にしましょう。壬生町には住んでみたい、住みやすいと思える様な町にしましょう。</p> <p>大きなショッピングモールがあると便利と感じます。</p> <p>月に1回～2回、掃除などちょっとお手伝い出来る人材派遣があれば良いと思う。</p> <p>公共施設の民営化については、基本的に地元(壬生町)業者に仕事を作り、技術的に無理なものは、栃木県内業者にというように、町内業者の育成、または仕事場を増やしてほしい。</p> <p>個人経営が多いので・・・苦しいお店もたくさんあると思います。個人経営のお店の支援をしてあげてほしいです。</p> <p>壬生町(東雲公園)で野外フェスが出来れば良いと思います。</p> <p>大きいデパート作ってほしい。</p> <p>町全体の活性化の為に、産業・商業施設の充実が必須と考える。いつまでも住みたい町に思えるようなれるような町づくりの施策を実施して欲しい。</p> <p>若い人の働く場所の確保。</p> <p>道の駅「みぶ」の野菜売場はぜひ大きくして下さい。道の駅「しもつけ」のようにすれば、地元の農家の方の収入にもつながり、いいのではないのでしょうか？楽しみにしています。又、イオンモールのような大型商業施設を誘致して下さい。そうすれば、公園があり、医療施設があり、商業施設がある魅力的な町になると思います。</p> <p>壬生町には便利なスーパーがなく、買物は他の町まで行くので、広い駐車場がありインターパークまでとは言わないが買物しやすい店を誘致してほしい。どの駅前もパットせず、さびしい。</p> <p>壬生駅、おもちゃのまち周辺の空き店舗の活用。宇都宮市のようなチャレンジショップの導入。または優遇措置。駅前施設がさびしい。もう少しおもちゃのまちというネームバリューを全面的に活用してもよいのではないのでしょうか。</p> <p>近くに7イレブン店が有ると良いと思う。</p> <p>ショッピングモールの誘致(南部の方に)。もっと町をPR出来ると思う。円仁(慈覚大師)←壬生寺、結構すごい人だと思う。AKB48 大島優子を町の観光大使にする。バンダイ、Tomix、ガンダム、Nゲージ、おもちゃのまち、コアなファンをもっと呼び込める。</p> <p>先日、都内の駅構内で羽生田の産業団地のポスターが掲示されているのを見ました。町当局の皆様のご苦勞のほどが感じられました。行政の皆様が目指している方向性は決して間違っていない。地域住民として協力出来ることは協力し、子供達の未来を素晴らしい壬生町を残していきましょう。</p> <p>地元の企業、商店等を行政が育成する努力が欲しい。他の市町村と比較するとその点が不足していると思います。地産地消の精神をお願いします。</p> <p>当町は耕作放棄が増えている。大胆な発想と知恵で、農家・非農家を問わず農業に意欲のある人達に、町や農協が地産との仲介者となり、5年10年の賃借を行い、自由に果樹、園芸、家畜の自作地等の利用をはかる。長期放棄された田畑は重機で整地して、すぐ耕作できる様にして渡す。新しい農業立町壬生を目指す。</p> <p>壬生サービスエリア付近には公園があり、県外からもたくさんの方がおとづれるので、周辺にアウトレット等の商業施設が出来たら、より活性化すると思います。</p> <p>人材は人財と言いますので、人を育てることは大切なことと思います。ショッピングに関してはほとんどの人がFKDや佐野のアウトレットを利用していると思います。若い人を集めるためにはそのような施設があると良いと思います。</p> <p>大きなショッピングセンターがあると良い。</p>

Ⅲ 調査結果の分析

1. 壬生町に対する総合評価

本町の住みよさについての評価については、「住みよい」が 38.4%、「まあまあ住みよい」が 49.6%、両方合わせる 88.0%の方が「住みよい」と回答している。平成 22 年の前回調査と比較すると 4.6 ポイント上昇しており、この3年間でさらに住環境が向上したと評価される。

その主な理由は、「災害がないから」の 58.1%が最も多く、「病院・医療施設が整っているから」の 48.7%、「自然環境にめぐまれているから」の 28.1%となっている。「災害がないから」については、東日本大震災の影響で災害に対する意識が高まったことによるところが大きい。2 番目、3 番目の理由は、本町の特徴を表す理由になっている。特に、獨協医大が立地することによる「病院・医療施設が整っているから」の理由は、本町の特徴を表している。

一方、「住みにくい」主な理由としては、最も多い理由が「買い物に不便だから」であり、その他、「いろいろな施設が整っていないから」、「通勤・通学に不便だから」が主な理由にあげられるが、少数意見である。

2. まちづくりの満足度と重点項目

(1) 満足度

各行政分野の各種施策全 59 項目について、「満足」、「やや満足」、「普通」、「やや不満」、「不満」の5段階評価をしてもらっている。それぞれの評価に5点～1点の評点を与え、平均値(3点が普通と評価)を算出した。

各項目の平均値について行政分野全体を通してみると、全 59 項目中、最も高いのが「病院などの医療設備や医療水準」の 3.91 であり、「夜間・休日などの救急医療」の 3.61、「広報『みぶ』などの広報広聴活動」の 3.56 が続く。高満足度のベスト 10 は以下のとおりである。獨協医大があることなどで医療が充実していることから保健福祉分野の項目が満足度の高いベスト 10 に3項目、公園等の充実から生活環境分野の4項目がベスト 10 に入っている。

一方、平均値が最も低いのが「身近な生活道路の整備」の 2.82 であり、「騒音や振動、悪臭、水質の汚染の防止など、公害対策」の 2.84、「歩道やガードレールの設備、交通安全教育の推進など交通安全対策」の 2.91 が続く。平均値が 3.00 を下回る項目は9項目で、以下の通りである。9項目を分野別にみると、4項目が道路・交通関係などの生活環境分野の項目になっている。

◆満足度ベスト 10 の施策項目

項 目	平均値
1. 病院などの医療設備や医療水準	3.91
2. 夜間・休日などの救急医療	3.61
3. 広報「みぶ」などの広報広聴活動	3.56
3. おもちゃ博物館や花まつり、ふるさとまつりなど観光の振興	3.56
5. 公民館等で開催される講演会や音楽会などの文化事業の内容	3.50
6. 身近な公園や大規模な総合公園など公園緑地の整備	3.49
7. 各種検診や健康づくりのための講座の開催などの保健サービス	3.41
8. 防災、消防、救急の施設や体制の整備	3.40
9. 聖地公園の整備や管理など霊園・墓地の整備	3.39
10. 上水道の整備	3.36

◆平均値(3.00)を下回る施策項目(低満足度項目)

項 目	平均値
1. 身近な生活道路の整備	2.82
2. 騒音や振動、悪臭、水質の汚染の防止など、公害対策	2.84
3. 歩道やガードレールの設置、交通安全教育の推進など交通安全対策	2.91
4. 工業団地の整備など工業の振興	2.93
5. 農地の保全や生活堂の整備など農村環境の保全	2.93
6. 交番や防犯灯の設置など防犯対策	2.96
7. 町営住宅や高齢者、障がい者向け住宅の整備など公的住宅の整備	2.97
8. 経費や人員の削減など健全な行財政運営	2.98
9. 土地区画整理事業など都市基盤整備	2.98

(2)重点項目

行政各分野において特に力を入れるべき施策を聞いたところ、最も多くあげられた項目は以下の通りである。行財政分野では「健全な行財政運営」、保健福祉分野では「高齢者や障がい者のための在宅サービス」、基盤整備分野では「身近な生活道路の整備」、生活環境分野では「防犯対策」、教育文化分野では「青少年の健全育成」、産業振興分野では「壬生町ブランドの推進」があげられ、今後の取り組みが望まれている。

◆各行政分野の最も回答が多かった「今後、特に力を入れるべき施策」

行政分野	今後、特に力を入れるべき施策
1. 行財政	経費や人員の削減など健全な行財政運営
2. 保健福祉	寝たきり高齢者や障がい者のための在宅サービス
3. 基盤整備	身近な生活道路の整備
4. 生活環境	交番や防犯灯の設置など防犯対策
5. 教育文化	青少年の健全育成
6. 産業振興	壬生町ブランド(農産物や特産品などの)の推進

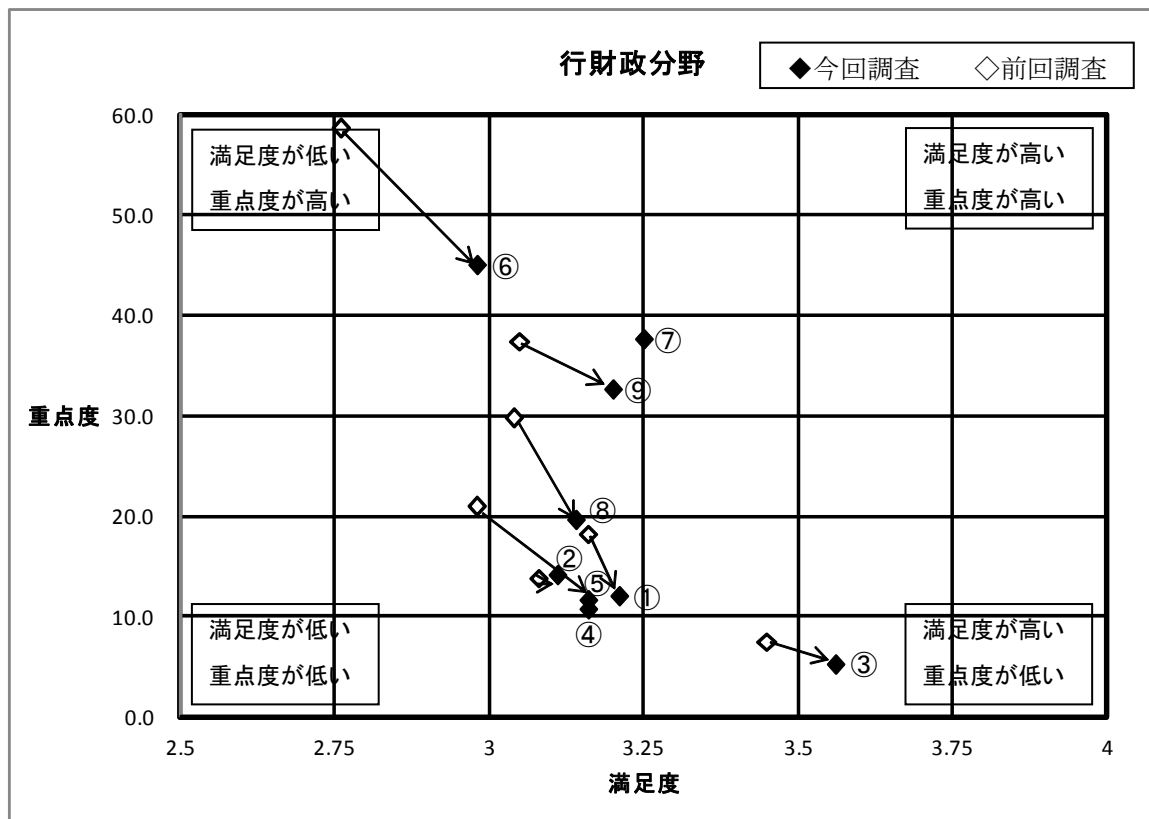
(3)満足度と重点度

満足度が低い項目については、重点項目(今後特に力を入れるべき施策)としてあげられることが想定される。また、満足度が高ければ重点項目としての回答は低くなることが考えられる。各分野の施策項目について、満足度と重点項目について、前回調査結果と比較しながら整理した。重点項目の指標に、今後特に力を入れるべき施策に回答された回答率(%)を用い、重点度とした。

前回調査結果との比較については、今回調査で取り上げた施策項目と一致する項目とした。満足度については同じ選択肢、選択方法なので、比較できる。しかし、重点度については、各行政分野で取り上げた施策項目数が今回調査と前回調査では異なることから、重点度の指標とする回答率を同じレベルで比較することは難しい。前回調査は今回調査と比べ、各分野の施策項目数(選択肢)が少ないことから、回答率が高く出ることが考えられる。すなわち、今回調査結果は前回調査結果と比べ、全体的に重点度が低くなるようになる。以上のことから、重点度の前回調査結果との比較は、参考に留まるものである。

① 行財政分野(施策項目数 今回:9 前回:7)

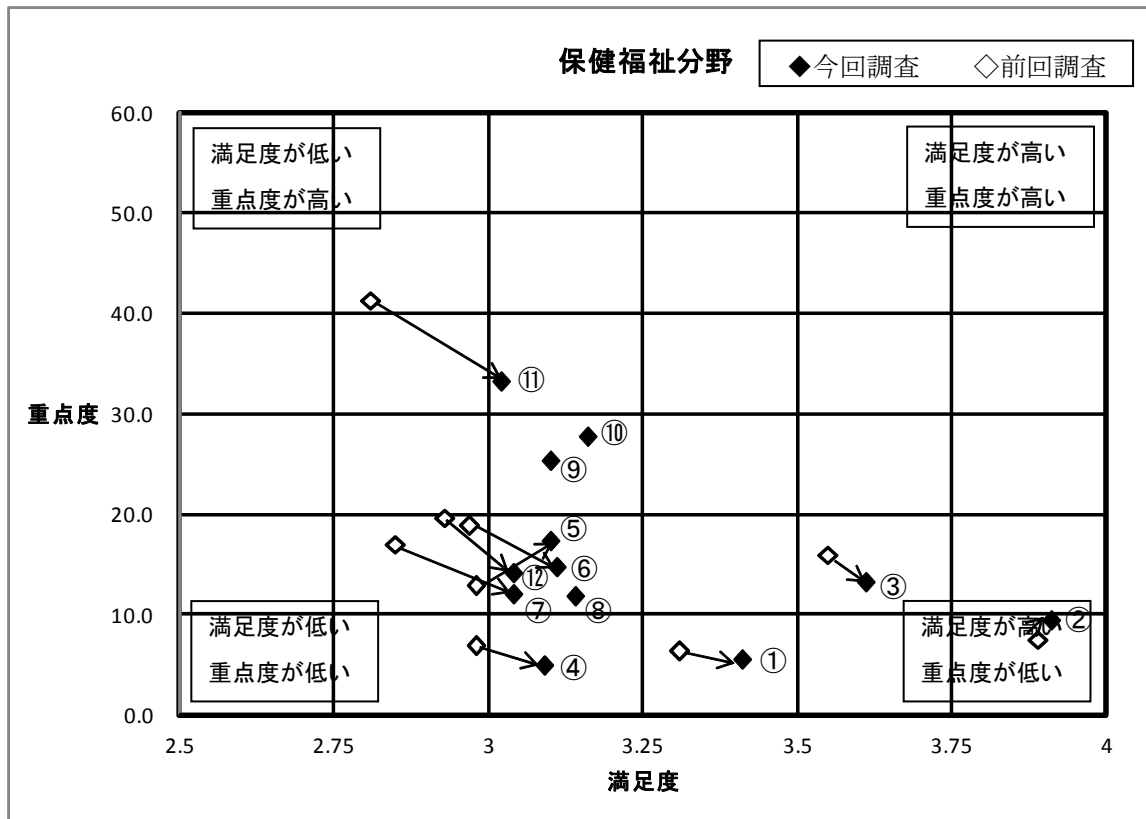
全ての項目において、満足度が上昇している。特に「⑥経費や人員の削減など健全な行財政」において最も上昇している。最も上昇が少ないのは「②地域の集会施設(自治会集会所)」であり、重点度はわずかではあるが上昇している。



No.	施策項目	指標	今回調査	前回調査
①	地域の自治会活動や住民交流	満足度	3.21	3.16
		重点度	12.0	18.2
②	地域の集会施設(自治会集会所)	満足度	3.11	3.08
		重点度	14.1	13.8
③	広報「みぶ」などの広報広聴活動	満足度	3.56	3.45
		重点度	5.2	7.4
④	町ホームページなどの電子媒体からの情報提供	満足度	3.16	前回なし
		重点度	10.7	
⑤	計画策定やイベント等への住民参画	満足度	3.16	2.98
		重点度	11.6	20.9
⑥	経費や人員の削減など健全な行財政運営	満足度	2.98	2.76
		重点度	45.0	58.6
⑦	都市計画税の廃止(課税0)など住民負担の軽減	満足度	3.25	前回なし
		重点度	37.6	
⑧	個人情報の保護や情報の収集・整理などの情報化社会への対応	満足度	3.14	3.04
		重点度	19.6	29.7
⑨	公共施設(スポーツレクリエーション施設や文化施設など)の広域的な利用	満足度	3.20	3.05
		重点度	32.6	37.4

② 保健福祉分野(施策項目数 今回:12 前回:10)

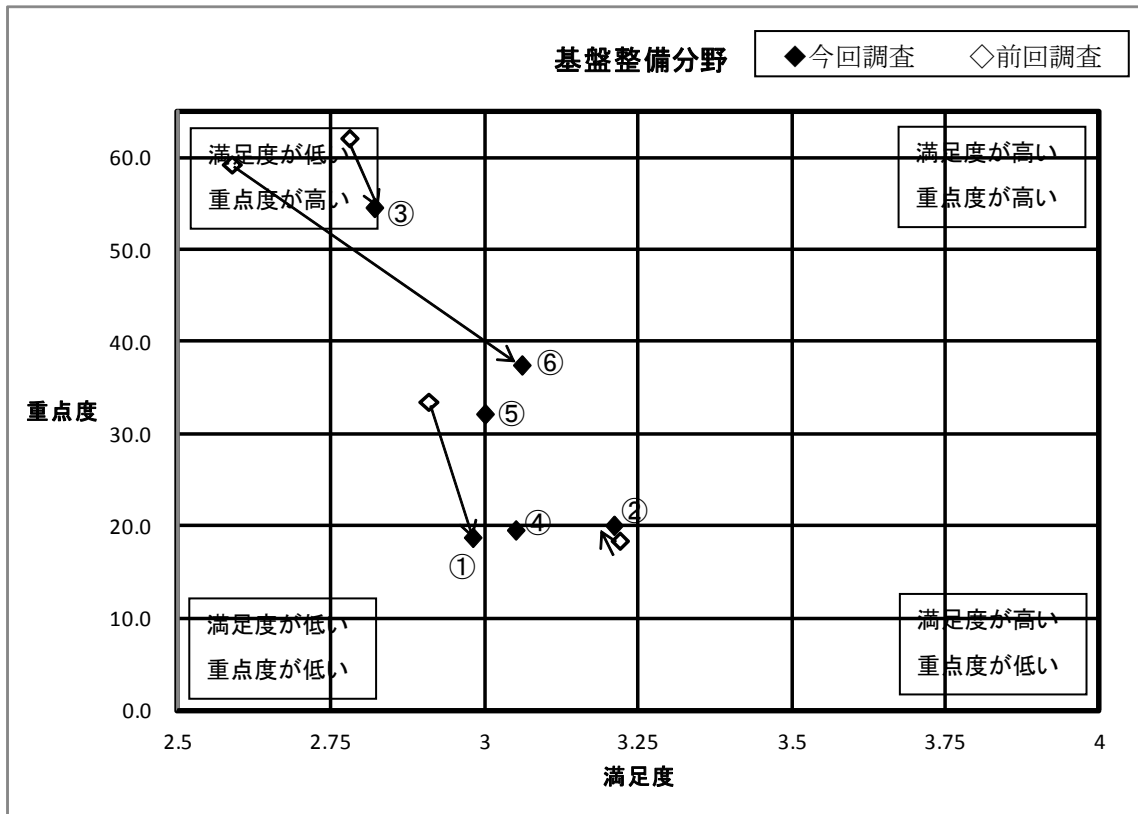
全ての項目において満足度は上昇している。その中で「⑪寝たきり高齢者や障がい者のための在宅サービス」の上昇が最も大きい。最も上昇が少ないのは「②病院などの医療設備や医療水準」であり、もともと満足度が最も高い項目である。重点度が上昇している項目として、「⑤保育時間や保育料、受入れ状況など保育内容」があげられる。



No.	施策項目	指標	今回調査	前回調査
①	各種検診や健康づくりのための講座の開催などの保健サービス	満足度	3.41	3.31
		重点度	5.5	6.3
②	病院などの医療設備や医療水準	満足度	3.91	3.89
		重点度	9.4	7.4
③	夜間・休日などの救急医療	満足度	3.61	3.55
		重点度	13.2	15.9
④	ボランティア養成講座やボランティア活動への参加機会	満足度	3.09	2.98
		重点度	4.9	6.8
⑤	保育時間や保育料、受入れ状況など保育内容	満足度	3.10	2.98
		重点度	17.3	12.8
⑥	幼稚園や保育園、学童保育などの施設整備	満足度	3.11	2.97
		重点度	14.7	18.8
⑦	児童館や身近な遊び場などの施設	満足度	3.04	2.85
		重点度	12.0	16.9
⑧	子育て支援センターやファミリーサポートセンターなどの子育て支援体制	満足度	3.14	前回なし
		重点度	11.8	
⑨	地域包括支援センターや特別養護老人ホームなどの高齢者支援体制	満足度	3.10	前回なし
		重点度	25.3	
⑩	デイサービスや介護老人福祉施設などの整備	満足度	3.16	前回なし
		重点度	27.7	
⑪	寝たきり高齢者や障がい者のための在宅サービス	満足度	3.02	2.81
		重点度	33.2	41.2
⑫	入所施設等で昼間の活動(自立訓練など)を支援する障がい者福祉サービス	満足度	3.04	2.93
		重点度	14.1	19.6

③ 基盤整備分野(施策項目数 今回:6 前回:4)

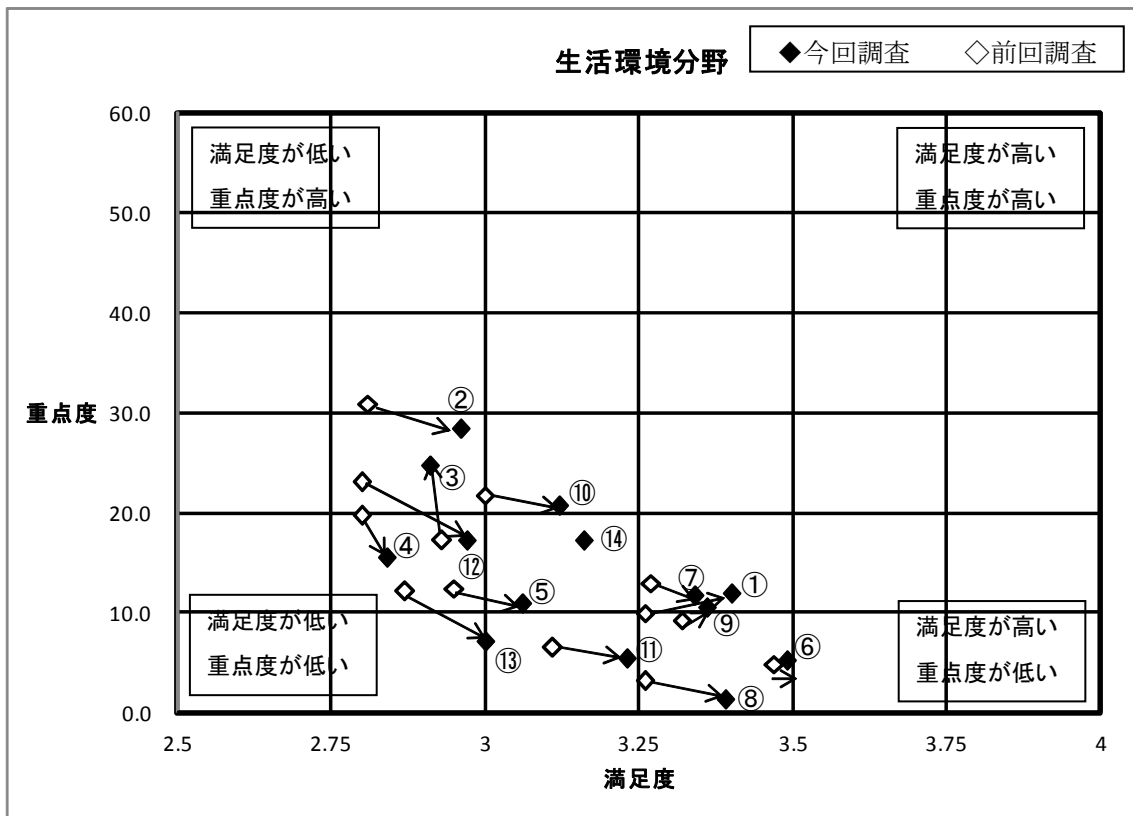
満足度については、前回と比較できる4項目のうち3項目は上昇しているが、「②県道など主要道路の整備」の1項目はわずかであるが下降している。「⑥鉄道やバス、デマンドタクシーなどの公共交通」は、最も大きく上昇している。



No.	施策項目	指標	今回調査	前回調査
①	土地区画整理事業などの都市基盤整備	満足度	2.98	2.91
		重点度	18.7	33.4
②	県道など主要道路の整備	満足度	3.21	3.22
		重点度	20.0	18.4
③	身近な生活道路の整備	満足度	2.82	2.78
		重点度	54.5	62.0
④	駅前広場の整備	満足度	3.05	前回なし
		重点度	19.5	
⑤	公共施設のバリアフリー整備	満足度	3.00	前回なし
		重点度	32.1	
⑥	鉄道やバス、デマンドタクシーなどの公共交通	満足度	3.06	2.59
		重点度	37.4	59.2

④ 生活環境分野(施策項目数 今回:14 前回:13)

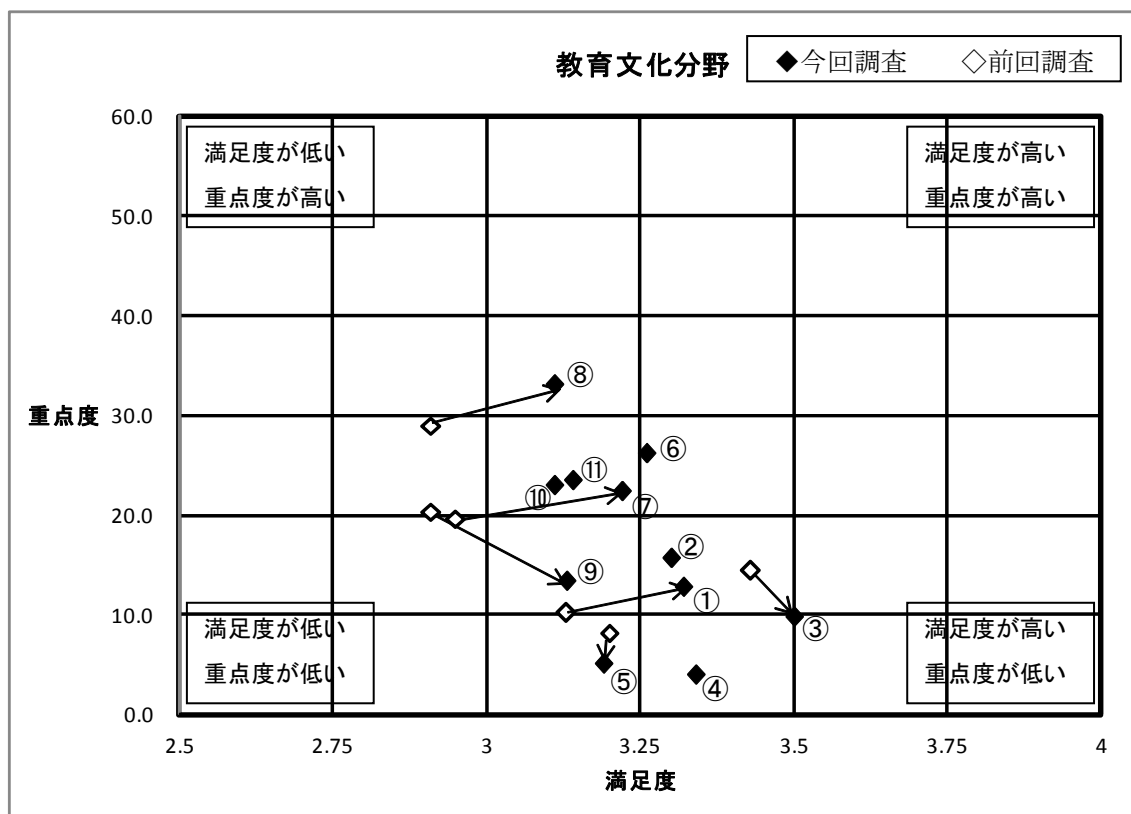
満足度については、前回と比較できる13項目のうち12項目は上昇している。わずかに下降しているのが「③歩道やガードレールの設置、交通安全教育の推進など交通安全対策」であり、重点度は上昇している。



No.	施策項目	指標	今回調査	前回調査
①	防災、消防、救急の施設や体制の整備	満足度	3.40	3.26
		重点度	11.9	9.9
②	交番や防犯灯の設置など防犯対策	満足度	2.96	2.81
		重点度	28.4	30.9
③	歩道やガードレールの設置、交通安全教育の推進など交通安全対策	満足度	2.91	2.93
		重点度	24.7	17.2
④	騒音や振動、悪臭、水質の汚染の防止など、公害対策	満足度	2.84	2.80
		重点度	15.5	19.7
⑤	平地林や河川など自然環境の保全	満足度	3.06	2.95
		重点度	10.9	12.4
⑥	身近な公園や大規模な総合公園など公園緑地の整備	満足度	3.49	3.47
		重点度	5.2	4.8
⑦	ごみの収集や減量化の推進などごみ処理対策	満足度	3.34	3.27
		重点度	11.7	12.9
⑧	聖地公園の整備や管理など霊園・墓地の整備	満足度	3.39	3.26
		重点度	1.3	3.1
⑨	上水道の整備	満足度	3.36	3.32
		重点度	10.5	9.2
⑩	雨水排水や汚水処理など下水道の整備	満足度	3.12	3.00
		重点度	20.7	21.7
⑪	浄化槽の普及などし尿処理対策	満足度	3.23	3.11
		重点度	5.4	6.5
⑫	町営住宅や高齢者、障がい者向け住宅の整備など公的住宅の整備	満足度	2.97	2.80
		重点度	17.2	23.0
⑬	消費者団体の育成や相談業務の充実など消費者対策	満足度	3.00	2.87
		重点度	7.1	12.1
⑭	食の安全・安心に関する対策	満足度	3.16	前回なし
		重点度	17.2	

⑤ 教育文化分野(施策項目数 今回:11 前回:12)

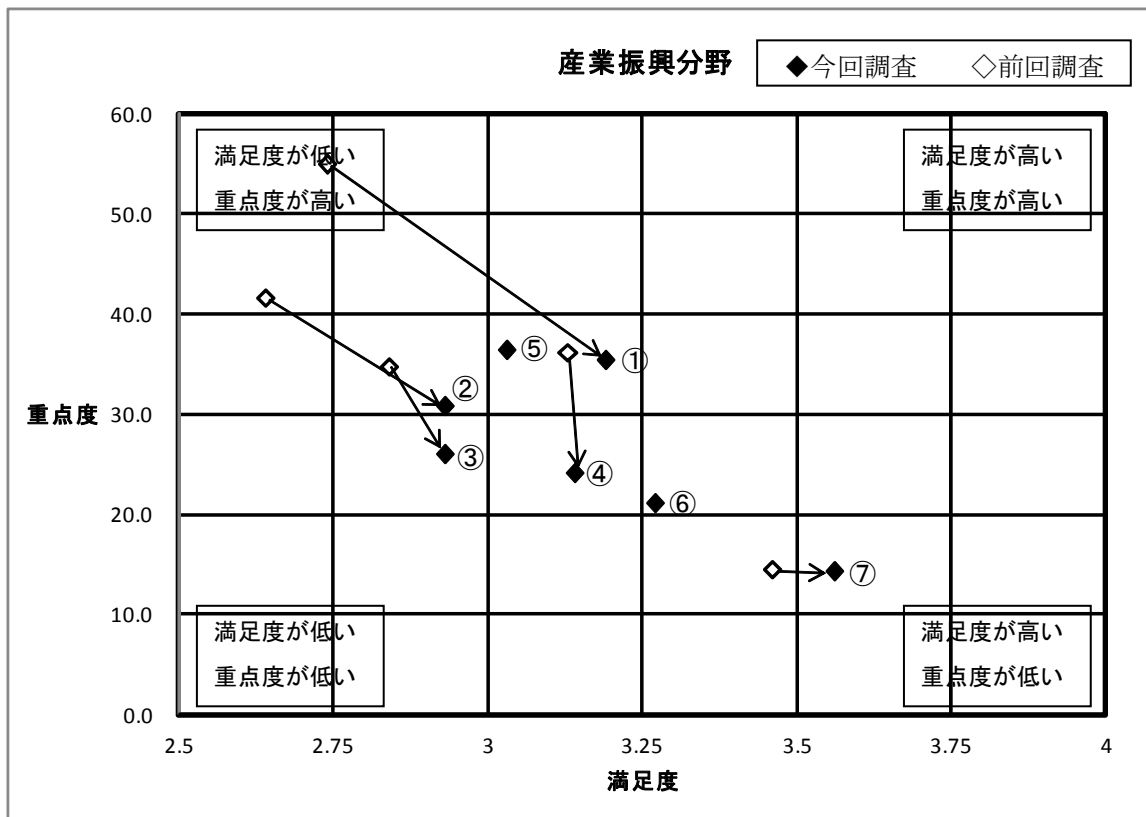
満足度については、前回と比較できる6項目のうち5項目は上昇している。最も上昇が大きいのは「⑨男女の性にとられない男女共同参画のまちづくり」であり、重点度は下降している。わずかに下降しているのは「⑤古墳等の管理及び文化財案内版等の整備」であり、重点度についても下降している。



No.	施策項目	指標	今回調査	前回調査
①	各種講座開催やサークルの育成など、生涯学習の推進	満足度	3.32	3.13
		重点度	12.8	10.2
②	図書館の整備や管理運営	満足度	3.30	前回なし
		重点度	15.7	
③	公民館等で開催される講演会や音楽会などの文化事業の内容	満足度	3.50	3.43
		重点度	9.8	14.4
④	歴史民俗資料館の企画展	満足度	3.34	前回なし
		重点度	4.0	
⑤	古墳等の管理及び文化財案内版等の整備	満足度	3.19	3.20
		重点度	5.1	8.1
⑥	小・中学校などの学校教育施設	満足度	3.26	前回なし
		重点度	26.2	
⑦	体育館や運動場などのスポーツ・レクリエーション施設	満足度	3.22	2.95
		重点度	22.4	19.6
⑧	青少年の健全育成	満足度	3.11	2.91
		重点度	33.1	28.9
⑨	男女の性にとられない男女共同参画のまちづくり	満足度	3.13	2.91
		重点度	13.4	20.3
⑩	小・中学校における国際理解や国際交流	満足度	3.11	前回なし
		重点度	23.0	
⑪	町独自の教育環境(ALT、補助教員など)	満足度	3.14	前回なし
		重点度	23.5	

⑥ 産業振興分野(施策項目数 今回:7 前回:5)

満足度については、前回と比較できる5項目すべてで上昇している。最も上昇が大きいのは「①買い物しやすい商店街やショッピングセンターの整備など、商業の振興」であり、重点度は大きく下降している。上昇が最も少ないのは「④安全・安心な地域農産物の提供や地域性を活かした農業の振興」であり、重点度も下降している。重点度が前回調査とほとんど変わらないのが「⑦おもちゃ博物館や花まつり、ふるさとまつりなどの観光の振興」である。



No.	施策項目	指標	今回調査	前回調査
①	買い物しやすい商店街やショッピングセンターの整備など、商業の振興	満足度	3.19	2.74
		重点度	35.4	54.9
②	工業団地の整備など工業の振興	満足度	2.93	2.64
		重点度	30.8	41.6
③	農地の保全や生活道路の整備など農村環境の保全	満足度	2.93	2.84
		重点度	26.0	34.7
④	安全・安心な地域農産物の提供や地域性豊かな農業の振興	満足度	3.14	3.13
		重点度	24.1	36.1
⑤	壬生町ブランド(農産物や特産品などの)の推進	満足度	3.03	前回なし
		重点度	36.4	
⑥	道の駅『みぶ』の充実	満足度	3.27	前回なし
		重点度	21.1	
⑦	おもちゃ博物館や花まつり、ふるさとまつりなど観光の振興	満足度	3.56	3.46
		重点度	14.3	14.5

3. 地域活動や協働のまちづくりについて

地域活動への参加については、「参加している」が 38.8%であり、前回調査とほとんど変化はなかった。活動内容は「自治会(町内会)などの地域団体の活動」が 84.8%と主な活動で、その他の活動は 20%前後に留まっている。参加していない理由として、最も多い理由は「仕事が忙しいから」が 32.4%であった。今後参加してみたい活動としては、最も多かったのは「趣味や学習のためのサークル、団体活動」が 37.5%で、「自治会(町内会)などの地域団体の活動」が 31.2%で続き、これらが主な参加してみたい活動である。前回調査と比較し、ほとんど変化はなかった。

4. 土地利用について

今後の土地利用の在り方については、「にぎわいのある町にするために商業地を拡大する」が 26.7%で、続いて「人口を増やすために住宅地を拡大する」が 17.8%となっている。町のにぎわい、活気をつくるための土地利用を望む回答が多かった。これは前回調査と比較すると、「自然環境を保全するために開発を抑制する」との回答が若干少なくなり、より町のにぎわい、活気を求める意向が強くなっていることが伺われる。

土地利用規制については、「利用の仕方を計画的に考えるべきであり、一定の制限を加えるべきである」が 45.2%となっており、「個人の生活や権利を考えるべきであり、現在より、制限を強化するのは問題である」の 36.2%を上回っている。この傾向は前回調査結果と同様である。

5. スポーツ・レクリエーションについて

日頃のスポーツレクリエーション活動については、「まったく行っていない」が 41.4%となっている。スポーツクラブや同好会などへの加入については 16.8%となっている。加入していない理由については、「家事、仕事、育児などで時間がないから」が 31.2%となっている。

町民のスポーツレクリエーション振興のためのどのような施設を望むかについては、「アウトドア(バーベキューなど)が楽しめる公園」が 50.9%と最も高くなっている。続いて「身近な地域でスポーツが楽しめる地域ごとの体育館」の 33.4%となっている。身近なレクリエーションを希望する回答が多くなっている。

6. 子育て・教育環境について

教育環境については、「まあまあよい環境だと思う」が 41.7%と最も高くなっている。「よい環境だと思う」の 13.0%と合わせると、全体的に教育環境が良いとする回答が 54.7%になっている。

また、今後の教育環境のためにどのようなことが望まれるかについては、「子ども同士が安心して外遊びができる場所を充実する」が 61.0%と最も高くなっている。続いて「子どもの安全を守る」が 40.1%となっている。子どもがのびのびと遊べる環境、子どもの安全の確保が望まれている。

7. 少子化や高齢化について

少子化対策については、「仕事と育児を両立しやすい制度など、職場における環境整備」が 52.7%となっている。また、高齢者対策については、「介護サービスの充実」が 33.5%、「一人暮らし高齢者など要援護者への支援の充実」が 30.9%と高くなっている。

8. 今後のまちづくり施策について

今後、本町がどのような方向でまちづくりに取り組むことが望まれているかについては、「高齢者や障がいのある人に対する福祉の充実したまち」が最も多く 30.3%となっている。続いて「保健や医療サービスが充実したまち」が 24.2%、「子育て支援が充実したまち」が 22.7%となっている。今後のまちづくりの方向として、保健・医療・福祉の充実したまちづくりが強く望まれている。

資料

あなたの声をおきかせください 壬生町住民意識調査

日頃から、町政にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

現在壬生町では、「活力と創意が生きる希望に満ちたまち・みぶ」を将来都市像として各種施策を推進しています。

そこで、今回住民意識調査を実施し、皆さまの日常生活や生活環境、壬生町についての考え方、要望をお聞かせいただき、今後のまちづくりの基礎資料とさせていただきます。

この住民意識調査には、20歳以上の方から無作為に1,500名を対象として選ばせていただきました。調査は無記名であり、ご回答は統計的に処理するため、お答えいただいた皆さまにご迷惑をおかけすることは一切ありません。なお、調査結果につきましては、「広報みぶ」等を通じてお知らせする予定です。

つきましては、ご多忙のおり誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成25年10月

壬生町長 小 菅 一 弥

◆ ご記入にあたってのお願い ◆

1. あて名のご本人がご記入ください。 ※15分程度でご記入出来る内容です。
2. ご記入には、ボールペンや濃い鉛筆などではっきりとお書きください。
3. 各設問によって、回答数を「1つだけ」「2つまで」などと制限しておりますので、設問の指示に従って該当する番号に○印を付けてください。
なお、選択肢に該当するものがない場合は、「その他」を選び、()内にその内容を記入してください。
4. ご回答いただいた調査票は、同封の「返信用封筒」に入れて、切手を貼らずに 11月8日(金) までにご投函ください。なお、住所・氏名はお書きにならないでください。
5. 記入にあたり、ご不明な点がありましたら下記までお問い合わせください。

《問い合わせ先》 壬生町総務部総合政策課 企画調整係

【直通電話】0282(81)1812

(2) 保健福祉分野

番号	項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
1)	各種検診や健康づくりのための講座の開催などの保健サービス	5	4	3	2	1
2)	病院などの医療設備や医療水準	5	4	3	2	1
3)	夜間・休日などの救急医療	5	4	3	2	1
4)	ボランティア養成講座やボランティア活動への参加機会	5	4	3	2	1
5)	保育時間や保育料、受入れ状況など保育内容	5	4	3	2	1
6)	幼稚園や保育園、学童保育などの施設整備	5	4	3	2	1
7)	児童館や身近な遊び場などの施設	5	4	3	2	1
8)	子育て支援センターやファミリーサポートセンターなどの子育て支援体制	5	4	3	2	1
9)	地域包括支援センターや特別養護老人ホームなどの高齢者支援体制	5	4	3	2	1
10)	デイサービスや介護老人福祉施設などの整備	5	4	3	2	1
11)	寝たきり高齢者や障がい者のための在宅サービス	5	4	3	2	1
12)	入所施設等で昼間の活動（自立訓練など）を支援する障がい者福祉サービス	5	4	3	2	1

① 過去5年間で特によくなったと思うこと

番号記入欄

② 特に力を入れるべきと思うこと

番号記入欄

(3) 基盤整備分野

番号	項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
1)	土地区画整理事業などの都市基盤整備	5	4	3	2	1
2)	県道など主要道路の整備	5	4	3	2	1
3)	身近な生活道路の整備	5	4	3	2	1
4)	駅前広場の整備	5	4	3	2	1
5)	公共施設のバリアフリー整備	5	4	3	2	1
6)	鉄道やバス、デマンドタクシーなどの公共交通	5	4	3	2	1

① 過去5年間で特によくなったと思うこと

番号記入欄

② 特に力を入れるべきと思うこと

番号記入欄

(4) 生活環境分野

番号	項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
1)	防災、消防、救急の施設や体制の整備	5	4	3	2	1
2)	交番や防犯灯の設置など防犯対策	5	4	3	2	1
3)	歩道やガードレールの設置、交通安全教育の推進など交通安全対策	5	4	3	2	1
4)	騒音や振動、悪臭、水質の汚染の防止など公害対策	5	4	3	2	1
5)	平地林や河川など自然環境の保全	5	4	3	2	1
6)	身近な公園や大規模な総合公園など公園緑地の整備	5	4	3	2	1
7)	ごみの収集や減量化の推進などごみ処理対策	5	4	3	2	1
8)	聖地公園の整備や管理など霊園・墓地の整備	5	4	3	2	1
9)	上水道の整備	5	4	3	2	1
10)	雨水排水や汚水処理など下水道の整備	5	4	3	2	1
11)	浄化槽の普及などし尿処理対策	5	4	3	2	1
12)	町営住宅や高齢者、障がい者向け住宅の整備など公的住宅の整備	5	4	3	2	1
13)	消費者団体の育成や相談業務の充実など消費者対策	5	4	3	2	1
14)	食の安全・安心に関する対策	5	4	3	2	1

① 過去5年間で特によくなったと思うこと

番号記入欄

② 特に力を入れるべきと思うこと

番号記入欄

(5) 教育文化分野

番号	項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
1)	各種講座開催やサークルの育成など、生涯学習の推進	5	4	3	2	1
2)	図書館の整備や管理運営	5	4	3	2	1
3)	公民館等で開催される講演会や音楽会などの文化事業の内容	5	4	3	2	1
4)	歴史民俗資料館の企画展	5	4	3	2	1
5)	古墳等の管理及び文化財案内板等の整備	5	4	3	2	1
6)	小・中学校などの学校教育施設	5	4	3	2	1
7)	体育館や運動場などのスポーツ・レクリエーション施設	5	4	3	2	1
8)	青少年の健全育成	5	4	3	2	1
9)	男女の性にとらわれない男女共同参画のまちづくり	5	4	3	2	1
10)	小・中学校における国際理解や国際交流	5	4	3	2	1
11)	町独自の教育環境（ALT、補助教員など）	5	4	3	2	1

① 過去5年間で特によくなったと思うこと

番号記入欄

② 特に力を入れるべきと思うこと

番号記入欄

(6) 産業振興分野

番号	項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
1)	買い物しやすい商店街やショッピングセンターの整備など、商業の振興	5	4	3	2	1
2)	工業団地の整備など工業の振興	5	4	3	2	1
3)	農地の保全や生活道路の整備など農村環境の保全	5	4	3	2	1
4)	安全・安心な地域農産物の提供や地域性豊かな農業の振興	5	4	3	2	1
5)	壬生町ブランド（農産物や特産品などの）の推進	5	4	3	2	1
6)	道の駅『みぶ』の充実	5	4	3	2	1
7)	おもちゃ博物館や花まつり、ふるさとまつりなど観光の振興	5	4	3	2	1

① 過去5年間で特によくなったと思うこと

番号記入欄

② 特に力を入れるべきと思うこと

番号記入欄

問4 地域活動や協働のまちづくりについてうかがいます。

(1) あなたは地域の活動に参加していますか。(または、参加したことがありますか。) あてはまる番号を1つだけ選んでください。

- | | |
|---------------------------------|----------------------|
| 1. 参加している-----> | <u>下の(2)をお答えください</u> |
| 2. 過去に参加していたが、現在は参加していない -----> | <u>下の(3)へお進みください</u> |
| 3. これまでに参加したことはない -----> | |

(2) (1)で1の番号を選んだ方(「参加している」と回答された方)にうかがいます。あなたは、どのような地域活動に参加していますか。次の中からあてはまる番号をすべて選んでください。(回答後に次頁の(4)をお答えください)

- | |
|----------------------------|
| 1. 自治会(町内会)などの地域団体の活動 |
| 2. 障がい者や高齢者などへのボランティア活動 |
| 3. まちづくりなどに関する活動 |
| 4. PTA役員や子ども会、スポーツ少年団などの活動 |
| 5. 子育てサークルなどの子どもを通じた活動 |
| 6. リサイクルなどの環境保全のための活動 |
| 7. 消費生活に関する活動 |
| 8. 防犯、防災や交通安全に関する活動 |
| 9. 趣味や学習のためのサークル、団体活動 |
| 10. 地域の教育に関するボランティア活動 |
| 11. 地域のスポーツクラブなどの活動 |
| 12. 地域での外国人との交流、ボランティア活動 |
| 13. その他 () |

(3) (1)で2または3を選んだ方(「現在は参加していない、これまでに参加したことはない」と回答された方)にうかがいます。現在は参加していない(参加したことはない)理由は何ですか。あてはまる番号を1つだけ選んでください。(回答後に次頁の(4)をお答えください)

- | |
|--------------------------|
| 1. 家事・育児が忙しいから |
| 2. 介護や看護で忙しいから |
| 3. 仕事で忙しいから |
| 4. 家族の理解を得るのが難しいから |
| 5. 人間関係などの煩わしさがあるから |
| 6. 身体があまり丈夫でないから |
| 7. 参加するきっかけがないから |
| 8. 自分に適した活動が見つからないから |
| 9. どのように参加すればいいのかわからないから |
| 10. あまり関心がないから |
| 11. その他 () |

(4) あなたは今後、どのような地域活動に参加してみたいと思いますか。次の中からあてはまる番号をすべて選んでください。

1. 自治会（町内会）などの地域団体の活動
2. 障がい者や高齢者などへのボランティア活動
3. まちづくりなどに関する活動
4. PTA役員や子ども会、スポーツ少年団などの活動
5. 子育てサークルなどの子どもを通じた活動
6. リサイクルなどの環境保全のための活動
7. 消費生活に関する活動
8. 防犯、防災や交通安全に関する活動
9. 趣味や学習のためのサークル、団体活動
10. 地域の教育に関するボランティア活動
11. スポーツ活動
12. 地域での外国人との交流、ボランティア活動
13. 参加する考えはない
14. その他（)

(5) 壬生町では、住民と行政が協働してまちづくりを進めることが重要と考え、様々な行政運営を行っております。協働によるまちづくりの必要性についてどうお考えですか。あてはまる番号を1つだけ選んでください。

※協働とは・・・まちづくりの様々な目標を達成するため、住民（ボランティア・NPO・企業等）と行政がお互いに対等な立場で役割や責任を明確にして協力しあうこと。

1. 必要である -----> **下の（6）をお答えください**
2. 必要ではない
3. わからない
4. その他（)

(6) (4)で1の番号を選んだ方（「必要である」と回答された方）にうかがいます。協働のまちづくりを進めるにあたって、どのようなことが重要とお考えですか。あてはまる番号をすべて選んでください。

1. まちづくりに参加しやすい仕組みづくり
2. 身近に参加できるまちづくり会議等の設置
3. 活動団体への支援制度の充実
4. 意識向上のためのPRやリーダー育成
5. 情報を共有できる仕組みづくり
6. 町職員の意識改革
7. その他（)

問5 土地利用についてうかがいます。

(1) 住みよいまちづくりを進める上で、土地利用を決めることは大切なことです。あなたは、町全体の土地利用についてどう思いますか。あてはまる番号を1つだけ選んでください。

1. 人口を増やすためにも住宅地を拡大する
2. 町を豊かにするために工業用地を拡大する
3. にぎわいのある町にするために商業地を拡大する
4. 農業を振興するためほ場整備を推進する。
5. 自然環境を保全するために開発を抑制する
6. 現状のままでよい
7. わからない
8. その他 ()

(2) 計画的な土地利用を実現するためには、各種の土地利用規制や農用地の指定、自然環境の保全などが必要と思われますが、このような土地利用規制のあり方について、あなたはどう思いますか。あてはまる番号を1つだけ選んでください。

1. 限りある土地を有効に利用するためには、利用の仕方を計画的に考えるべきであり、私有地でもその利用の仕方は全体の兼ね合いで、一定の制限が加えられるべきである
2. 土地利用を計画的に行うためには、現在より土地利用の制限を強化しなければ、将来問題が生じると思う
3. 土地利用を計画的に行うべきだと思うが、個人の生活や権利も考えるべきであり、現在より、制限を強化するのは問題である
4. 私有地をどのように利用しようと個人の自由であり、土地利用に対して制限をすべきでない

問6 スポーツ・レクリエーションについてうかがいます。

(1) あなたは、日頃どの程度スポーツ・レクリエーション活動を行っていますか。あてはまる番号を1つだけ選んでください。

- | | |
|-----------|---------------|
| 1. ほぼ毎日 | 4. 年に数回程度 |
| 2. 週に数回程度 | 5. 年に1回行うかどうか |
| 3. 月に数回程度 | 6. まったく行っていない |

(2) あなたは、現在スポーツ・レクリエーションのクラブや同好会などに加入していますか。あてはまる番号を1つだけ選んでください。(回答後に次頁の(4)をお答えください)

1. 地域のスポーツクラブなどに加入している
2. 民間スポーツジムなどに加入している
3. 過去に加入していたが、現在は加入していない ----->
4. これまでに加入したことはない -----> **次頁の(3)をお答えください**

(3) (2)で3または4の番号を選んだ方（「現在は加入していない、加入したことがない」と回答された方）にうかがいます。加入していない理由についてあてはまる番号を1つだけ選んでください。（回答後に次の（4）をお答えください）

1. 家事、仕事、育児などで時間がないから
2. 病気、けが、高齢などの理由でスポーツや運動ができないから
3. スポーツや運動は嫌い、苦手、興味がないから
4. 始めるきっかけがないから
5. 施設や教室の利用時間と自分の時間が合わないから
6. 参加できる教室やクラブ、団体がないから
7. スポーツに関する情報がないから
8. その他（)

(4) あなたは、市民のスポーツ・レクリエーション振興のために、どのような施設があるとよいと思いますか。あてはまる番号を2つまで選んでください。

1. プロスポーツ大会が開催できるような大規模な体育館
2. 身近な地域でスポーツが楽しめる地域ごとの体育館
3. 陸上競技やサッカーなどができる競技場
4. 野球やソフトボールの球場
5. アウトドア（バーベキューなど）が楽しめる公園
6. 屋内、屋外のプール
7. 柔道、剣道、空手などの武道館
8. 屋内、屋外のテニス場
9. 屋内、屋外のフットサル場
10. その他（)

問7 子育て・教育環境についてうかがいます。

(1) あなたは、本町が子どもたちを育て、教育するのに環境のよいまちだと思いますか。あてはまる番号を1つだけ選んでください。※子どもとは、主に小学生を想定してください。

1. よい環境だと思う
2. まあまあよい環境だと思う
3. 普通だと思う
4. あまりよい環境だと思わない
5. よい環境だと思わない

(2) よりよい子育て・教育環境のために、どのようなことをすればよいと思いますか。あてはまる番号を3つまで選んでください。

1. 子ども同士で安心して外遊びができる場所を充実する
2. 子どもの安全を守る
3. 児童館や公民館、図書館などで子どもが参加しやすいイベントを充実する
4. 児童館や公民館、図書館などを利用しやすいようにする
5. 学校の校庭や体育館などを、放課後などに利用しやすいようにする
6. 学校の先生たちや教育内容を充実する
7. 学校の施設内容を充実する
8. 放課後子ども教室や放課後児童クラブを充実する
9. 子どもが参加するイベントなどの情報提供を充実する
10. ファミリーサポートなど、地域ぐるみの子育て環境を充実する
11. 総合型地域スポーツクラブや芸術などのクラブ活動を充実する
12. 学習塾など、子どもの学力を伸ばすための施設を充実する
13. 地域に住む人たちとの交流の場を増やす
14. 親同士の交流の場を増やす
15. その他（)

問8 少子化や高齢化についてうかがいます。

(1) 少子化対策としてどのようなことが重要だと思いますか。あてはまる番号を2つまで選んでください。

1. 仕事と育児を両立しやすい制度など、職場における環境整備
2. 必要とするすべての人が利用できる保育サービスなどの充実
3. 児童手当など子育て世代への経済的支援
4. 結婚を促す非婚化、晩婚化対策
5. 安全で、安心して子どもを産み、育てることができる地域の環境整備
6. 地域社会における子育て支援策
7. 子どもを持つことの意義などの意識啓発・教育
8. その他（)

(2) 高齢者対策としてどのようなことが重要だと思いますか。あてはまる番号を2つまで選んでください。

- | | |
|--------------------|---------------------------|
| 1. 医療環境の充実 | 8. 文化活動やスポーツ活動などの充実 |
| 2. 介護サービスの充実 | 9. 高齢者の生活相談など相談機能の充実 |
| 3. 介護予防などの健康づくりの充実 | 10. ご近所など地域の人たちとの心の触れ合い |
| 4. 日常生活の支援サービスの充実 | 11. 就労支援の充実 |
| 5. 高齢者の住まいの環境の充実 | 12. 一人暮らし高齢者など要援護者への支援の充実 |
| 6. 緊急時の避難など安全対策の充実 | 13. その他（) |
| 7. 高齢者の外出、交通環境の充実 | |

問9 今後のまちづくり施策についてうかがいます。

(1) あなたは、これから本町がどのようなまちづくりの施策を重点的に進めて欲しいと思いますか。あてはまる番号を3つまで選んでください。

1. 地震、台風などの自然災害に強いまち
2. 防犯、交通安全等の取り組みが進んでいるまち
3. 鉄道やバス、デマンドタクシーなどの公共交通の発達したまち
4. 上下水道、道路、市街地整備などの社会基盤の充実したまち
5. 保健や医療サービスが充実したまち
6. 高齢者、障がいのある人に対する福祉の充実したまち
7. 子育て支援が充実したまち
8. すべての人々の人権が保障されたまち
9. 教育の充実したまち
10. 伝統や歴史を活かした文化の香り高いまち
11. 市民の文化・スポーツ活動が盛んなまち
12. 観光で多くの人々が訪れるまち
13. 娯楽やレクリエーション等を楽しめるまち
14. 産業活動が盛んで経済的に豊かなまち
15. 情報化の進んだまち
16. まちに花や緑があふれた庭園のようなまち
17. 豊かな自然環境と調和した美しいまち
18. リサイクルや省エネルギー等が進んだ自然環境にやさしいまち
19. 住民が積極的にまちづくりに参加し、行政と協働してつくる住民主体のまち
20. 住民同士がふれあい、コミュニティ活動が活発なまち
21. 住民が主体となって地域の自治を推進するまち
22. 人口が年々増加していくような勢いのあるまち
23. その他 ()

■質問については以上です。その他、今後のまちづくりについてのご意見、ご要望、ご提案などがありましたら、自由にご記入ください。

～～ご協力ありがとうございました。～～

この調査票は、同封の封筒に入れて 11月8日（金）までにご投函ください。